

SURE: Shizuoka University REpository

<http://ir.lib.shizuoka.ac.jp/>

Title	韓国における日本大衆文化の調査研究(7)
Author(s)	馬居, 政幸; 夫, 伯
Citation	静岡大学教育学部研究報告. 人文・社会科学篇. 54, p. 73-137
Issue Date	2004-03
URL	http://doi.org/10.14945/00002911
Version	publisher
Rights	

This document is downloaded at: 2015-07-11T13:10:05Z

韓国における日本大衆文化の調査研究（7）

Researches on Japanese Mass Culture in Korea (7)

馬 居 政 幸・夫 伯
Masayuki UMAI and Baek Poe

（平成15年10月1日受理）

はじめに

我々は本年（平成15年）3月に、平成11（99）年度～平成13（01）年度科学研究費補助金（基盤研究B2）（研究代表者 馬居政幸）にもとづく研究成果報告書『韓国における日本文化開放についての調査研究』をまとめた。また、02年度より、新たに認められた平成14（02）年度～16（04）年度科学研究費補助金（基盤研究B2）「韓国における日本文化開放と韓日相互理解教育についての調査研究」（研究代表者 馬居政幸）に取り掛かることができ、本年はその二次次として、これまでの継続調査に加えて新たな観点にもとづく調査研究を実施中である。

したがって、本稿では、これまでの研究成果のまとめと新たな調査の開始という新旧の調査研究が交錯する時期における報告であることをふまえ、改めて95年に本研究を開始して以来の調査研究の目的、実施過程、成果、課題、そしてそれらの変遷についてまとめておきたい。そのために、研究成果報告書『韓国における日本文化開放についての調査研究』の「第I部 第1章 調査研究の概要」を再録（一部修正）しておきたい。さらには、新たに作成した質問紙によって02年度より開始した調査研究の中間報告をしておきたい。また、末尾に、この質問紙調査によって得た基本的なデータを図示しておきたい。

1. 調査研究の概要 — 『韓国における日本文化開放についての調査研究』より—

1) 本調査研究の経緯

我々は90年代初頭、禁止されているはずの漫画やアニメを代表とする日本（大衆）文化が韓国青少年に広がる社会的背景に関心をもった。その理由は、過去の歴史に起因する反日意識に基づく文化侵略批判や有害文化批判が声高に提起される一方で、良質文化は受容すべきとの意見があったからである。

そのため、次の2点を主たる研究課題として科学研究費を申請した。

- ①韓国青少年への日本文化浸透状況とその評価の実態把握のための資料・データの収集、
- ②その分析による日韓両国青少年の相互理解促進のための課題と方法の提示

幸いにも、「韓国における日本の大衆文化についての調査研究」(研究代表者 馬居政幸)をテーマとする平成7(1995)年度科学研究費補助金(国際学術研究)として受理され、ソウル市において、次の2種の調査を実施することができた。

- ①日本文化浸透状況把握のための小・中・高校生とその父母、・大学生、・企業で働く青年に対する聞き取り・質問紙調査(小・中・高校生 300名)
- ②評価の実態を把握するための教育関係者、研究者、マスコミ関係者、日本文化の翻訳、出版、販売事業の従事者・関係者に対する聞き取り調査

そして聞き取り調査の結果を整理し、「公的-私的」、「日常的-非日常的」の二の軸で分類・分析することにより、戦後(解放後)50年を経てもなお韓国の人たちの中に反日意識が育成され続ける背景として、次のような社会過程が存在することを明らかにした。

- ①日常的に学校教育を通じて教えられる公的な事実としての歴史認識
- ②日常的なテレビ・新聞等の情報環境における公的な反日情報と歴史認識の再確認
- ③日常の身近な人間関係や生活習慣に刻まれた私的な植民地時代の被害事実
- ④慶祝日や名所・旧跡の碑文などによる非日常的で聖的な価値に基づく公的な歴史認識の正当化
- ⑤家族や一族の忌日(命日)などで確認される非日常的で聖的な価値に基づく私的な反日意識の正当化
- ⑥このような韓国の現状を無視するとして韓国の人達にとらえられない日本の側の対応とその事実を増幅する報道。

さらに、小・中・高校生への質問紙調査の結果から次のような実態が明らかになった。

禁止されているはずの日本の漫画単行本ハンゲル訳を高校男子の9割、高校女子の8割が読み、ハンゲル訳の日本アニメを小学男子の9割、小学女子の8割が視聴していた。高校男子の9割は日本テレビゲームを経験者し、高校女子の5割が日本歌謡を聞き、日本の歌手を高校男子の4割、高校女子の3割が衛星放送で見ていた。

このような調査結果から、日本の大衆文化は韓国青少年の私的な日常生活に極めて広く浸透し、しかも、初等学校→中学校→高等学校と成長するにしたがい、接触頻度や関心・意欲が高まる傾向があることを確認できた。

さらに我々は、独立50周年を契機とする世論の変化、ソウル市都市圏と他地域との差異、急激な民主化と経済成長に伴う学校・家庭・地域社会での生活様式の変化を考慮した継続かつ多面的な調査の必要性を痛感し、同一テーマで3年計画の調査研究を申請し、平成8(96)年度～平成10(98)年度科学研究費補助金(国際学術研究)「韓国における日本の大衆文化についての調査研究」(研究代表者 馬居政幸)として認められた。

そこで、ソウル市、釜山市、大田市、光州市(96年度のみ春川市)において、以下の継続調査と新たな調査を実施した。

- ①継続調査としての関係者への聞き取り調査と初等・中学・高校生への質問紙調査
- ②家庭や地域での生活様式の変化に関する新たな聞き取り調査
- ③小・中・高校の授業過程と学校行事の調査や教科書ならびに第7次教育課程に関する新たな資料の収集・分析

その結果、日本大衆文化の青少年への浸透はソウルのみでなく韓国全土に確実に拡大する一方で、従来のような反日意識を伴う非難の減少を確認した。さらに、このような変化の背後に、社会意識的にはOECD加盟に象徴される経済力や政治力への自信、社会構造的には新中間層の定着と日本文化に

違和感のない若者（新世代からX世代へ）の増加があることを確認した。

だが、マスコミ、教育制度、生活慣習等に内在する反日意識を再生産する社会構造は、世代差を越えて日本批判を顕在化させる装置として機能し、特にソウル以外で強固なことも確認した。さらに、経済成長に伴う急激な都市への人口移動、生活様式の都市化、核家族化、高学歴化、少子化の進行が、日本文化受容の社会的基盤になる一方で、日本と同様の問題を伴って子どもの生活構造を改編しつつあることを確認した。ただし、日本と異なり、都市中間層の家族文化に伝統文化が継承され、一種の安定した状況が生み出されていることも確認した。

加え、97年11月末に急激に顕在化した経済危機と大統領選挙にともなう日本文化の評価への影響等についても聞き取り調査や資料収集につとめた。その結果、従来の韓国社会では、政治・経済状況に問題があると反日意識が高まったが、経済危機や大統領選挙にもかかわらず日本（文化）批判の声は高まらなかった。その理由について、調査結果をもとに、共同研究者の間で分析・論議することから、韓国社会に次に示す新たな2種の社会過程が進行していることを確認した。

- ①全体として経済成長と民主化の流れが相互に補完しつつ定着し、経済危機や選挙による変化を吸収する新中間層の拡大と社会意識の成熟化の進行
- ②近年の急激な情報化と世界化（国際化）により反日意識の前提にある自民族中心主義的価値意識の相対化の進行

しかし、その後、我々は、金大中新大統領による日本文化開放の決定と経済危機克服に向けての経済・社会構造の急激な再編成という予想外の状況の現出により、より拡大した視点からの継続調査の必要性を痛感した。そのため、以下に示す観点により、新た調査の実施を求めた。

- ①日本文化全体の浸透状況とその評価について、日本文化開放施策準備段階から実施後の影響についての継続調査の必要性
- ②経済危機による社会構造の再編成が及ぼす韓国青少年の意識と行動の構造を枠付ける学校・家庭・地域の生活様式の改編多面的調査の必要性
- ③同じ危機にあるアジア各国における日本文化の浸透の影響や問題を解明するための貴重なデータ
そのため、新たな3年計画の調査研究を考案・申請し、平成11(99)年度～平成13(01)年度科学研究費補助金(基盤研究B2)「韓国における日本文化開放についての調査研究」(研究代表者 馬居政幸)として認められ、調査研究の実施にのぞんだ。

2) 調査研究の結果の概要

上述した経緯により、本調査研究を実施してきたが、その目的は次の3点である。

第一に、金大中大統領がその就任とともに決定した日本文化開放政策による変化を把握することを目的に、大衆文化のみでなく、日本文化全体の韓国青少年への浸透状況とその評価について、施策準備段階から実施後の影響を含め、継続調査を実施すること。またその調査過程を通じて、現代社会における文化政策と社会意識との関係の実証研究における課題を考察する上での研究データを獲得すること。

第二に、経済危機による社会構造の再編成下において、日本文化を受容する韓国青少年の意識と行動の構造を枠付ける学校教育ならびに家庭や地域社会での生活様式の変化を多面的に把握すること。

第三に、経済危機の中で国民のアイデンティティやナショナリズムと直接結びつく日本文化開放政策に伴う変化の調査研究に基づき、同じ経済危機にあるアジア各国における日本文化の浸透の影響や問題あるいは文化政策の課題を解明するための基礎データを獲得すること。

また、この目的を達成するため、99年、00年、01年に、以下のような調査を、韓国において実施してきた。

①ソウル市、大田市、釜山市、光州市での継続調査の実施

- ・ 初等学校生、中学生、高校生、大学生、企業で働く青年への聞き取り調査ならびに初・中・高校生に対する質問紙調査
- ・ 青少年教育・教育行政関係者、文化政策関係者、マスコミ関係者、日本文化関連事業関係者等への聞き取り調査と関係資料の収集

②経済危機による青少年の行動・意識の変化の構造を解明するための初等学校、中学校、高等学校の教育過程（教育課程、教育方法、授業過程）の分析・調査

③経済危機にともなう家庭や地域社会での生活様式の変化に関する社会教育・青少年教育関係者ならびに家庭の父母への聞き取り調査

まず、99年から00年にかけての調査結果は、上述した98年までの調査結果と比較して、日本文化受容とそれを肯定的に評価するという面で、我々の予想を超えたものであった。

調査内容をあげるに、日本文化開放政策実施後の日本文化浸透状況とその評価の変化を把握するため、従来と同一質問によるソウル市、大田市、釜山市、光州市の小・中・高生への質問紙調査（99年度2383名 00年度2982名）と教育関係者への聞き取り調査を実施した。同時に、開放政策の目的の一つでもある経済危機への対処に伴う経済社会の変化による青少年の行動・意識への影響について、研究者やマスコミ関係者を対象に聞き取り調査を実施するとともに継続的に資料を収集・分析した。さらに、日本文化開放と経済危機の背景にある工業化から情報化へと急激に転換する韓国社会の構造変動による青少年の生活様式や人間関係の変化を解明するための新調査を実施した。

その結果、9割以上の高校生が日本漫画を読み、10歳前後になれば日本アニメを視聴するという傾向を代表に、小・中・高生の日本文化への接触状況に変化なく、開放政策以前に日本文化が青少年の日常生活の中に浸透していたことを改めて確認した。聞き取り調査でも量的な面での開放政策の影響を指摘する声は少ない。むしろ、漫画、ゲームなど開放施策以前にほぼ全体に浸透していた日本文化の場合には、韓国製品のほうが日本製品を質的量的に凌駕する傾向があることも把握できた。日本と韓国の文化産業が互角に競争する段階にあることを示唆するデータを得た。

他方、質的な評価の面では、日本文化へのステレオタイプの批判が後退し、リアルタイムで広がる日本のファッション、商品、風俗などに対しても、文化侵略という批判が聞かれなくなった。その背後に、経済危機によるIMF支援受入れを契機に、自民族中心主義から日本を含む国際社会との協調による危機克服、という政策と世論双方における転換があることを、マスコミ関係者や政策立案にかかわる専門家への聞き取り調査から確認した。加えて、情報化の急激な進行を反映した「N世代」(neo generationとnetworkのN)という新たな世代の誕生が注目される一方で、日本文化への判断基準が過去の歴史から未来の可能性に移行する傾向も把握した。

このような99年から00年にかけての調査結果と過去4年間のデータを総合し、その傾向について研究者や文化政策・産業関係者への聞き取り調査から、日本文化開放政策実施を前後する韓国社会の変化を00年度の時点で次の三つにまとめた。

- ①韓国青少年の世界に、日本の子どもや若者の文化がリアルタイムで広がる基盤が既に成立していること
- ②韓国青少年の日常経験と結びつく行動や文化のレベルで、日本と日本人に対する肯定的、かつ積極的な興味や評価が高まる傾向があること

③日本文化開放施策は個別的な開放方法、内容進行度の問題とは別に、日本文化(大衆)や日本人への拒否感を和らげる契機になっていること

さらに、本調査研究をふまえ、馬居は00年10月、韓国日本文學會の要請で「韓国は今後日本文化をいかに受け入れたらよいか」をテーマとする(2000年秋期国際学術大会シンポジウム)の基調発表者として、「韓国青少年における日本大衆文化の接触状況にみる受容論議の問題性と課題」と題し、本調査研究に基づく提案を、次の3点にわたり提示し、研究者や行政、マスコミ関係者からも評価され、新聞等により広く紹介された。

- ①日本文化に関する論議は、既に韓国社会のなかに再生産システムや流通システムを伴って広く浸透しているという現実認識から始めるべきである
- ②プラスであれマイナスであれ日本文化に特権的位置を与えるべきでない
- ③重要なのは日本文化の受容方法ではなく、今育ちつつある韓国の子どもたちが求める文化の再構築である

ところが、01年2月に実施した同一の質問文による初等・中学・高校生への質問紙調査の詳細な分析から、一貫して上昇していた日本へのプラスイメージが反転し、マイナスイメージが増加する傾向が明らかになった。いわゆる教科書問題の影響と考えられ、この点をより明らかにするため、平成13年度調査では4月末、8月前半、9月半ばに訪韓し、中・高・大学生、若者、教育・マスコミ・出版・交流団体などの関係者に、教科書問題を中心に集中・継続的に聞き取り調査を実施。その結果、次のような日本批判の三種の層とそのような批判への新たな二種の問題点の指摘を把握した。

- ①自己の経験をもとに日本批判を展開できる旧世代と総称される中高年の男女。直接経験者の高齢者に加えて、朝鮮戦争で荒廃した国土に生まれ、復興の厳しさとともに育った現在40代も含まれ、最も厳しく教科書問題に反応した層。
- ②経済成長後の韓国に育った20代後半から30代にかけての新世代と総称される男女。旧世代に対抗し日本文化を積極的に摂取。本来は教科書問題より自分の生活や子どもの進学を優先させる層だが、親類縁者から過去の苦難を当事者の情感を伴って直接感得ができた世代。このような子ども時代に獲得した知識と感情のセットが蘇ったようである。
- ③急激に普及したインターネットの世界から学ぶN世代とよばれる10代の男女。PCを自在に操作する中学生を典型に、最も新しい世代がインターネットを介して最も古い旧世代の経験に基づく知識と感情を獲得したことによる結果。インターネットの普及が却ってハンゲルでしか解せない閉じた言語空間の密度を高め、旧来の日本批判の新たな社会過程が形成されつつあうことを把握。

他方、このような日本批判に対し、

- ①感情的になってはならない、
- ②韓国の教科書にも問題がある、との指摘が新たになされていることを確認。

このような教科書問題を巡る変化の調査結果から次のような新たな調査研究の必要性が明らかになった。

第一に、日本文化開放と日本理解の拡大は単純に結びつくのではなく、両者を媒介する社会的文化的基盤の解明が急務である。

第二に、文化開放と経済危機克服のための情報化の推進に代表される社会生活の改編が重なることにより、韓国社会における言論の自由が進行。その結果、従来の政府主導ではなく、国民各層による日本批判もまた容易になり、情報化がそれを助長することが明らかになった。

このことから、日韓青少年の間における相互理解を進めるためには、従来の延長ではなく、両国の社

会的文化的基盤に根ざす障害の開示と相互理解促進のための教育プログラムを積極的かつ早急に開発・実践する必要がある。

第三に、日本文化開放は教科書問題で中断したため、本格的な開放は今後の課題である。加えて、開放促進者の金大中大統領の任期終了や経済不況等による経済的政治的不安定さから、日本文化開放の韓国青少年の意識と行動への影響についての最も重要な変化の把握のためには、少なくとも今後3年間の継続調査が必要である。

この新たな課題に基づく調査研究を進めるために、我々は01年度調査から、次のような準備にとりかかった。

- ①新たに韓国教育課程評価院の協力を得て、国内小・中・高の教員による日本理解のための教育課程の現状の問題点を解明する調査の準備
- ②慶熙大学校国際教育院やソウル市内日本語教育関係の出版社や教育院(専門学校)、あるいは韓国テレビ局のKBS,SBSのスタッフの協力えて日本に関する教育課程開発のための調査の準備
- ③ソウル市、大田市、釜山市では、これまでの調査研究で協力いただいた教育庁、社会教育団体、韓日友好協会などで、既に日本理解のための教育課程開発に向けての問題点把握への準備

そして、新たな3年計画の調査研究を申請し、平成14年度～16年度科学研究費補助金(基盤研究B2「韓国における日本文化開放と韓日相互理解教育についての調査研究」(研究代表者 馬居政幸)として認められた。しかし、このことは同時、99年、00年、01年の全調査をまとめる上でも、これまでの8年度以降の全調査結果の総合的な再検討と補充調査が必要になったことを意味する。そのため、研究成果報告書を取りまとめる時期の延期を申請するとともに、01年から02年にかけて新たな調査の実施とこれまでの調査結果の総合的な検討を行った。

その過程において、韓国社会では再び大きな変化が生じていることを我々は確認せざるをえなかった。その契機となった社会的事象の代表が、日本との共催によるワールドカップの開催と新たな大統領を選ぶ選挙である。いずれも、教科書問題で距離ができた日本との関係を見直す機会となった。同時に、IT(情報技術)化の更なる進行に象徴される社会の情報化の拡大と重なることにより、伝統的な儒教倫理に支えられた長幼の序を重視する社会意識や行動様式の構造に大きな変化が生じていることも明確になってきた。

我々は、このような新たな変化を、これまで実施してきた調査結果の総合分析に生かすべく、更なる検討を進めようとしてときに、韓国東アジア日本学協会より、「2002年度秋季国際學術大會」(02年10月12日)において、「グローバル時代 韓日共同文化 構築方策」をテーマとするシンポジウムでの提案者として招聘された。そのため、「青少年における大衆文化の役割-韓日共同文化構築の視点から-」と題し、これまでの調査結果と相互理解教育推進という新たな課題意識を重ねる観点から、日韓双方の青少年がリアルタイムで共有する若者文化を介した日本文化への意識の変化について、共同研究者を代表して馬居が発表した。

3) 研究報告書の構成と今後の課題

上述したことから理解されるように、我々の調査研究は、文化開放が開始された99年から00年、それを追うように生じた00年から01年の教科書問題、そして、00年から01年にかけてのワールドカップ共催や大統領選挙で顕著になった韓国青少年の変化と、韓国社会が大きく改編される過程での作業となった。それは、研究対象として非常に醍醐味に富むものであったが、他方、用意した仮説を次々と書き換えなければならない過程であった。その作業は今も続いているといわざるをえない。その意味

で、我々は、先立つ二期にわたる調査研究と新たな3年計画による調査研究への橋渡しの役割を持つものとして、次のような構成によって『韓国における日本文化開放についての調査研究』（平成11年度～平成13年度科学研究費補助金研究成果報告書）を作成した。

はしがき

第I部 調査研究の概要と調査結果の分析

第1章 調査研究の概要

第2章 韓国における日本文化開放と日本文化受容論議の課題と問題性

—99～00年調査結果に基づく分析—

1. 研究の経緯
2. 日本文化への接触状況
3. 日本文化接触状況の変化
4. 日本と日本人に対する評価の変化
5. 受容論議の問題性と課題
 - 1) 現実への覚めた認識を
 - 2) 日本文化を相対化し、異文化としての位置づけを
 - 3) 日本文化受容ではなく韓国文化の再構築の始点からの論議を
6. 資料1～4

第3章 韓国における日本文化開放と日本歴史教科書歪曲問題

—00～01年調査研究に基づく分析—

1. 研究の経緯
2. 2000年度質問紙調査から
 - 1) 日本文化への接触状況
 - 2) 日本文化接触状況の変化
 - 3) 日本文化の所有状況
 - 4) 日本と日本人に対する評価の変化
3. 教科書問題に関する聞き取り調査から
 - 1) 韓国世論の側から
 - 2) 教科書問題の抗議への反応
 - 3) インタビューの旅
 - 4) 歴史教科書歪曲問題復活の背景
 - 5) 中学生の中に生じた変化とは
 - 6) もう一つの韓国
 - 7) 改めて共感の帯の創造を
 - 8) 終わりに代えて・・・一ヵ月後の韓国での聞き取り調査から
4. 資料

第4章 韓国における日本文化開放と韓国青少年の変化

—01～02年調査研究に基づく分析—

1. 研究の経緯
2. 調査結果が示す韓国青少年の日本大衆文化への評価の変化
3. 少女漫画「Paradise Kissパラダイス・キス」にみる大衆文化の役割
4. 漫画が自己形成に果たす役割と社会的背景の変化
5. 共同文化構築への課題を求めて
6. 資料

第Ⅱ部 資料編

1. Q.1 接触頻度
2. Q.3 日本に関連したものの購買頻度
3. Q.5 最初に接触したきっかけ
4. Q.6 ①日本の翻訳漫画
②日本の翻訳漫画映画
③未翻訳の日本の漫画映画
④日本の童謡や大衆歌謡の接触頻度
⑤コンピューターやテレビゲームの有無
⑥テレビゲームの利用頻度
⑦日本の写真や雑誌に対する読み方
⑧CGやインターネットの利用頻度
5. Q.7 所有数
6. Q.8 ①初めて見たアニメや漫画の年齢
②接触媒体
7. Q.9 使用頻度
8. Q.10 日本の漫画についての印象
9. Q.11 ①おもしろい
②かっこいい
③役に立つ
④いやらしい
⑤暴力的
⑥罪悪感
10. Q.12 日本や日本人に対する考え
11. 調査用紙

本来なら、統一するテーマで、また年度単位にまとめるべきだが、上述した理由から、韓国社会の変化を象徴する言葉と年度をまたぐ様式にせざるをえなかった。さらにその内容は、新たな3年計画の調査研究を見据えた仮説の提示という位置づけでまとめざるをえなかった。

その意味で、基礎資料として提示するために、第2章末尾に99年度の質問紙調査の集計結果を、また第3章末尾に教科書問題に関する聞き取り調査の結果を、さらに第4章末尾に00年と01年度の質問紙調査の集計結果の図表を添付した。さらには第Ⅲ部を設け、3年間の質問紙調査の結果が比較できるようにした。参照いただきたい。

最後に、我々がこれまでの調査研究をふまえ、現在、とりくんでいる課題を3点提示して、本章の末尾としたい。

まず第一に、日本文化開放政策の進行に伴う韓国青少年の意識と行動の変化把握のための継続・発展調査研究を行うことである。

我々は、既に7年間にわたり、ソウル市、大田市、釜山市、光州市において小・中・高校生、大学生、企業で働く青年を対象に聞き取り調査と質問紙調査を継続実施してきた。それをさらに継続・発展させ、歴史教科書問題によって中断された日本文化開放の再開・拡大による日本文化接触の日常化と多様化やその評価・影響に関する調査結果を、文化開放以前、文化開放開始・推進期、文化開放中断期という三期に区分可能なこれまでの調査結果と比較・検討することから、韓国青少年の生活様式や価値意識への日本文化の影響や日本認識の特徴と問題点を明らかにする。加えて、日本文化開放の評価の把握を目的に継続してきた青少年教育、行政、マスコミ関係者や日本文化輸入にかかわる業者等への聞き取り調査結果を踏まえ、文化開放進行後の韓国社会の文化的教育的課題を明らかにするために同一対象への継続・発展調査を実施する。

第二に、日本理解・批判に関係する多様な学習機会等の青少年への影響とその社会的文化的基盤解明のための調査研究である。

すなわち、文化開放施策とは別に韓国社会では、近年、学校外の教育機関や社会・地域活動が拡大し、新たな日本・日本文化の理解や批判に結びつく傾向が見られる。そのため、その実体と問題点ならびに韓国青少年への影響を把握することを目的に、社会教育組織・施設や各種専門学校(学院)、情報教育産業等の教育・活動内容に関する資料収集・分析ならびに関係者への聞き取り調査と受講者への質問紙調査を実施する。さらに、このような新たな日本理解・批判の社会的文化的基盤を解明するために、97年経済危機以後の韓国政府の改革施策に伴う小・中・高等学校の教育内容や教室文化の改編と家庭や地域社会での生活様式の変化とりわけインターネットを代表に情報環境の急激な拡充の青少年への影響と問題点についての関係者への聞き取り調査や関係機関への参与観察ならびに定点調査を定期的実施する。

第三に、日韓の相互理解教育のプログラム開発のための調査研究である。

すなわち、上記①②の調査研究をふまえ、小学校から大学にいたる教育課程、日本語専門学校(学院)や社会教育機関による学習内容、を活用した双方向的な情報交換などにより、現在、韓国青少年が得ることが可能な日本と日本文化ならびに日本語教育のための様々な教育内容・方法と情報環境の特徴や問題点の調査分析に基づき、日韓両国の社会的文化的差異を重視した相互理解教育のプログラム開発のための調査研究とモデルプログラムによる実験調査を実施する。

第四に、日韓比較の観点からの調査結果の総合的検討のために、上述した韓国での三種の調査研究の結果をふまえて、本調査研究最終年度の04年に日本の青少年や教育関係者等に対する比較調査を実施し、日韓双方の共同研究者による総合分析を報告書としてまとめることである。

2. 02年度(03年質問紙調査)から

1) 調査内容の再検討と新たな調査票の作成

上述したように、我々はこれまでの7年間の継続調査の成果をふまえて、02年度より新たな3年計画による調査研究を開始した。その初年度として最も重要な検討課題になったのが、本調査研究の中心に位置付けられる初等学校、中学校、高等学校の学生を対象とする質問紙調査の再構成であった。

我々は一部修正したものの、基本的な調査項目は同一の質問により7年間継続して調査を実施し、その間に生じた韓国社会の変化を明確に反映したデータを蓄積することができた。しかし他方でこのことは、我々が用いてきた調査票は、調査を開始した95年の時点での韓国社会の理解に基づくものであって、その後の変化を想定して作成したものではなかった。

その想定外の変化の象徴が、日本文化開放の実現のみでなく、韓国の現代（大衆）文化が東アジアという市場を舞台に日本と対等に競争するまでに成長してきたことである。さらに経済危機克服のため、韓国政府がIT（情報技術）産業育成を積極的に推進したことにより、急激なIT化の影響を知る上で、功罪両面において日本の先を進むことになった。とりわけインターネットの高い普及率は、意図せざる社会現象を生み出し、その影響は若い人たちほど大きい。近年の日本教科書問題への批判の急激な高まりや昨年（02年）大統領選挙結果に見られる予想を覆す投票行動は、インターネットの普及なくしてありえなかったと考える。さらには、80年代に定着した民主化、少産化、高学歴化の進行に伴う社会の仕組みや家族と人の育ちの変化と近年の急激なIT化の相乗効果により、男女の就業構造や社会意識が変化し、日本を越える速さで少子化が進行している。これらは、韓国青少年における日本文化の広がりをもふまえて、日韓領国青少年の新たな相互理解教育を促進するための課題の把握を目的とする本研究調査にとって、きわめて重要な社会的ファクターとなる。

このような韓国社会の変化に伴う新たな調査研究のテーマの設定や調査内容の概要については、既に前章において述べたが、それらを具体化するために、我々は95年の予備調査を経て、①96年より継続する調査項目と②新たな状況下でのデータ収集のための調査項目という二つの要請を満たすことが可能な調査内容にするために、従来の調査票の再検討を行なった。特に、韓国における日本文化の実態や日本と日本人への評価に関する調査項目を見直し、今後継続して収集すべき質問を厳選した。

他方、韓国青少年の意識や行動あるいはその背後にある生活様式や人間関係の変化の把握を求める新たな調査項目設定のために、研究代表者の馬居が日本で実施してきた規範意識に関する中・高校生調査を手がかりにすることを提案した。そして、韓国側共同研究者との論議によって、日韓両国の青少年の比較が可能な質問項目を吟味した。さらに、数種類の調査票を作成し、韓国の学生対象にプリテストを行う一方で、質問内容の妥当性をより深く検討するために、関係者への聞き取り調査を実施した。

この二種の調査結果をふまえ、日本との比較を通して韓国の子どもたちの現状と課題の把握が可能になる調査項目を選定し、調査票を完成させた。その質問内容は、本報告の「3.資料編」を参照いただきたい。ここでは、①継続調査項目と②新たな調査項目それぞれから代表的なものを選んで、調査結果を紹介しておきたい。

なお、初・中・高生対象の質問紙調査は本来02年度中に実施すべき課題であった。だが、上述した新たな調査票の検討過程で予想を超える時間が必要になり、調査実施予定の二学期末までに調査票を完成させることができなかった。加えて、02年度から韓国の初等学校、中等学校、高等学校では、12月末に冬休みに入った後、新学期が始まる3月2日までの間は、登校日はあるものの授業が実施されなくなった。そのため、02年度中に調査を実施することができず、調査実施日を03年度の新学期開始後の各学校が許可してくれる日時に移行せざるを得なかった。その結果、最初の定期試験が終了する03年5月末から6月にかけて調査実施が可能になった。また、調査対象者も、これまで初等学校5年生、中学校2年生、高等学校2年生であったが年度をまたいでの実施になったため、初等学校6年生、中学校3年生、高等学校3年生にすることを求めた。だが、高等学校のみ3年が受験の学年であることを理由に調査の許可がおりず、2年生を対象とせざるをえなかった。

ところで、02年度調査は質問紙調査のみではなく、聞き取り調査、参与観察、資料収集など多岐にわたる。そのため以下の調査報告では、02年度調査と記す場合は、このような02年度に実施した多用な調査全体を示すこととする。他方、02年度調査ではあるが、03年5月から6月にかけて実施した質問紙調査については03年質問紙調査もしくは03年調査と記すことにする。

2) 継続調査項目の調査結果から

ここでは03年質問紙調査の調査項目の中から、96年度より継続して調査してきた項目について、02年度調査全体の調査結果を考慮しつつ、その概要をまとめておきたい。

(1) 日本文化への接触頻度

図1は、韓国の静少年の生活の中に日本の大衆文化がどの程度広がっているかを明らかにすることを目的に質問してきた最も基本的な項目の調査結果を図示したものである。すなわち、「①日本の翻訳漫画」、「②日本の映画(アニメを含む)」、「③日本の大衆歌謡」、「④日本のゲーム」、「⑤日本の雑誌、写真集」、「⑥日本の衛星放送」、「⑦インターネットによる日本文化の接触」という7項目それぞれの接触状況(「ほぼ毎日」、「一週間に数回」、「半月に数回」、「一ヶ月に数回」)を質問した結果である。なお比較のため、01年度調査の数値を図1の末尾に付加した。また、以下の本文において、03年質問紙調査の結果を表す数値の後の()内は、01年度の調査結果である。

そこでまず図1をみると、「①日本の翻訳漫画」では、「ほぼ毎日」接しているのが18.6% (17.5%)、「一週間に数回」接しているのが23.8% (23.7%)で、ほんのわずかだが上昇していることがわかる。しかしながら、「ほぼ毎日」、「一週間に数回」、「半月に数回」、「一ヶ月に数回」をすべて合計(78.8%)は、01年(80.1%)と比べて減少している。これは後述の、図4「日本に関連するものの総接触頻度の変化」で確認できるが、99年度の88.1%を最高として、日本漫画への総接触頻度は緩やかに減少している。これは、韓国の青少年の漫画離れを表すものではないと考える。末尾に収録した韓国人作家による漫画の総接触頻度をみると91%であることから、ほぼすべてに近い青少年が漫画に接していることがわかる。

以上のことを踏まえると、日本漫画は、韓国の青少年の間ですでに定着したものであるが、近年は日本製よりも韓国製の漫画に関心が集まっているといえるだろう。

「②日本の映画(アニメを含む)」はどうだろうか。「ほぼ毎日接している」が7.9% (5.3%)、「一週間に数回」は13.6% (9.4%)、「一ヶ月に数回」12.6% (11.0%)と増加した。01年度には減少した総接触頻度(68.8%)も、02年度では72.2%に上昇している。その定着度は高く今後も上昇していくものと思われる。

「③日本の大衆歌謡」は、01年度と比べて大きく変化した。「ほぼ毎日」9.3% (5.6%)、「一週間に数回」10.5% (6.5%)、「半月に数回」10.5% (6.0%)、「一ヶ月に数回」8.5% (6.1%)と、すべての項目で増加した。総接触度も55.2% (42.1%)と13ポイント増加している。これまで政府によって禁止されていた、日本製CDの輸入が解禁されることが発表されたことから、今後この数値がどう変わるのかが注目される。

「④日本のゲーム」は、「ほぼ毎日」、「一週間に数回」接しているのは27.0% (25.2%)と上昇しているが、その他の項目で減少したため、総接触頻度は63.1% (65.1%)とやや減少している。これも漫画と同様に、ゲーム全体への接触が減少したわけではなく、韓国製ゲームの総接触頻度は88%と高い。

「⑤日本の雑誌、写真集」は「③日本の大衆歌謡」同様、01年と比べて接触頻度を36.5% (28.9%)と増加。特に「毎日接している」のは3.1% (1.3%)と二倍以上である。

「⑥日本の衛星放送」も34.4% (31.1%)と、わずかだが接触総数を上げている。性差をみると、この

図1 日本文化への接触総数

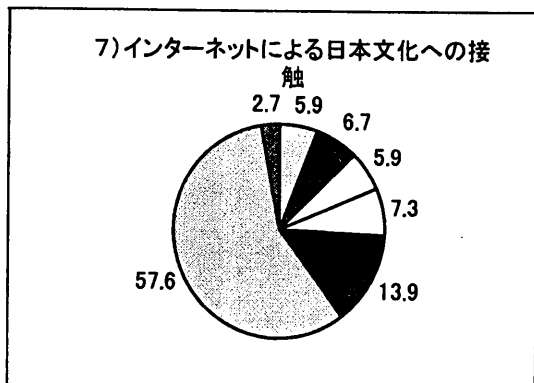
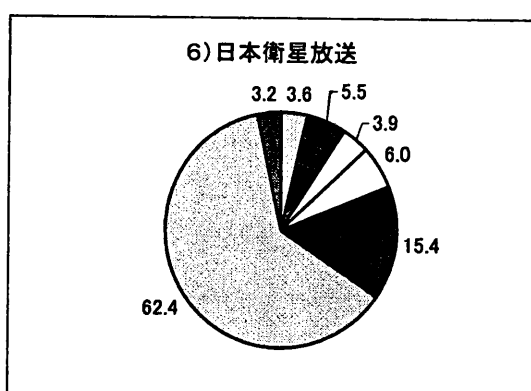
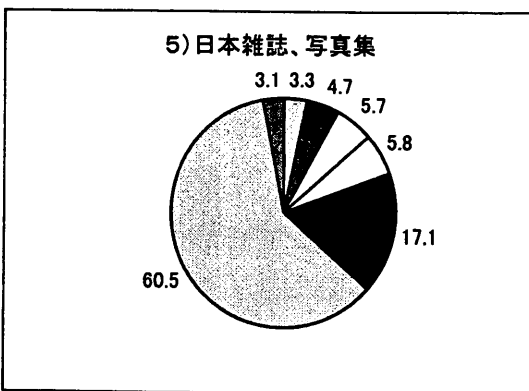
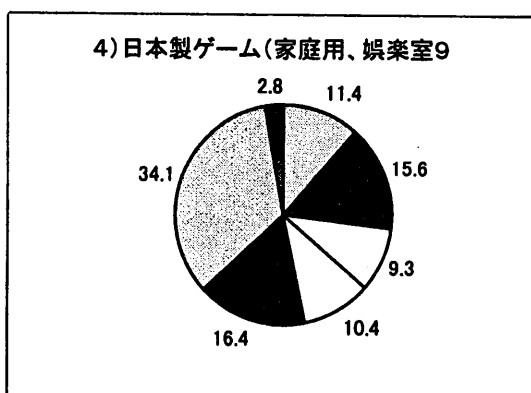
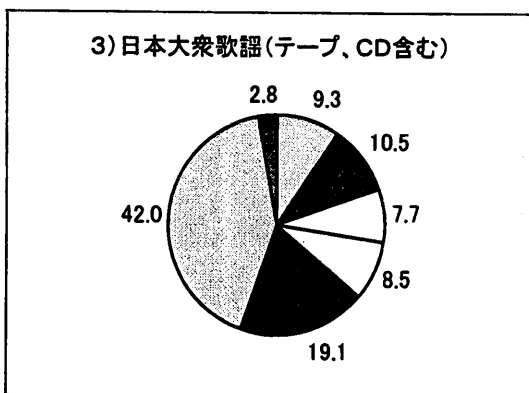
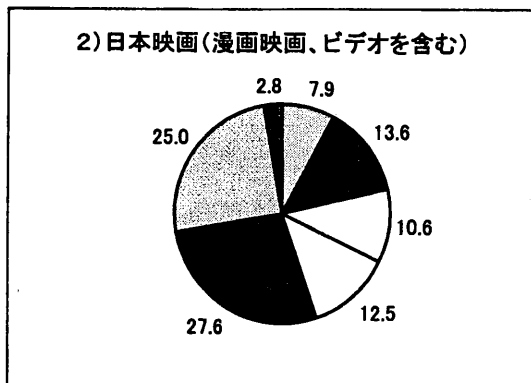
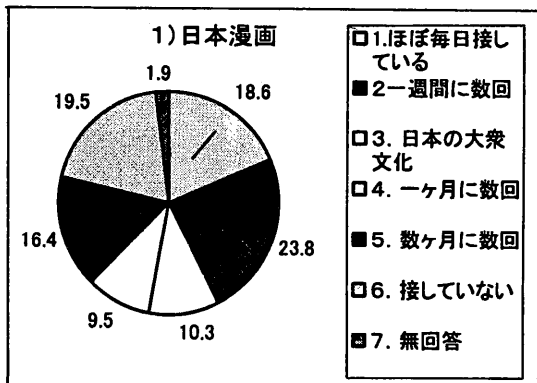


表1 日本文化への接触総数

	①	②	③	④
1. ほぼ毎日接している	17.5	5.3	5.6	10.3
2. 一週間に数回	23.7	9.4	6.5	14.9
3. 半月に数回	11.4	11.2	6.0	11.5
4. 一ヶ月に数回	9.1	11.0	6.1	10.2
5. 数ヶ月に数回	18.4	31.9	19.0	18.8
6. 接していない	17.8	28.2	53.2	30.9
無回答	2.0	3.0	3.5	3.4
	⑤	⑥	⑦	
1. ほぼ毎日接している	1.3	2.7	5.0	
2. 一週間に数回	3.0	4.3	6.5	
3. 半月に数回	3.8	4.1	6.4	
4. 一ヶ月に数回	5.2	5.6	5.7	
5. 数ヶ月に数回	15.6	14.4	14.8	
6. 接していない	66.8	64.9	57.8	
無回答	4.2	4.0	3.7	

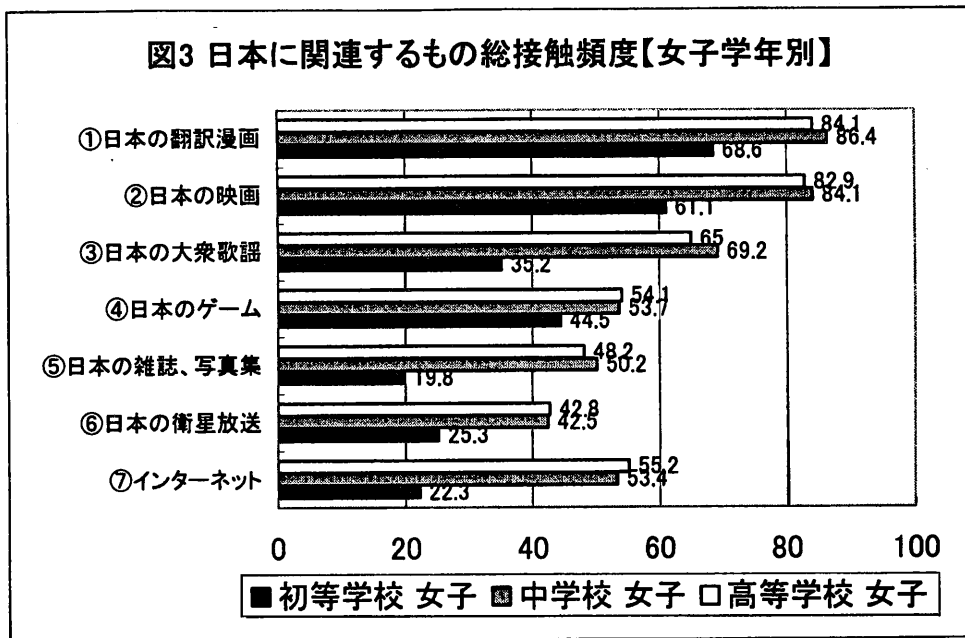
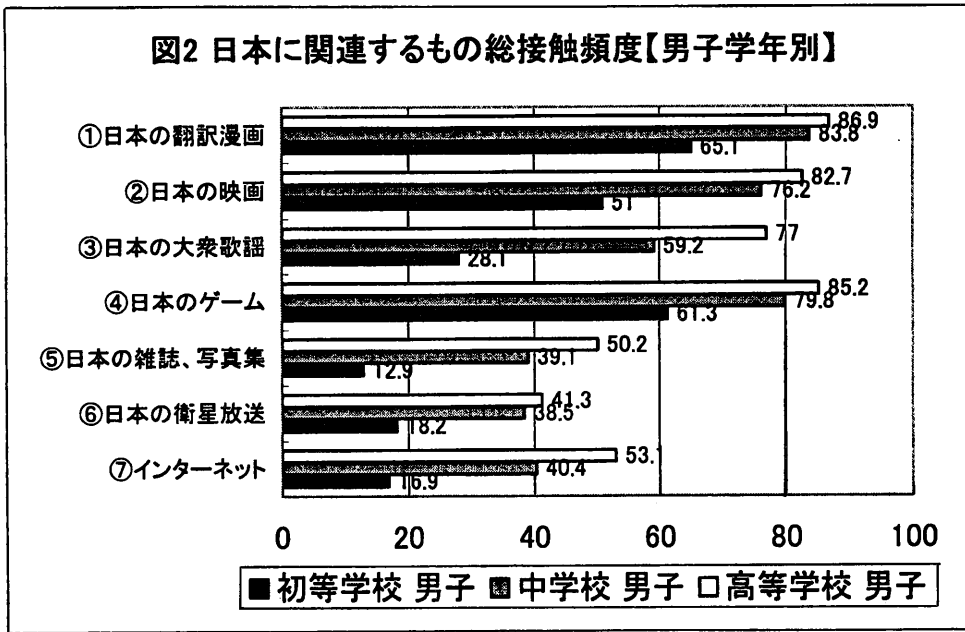


表2 日本に関連するものの接触頻度【性学年別】(2003年度)

	初等学校		中学校		高等学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
①日本の翻訳漫画	65.1	68.6	83.8	86.4	86.9	84.1
②日本の映画	51.0	61.1	76.2	84.1	82.7	82.9
③日本の大衆歌謡	28.1	35.2	59.2	69.2	77.0	65.0
④日本のゲーム	61.3	44.5	79.8	53.7	85.2	54.1
⑤日本の雑誌、写真集	12.9	19.8	39.1	50.2	50.2	48.2
⑥日本の衛星放送	18.2	25.3	38.5	42.5	41.3	42.8
⑦インターネット	16.9	22.3	40.4	53.4	53.1	55.2

項目はこれまで男性の接触頻度高かったが、03年調査の増加は、中高生の女性の接触頻度の増加が原因と思われる。歌謡と同様に、単純に日本への関心が高まったというよりも、特別に女性の人気が高い日本の芸能人がいることを反映する数値であろうか。それは韓国の若い女性にとって、日韓の壁が非常に低くなっていることを示唆する数値とも考えられる。

「⑦インターネットによる日本文化の接触」は、「ほぼ毎日」接しているのが2.7% (5.0%) と半減したが、接触総数が57.6% (57.8%) と、01年と変わらない。この数値は、99年度 (59.2%) からほとんど変化していないことから、情報ツールとして定着したことが確認できる。

図2及び図3は、男女別に初等学校、中学校、高校のそれぞれの接触頻度を図示したものである。男女による接触頻度の違いは、「④日本のゲーム」においては圧倒的に男子が多い。また、初等学校では、全体的に男子より女子の接触が多くなっている。注目したいのは中高生の接触頻度である。男子は、年齢が高くなるにつれて日本文化への接触が増えている。しかしながら、女子では「①日本の翻訳漫画」、「②日本の映画(アニメを含む)」、「③日本の大衆歌謡」、「⑤日本の雑誌、写真集」の4項目において、中学生が高校生を上回る数値を示している。その他3つの項目においても、ほぼ高校生と変わらない数値を示している。男子中学生と比べてみてもその差は大きい。

先にみた、「②日本の映画(アニメを含む)」、「③日本の大衆歌謡」、「⑤日本の雑誌、写真集」、「⑥日本の衛星放送」における接触頻度の上昇が、主に女子中学生によって起こされたものであることを示唆する数値といえるだろう。また、後に再度確認するが、日本や日本人に対する高い好印象を抱く割合が高いのも女子中学生である。これは恒常的なものなのか。それとも韓国の女子中学生によって担われる流行のなかに日本文化が浸透してきた証左とみなすべきであろうか。

次に示す図4「日本に関連するものへの総接触頻度の変化」を見ながら考えて行きたい。

(2) 日本文化接触状況の変化

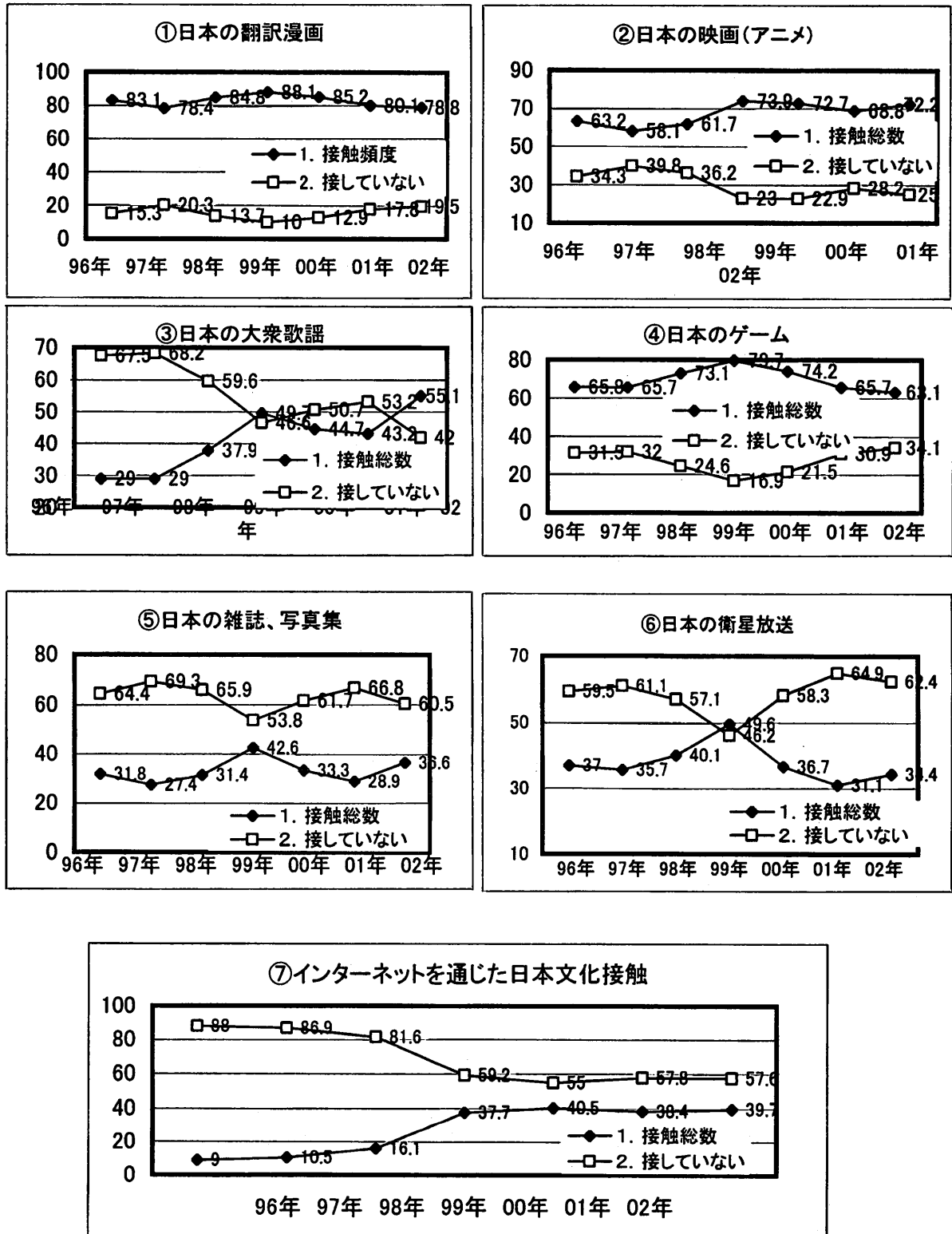
図4は上記の各項目の総接触度と、「接していない」者の割合の変化を図示したものである。01年までの調査では、ほとんどの項目が99年をピークにして減少する傾向のあることが確認できたが、03年調査では01年を上回る数値が確認できる。「(1)日本文化への接触頻度」で見たように、「①日本の翻訳漫画」、「②日本の映画(アニメを含む)」、「③日本の大衆歌謡」、「④日本のゲーム」、「⑤日本の雑誌、写真集」、「⑥日本の衛星放送」、「⑦インターネットによる日本文化の接触」の全7項目のうち、昨年より接触頻度を表す数値が上昇したのは、「②日本の映画(アニメを含む)」、「③日本の大衆歌謡」、「⑤日本の雑誌、写真集」、「⑥日本の衛星放送」、「⑦インターネットによる日本文化の接触」の五つである。「①日本の翻訳漫画」は96年調査 (83.1%) 以来、7項目の中で最も高い数値をしめし、その定着度の高さを示してきたが、99年 (88.1%) 以降は緩やかに減少している。02年調査では78.8%にとどまった。これは97年 (78.4%) に次ぐ低い数値である。「④日本のゲーム」も同様である。99年 (79.7%) をピークに以後緩やかに減少し、02年度は63.1%と、これまでで最も低い数値となった。日本よりはるかにインターネットの使用率が高い韓国で、青少年の利用率が高いのは、オンラインゲームである。また、その多くは韓国製のゲームである。「?日本の翻訳漫画」と同様に、韓国の青少年の間では日本のゲームの定着度は高いものの、韓国製のゲームの人気のほうが勝っているといえるだろう。

「②日本の映画(アニメを含む)」においては、01年 (68.8%) まで同様の傾向が見られたが、03年調査では72.2%と99年 (73.9%) に近づいた。

「③日本の大衆歌謡」は、もっとも変化した項目である。01年 (43.2%) と比べて、03年調査 (55.1%) は8%以上増加し、これまで最高だった99年 (49.7%) を抜き、最も高い数値を示した。「⑤日本の雑誌、

写真集」もまた、03年 (36.6%) は01年 (28.9%) と比べて増加した。これは99年 (42.6%) に次ぐ高い数値である。「⑥日本の衛星放送」も、03年 (34.4%) は01年 (31.1%) と比べてわずかだが増加した。これらの増加の要因としては、先にも述べたように、女子中高生の接触が急増したことがあると考えられる。

図4 日本に関連するものへの総接触頻度



「⑦インターネットによる日本文化の接触」もわずかだが上昇した。99年(59.2%)には及ばないが、03年は57.6%とそれに次ぐ数値を示した。しかしながら、この項目が全7項目のうちでもっとも変化に乏しい項目となっている。

このような03年調査の結果と02年度調査全体の調査結果を重ね合わせて考えるなら、02年度は、全体として韓国の青少年による日本文化への接触頻度が上昇した年になったと位置づけることができる。

これまで述べてきたように、96年の調査開始以来、99年まで接触頻度は飛躍的に上昇した。しかし、99年から01年の間、接触頻度は確実に減少した。その中で、漸減した項目の原因として考えられるのは、漫画やゲームのように韓国の青少年の間に日本文化がほぼ定着し、特別な関心の対象ならなくなるとともに、韓国国内において、競争力が高まったことである。他方急激に減少した項目の原因は、教科書問題の影響と見なさざるを得ない。

しかし、02年度調査全体と03年質問紙調査の結果から、02年に開催された日韓合同ワールドカップにより、日韓両国の若者の間の距離が急速に縮小したことが確認できる。また、女子中高生の接触が増

表3 日本・韓国文化の所有数

		96年	97年	98年	99年	00年	01年	02年
①韓国語漫画の単行本	1. 持っている	45.0	45.5	44.5	46.9	40.8	38.2	39.0
	2. なし	50.9	51.1	52.4	48.1	53.8	57.4	57.8
②韓国語に翻訳された単行本	1. 持っている	41.2	38.9	41.3	45.0	38.7	35.6	34.0
	2. なし	54.2	57.7	55.1	50.0	55.6	59.5	62.8
③韓国語に翻訳されていない日本漫画の単行本	1. 持っている	10.4	12.1	11.8	17.2	16.1	15.4	15.0
	2. なし	85.2	84.5	84.4	77.5	77.5	79.3	81.8
④韓国歌謡テープ	1. 持っている	84.5	85.1	88.2	85.3	77.7	76.1	75.0
	2. なし	11.8	11.8	8.7	10.4	17.1	18.5	22.1
⑤韓国歌謡CD	1. 持っている	53.1	56.0	64.1	70.0	61.6	64.1	65.0
	2. なし	43.1	40.7	32.6	25.3	33.5	30.8	31.9
⑥日本歌謡テープ	1. 持っている	11.4	12.2	15.5	20.3	14.9	13.4	14.0
	2. なし	83.9	84.6	80.8	74.2	79.4	81.2	83.0
⑦日本歌謡CD	1. 持っている	8.4	10.4	13.6	20.6	15.1	15.0	17.0
	2. なし	86.8	85.9	82.6	74.2	79.4	79.7	79.5
⑧韓国語に翻訳された日本漫画ビデオ	1. 持っている	13.9	17.5	19.6	26.1	23.0	19.3	22.0
	2. なし	81.8	79.4	76.3	68.2	71.3	75.6	74.9
⑨韓国語に翻訳されていない日本漫画ビデオ	1. 持っている	7.3	9.7	11.2	15.3	11.7	10.6	11.0
	2. なし	88.3	87.4	85.0	78.9	82.3	84.4	85.3
⑩日本のビデオドラマテープ	1. 持っている	6.7	11.1	11.5	15.7	11.2	12.7	12.0
	2. なし	88.7	85.1	84.1	78.3	82.5	81.7	84.5
⑪韓国のゲームソフトプログラム	1. 持っている	26.2	46.2	48.3	55.4	54.3	55.8	54.0
	2. なし	69.3	50.2	47.6	38.9	40.2	39.3	43.0
⑫日本のゲームソフトプログラム	1. 持っている	34.7	28.2	33.1	40.7	35.7	32.0	34.0
	2. なし	61.0	68.0	62.7	53.5	58.5	62.6	62.5
⑬日本のファッション雑誌	1. 持っている	11.6	12.1	12.5	16.4	13.1	10.7	12.0
	2. なし	83.9	84.4	83.2	77.8	81.0	84.2	85.2
⑭日本の写真集	1. 持っている	9.2	10.2	13.9	15.6	10.5	9.1	9.0
	2. なし	85.8	85.8	80.9	78.1	82.9	85.0	85.2
⑮日本の学用品	1. 持っている	67.3	69.4	67.0	70.4	63.7	64.6	62.0
	2. なし	28.3	26.9	28.7	23.2	30.6	30.4	34.1
⑯日本で作られた服	1. 持っている	21.9	23.1	24.3	28.2	23.6	22.1	25.0
	2. なし	73.5	73.6	70.3	65.5	70.4	72.7	71.4
⑰日本のキャラクター商品	1. 持っている			56.2	65.1	61.2	63.5	59.0
	2. なし			38.1	29.5	33.3	31.7	38.4

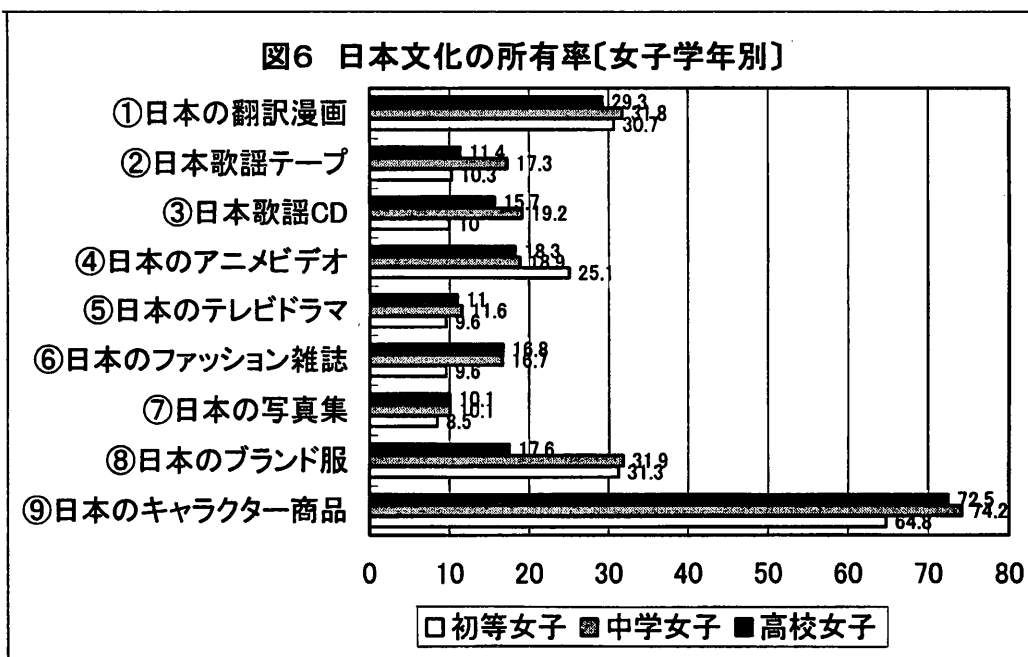
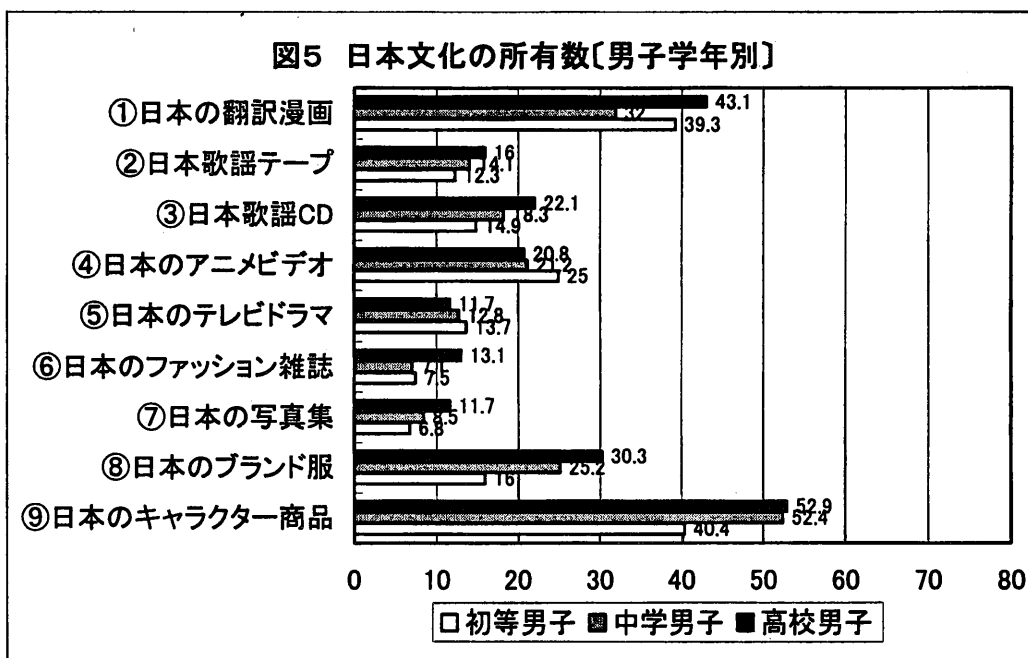


表4 日本文化の所有数

	初等男子	初等女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
⑨日本のキャラクター商品	40.4	64.8	52.4	74.2	52.9	72.5
⑧日本のブランド服	16.0	31.3	25.2	31.9	30.3	17.6
⑦日本の写真集	6.8	8.5	8.5	10.1	11.7	10.1
⑥日本のファッション雑誌	7.5	9.6	7.1	16.7	13.1	16.8
⑤日本のテレビドラマ	13.7	9.6	12.8	11.6	11.7	11.0
④日本のアニメビデオ	25.0	25.1	21.2	18.9	20.8	18.3
③日本歌謡CD	14.9	10.0	18.3	19.2	22.1	15.7
②日本歌謡テープ	12.3	10.3	14.1	17.3	16.0	11.4
①日本の翻訳漫画	39.3	30.7	32.0	31.8	43.1	29.3

加したことは、日本人芸能人が韓国を舞台に、リアルタイムで活躍するようになり、日本に対する興味と関心が生まれたという背景も考えられる。日本でも同様のことであり、韓国人芸能人が日本国内で活躍している。それは、日本の青少年の間で韓国への関心と興味が高まると同時に、韓国の青少年にとっても、韓国の人気芸能人が活躍する日本への関心と興味がたかまっているのだといえるだろう。

韓国における日本文化開放は、一方で人的交流を活発にし、他方で日本と日本文化への心理的規制を緩めることによって、相互理解の幅を確実に広げているとみなすことができる。とりわけその傾向は、女子中高生に顕著であることが日本文化の所有率の変化を、性学年別に示した図5.6から確認できる。

(3) 日本と日本文化に対する評価の変化

図7は、日本と日本人に対する評価を明らかにするために26項目にわたり質問した結果を、肯定(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」)と否定(「そう思わない」+「どちらかといえばそう思わない」)にわけて集計し、五年間の変化を示したものである。また、表3は、99年から01年までの3年間と、01年から03年までの変化を比較するために作成した。

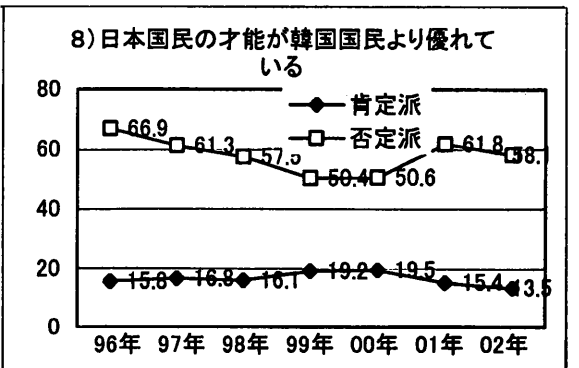
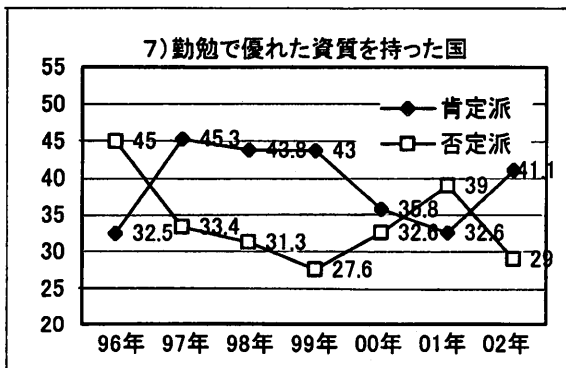
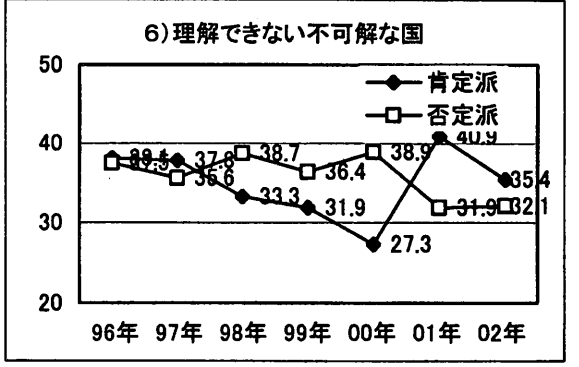
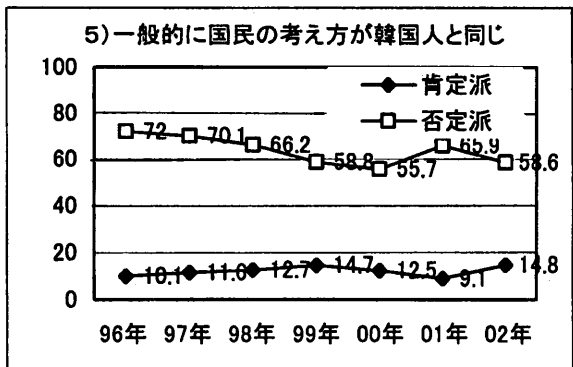
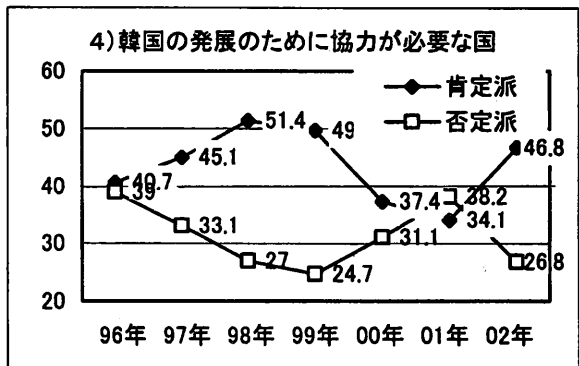
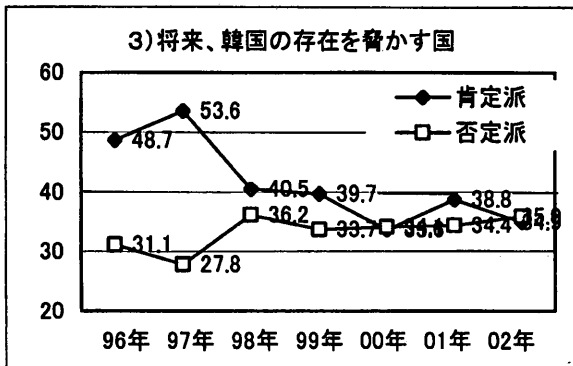
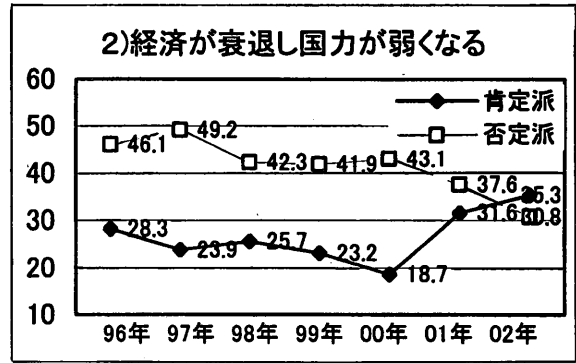
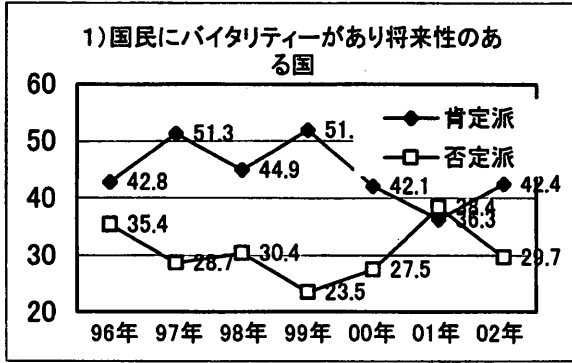
99年から01年の変化の傾向に注目し、「(1) 肯定と否定の割合が逆転した項目」、「(2) 肯定と否定の差が少なかったが、肯定が増加し否定が減少した項目」「否定が多かったが、肯定が増加、否定が減少し、差が縮小した項目」、「(4) ほとんど変死していない項目」の4種類にわけ、「肯定派」「否定派」の4年間の増減を変化率として表したのが表3-1である。この枠組みを前提に、01年から03年の変化率を記入したのが表3-2である。

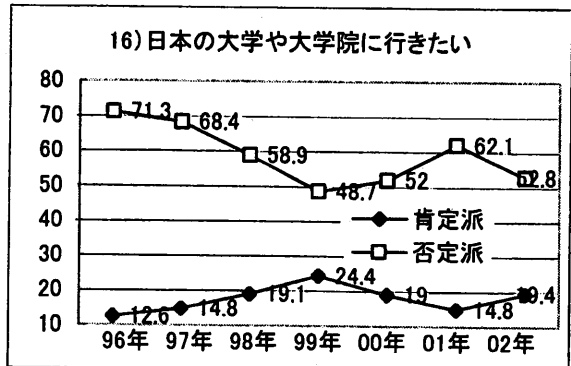
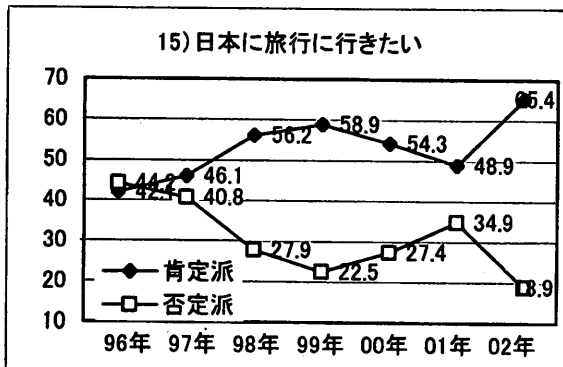
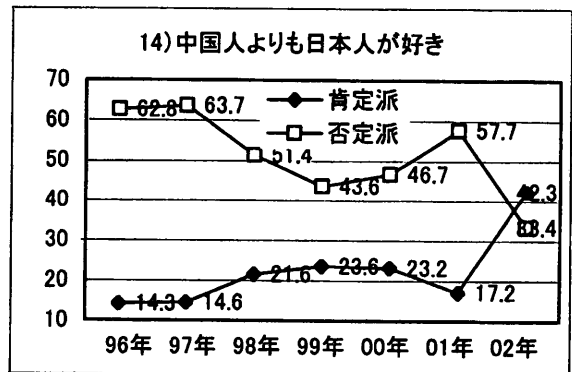
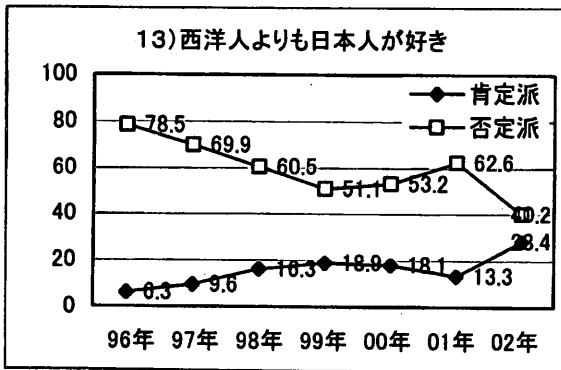
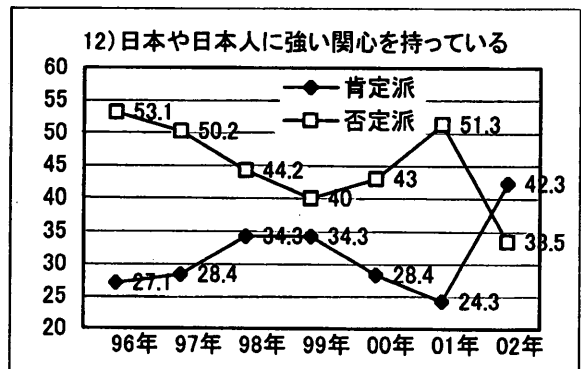
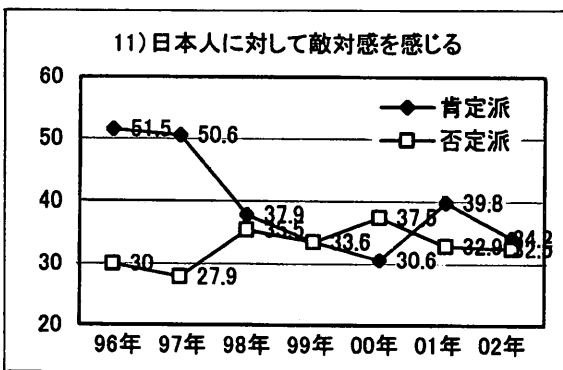
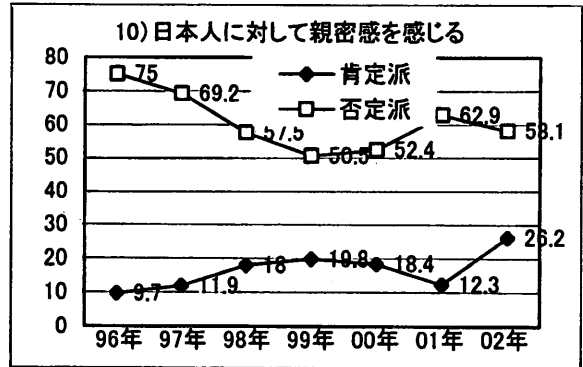
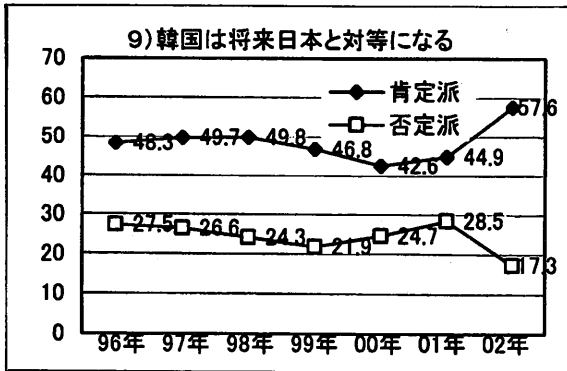
図4から見て解るように、01年から03年(以下01-03と表記)にかけての「日本と日本文化に対する評価の変化」は、劇的なものとなった。99年まで概ね好印象で展開されてきた「日本と日本文化に対する評価の変化」への評価は、99年から01年(以下99-01と表記)にかけて急激に低下し、教科書問題を背景とした日本への不信感を如実に表したものとなった。しかし、03年調査ではほとんどの項目において評価が好転し、ワールドカップ共同開催を経て、再び日本への興味と関心がわき上げていることを確認することができる。なお96年から99年までの変化の分析については、「調査報告書(4)」に詳しいため参考にしていただきたい。

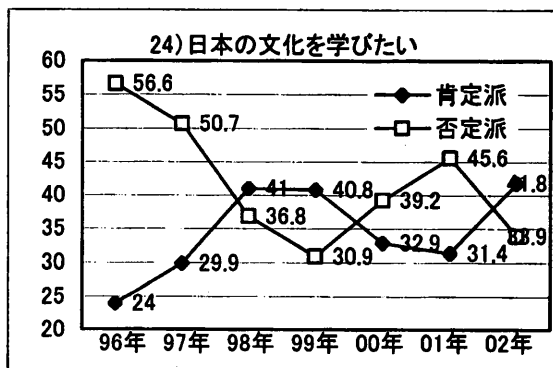
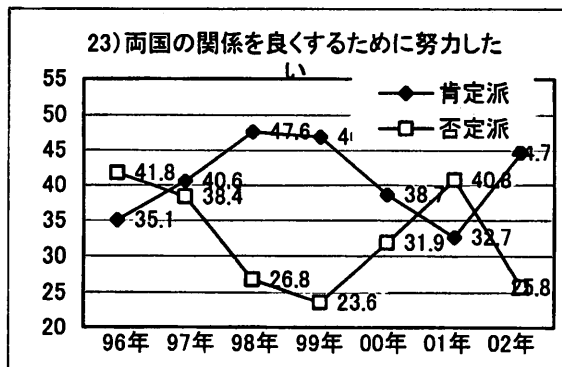
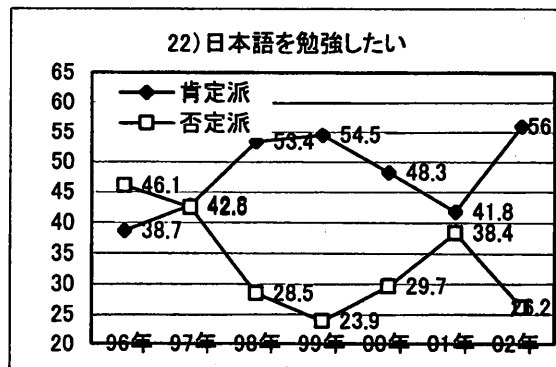
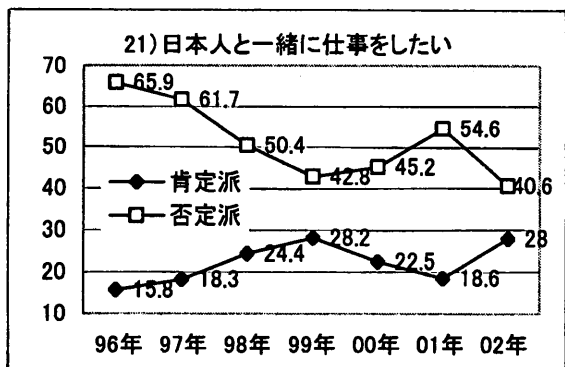
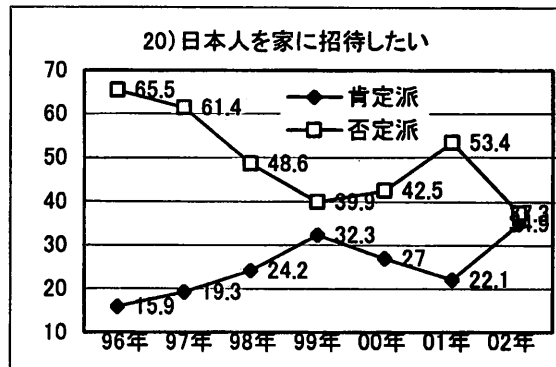
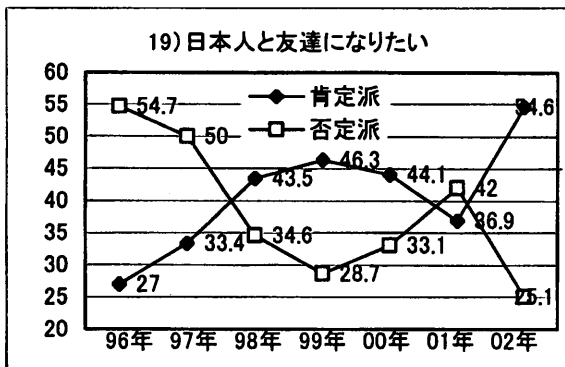
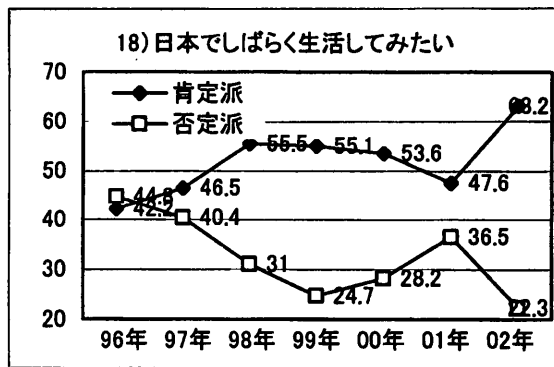
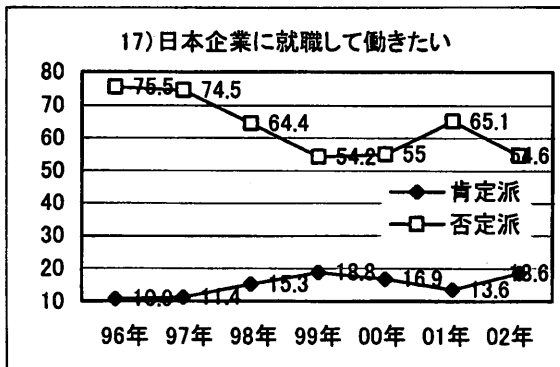
まず、二つの表(表5・表6)の「肯定派」の変化率を比較するに、99-01は「(2) 経済力が衰退し国力が弱くなる」、「(3) 将来韓国の存在を脅かす国」、「(6) 理解できない不可解な国」、「(9) 韓国は将来日本と対等になる」、「(11) 日本人に対して敵対感を感じる」の除く項目で、マイナスとなった。また「(2)」、「(3)」、「(6)」、「(11)」の項目は、肯定派が増えることがマイナスイメージの増加を表すものであるから、ほぼすべての項目から、日本及び日本文化への評価が低下したことを見る事が出来る。これに対して01-03は、「(6) 理解できない不可解な国」「(11) 日本人に対して敵対感を感じる」「(8) 日本国民の才能が韓国国民より優れている」を除く項目において、プラスとなった。先に見たように、「(6)」、「(11)」の項目は、否定的な問いであるため、それを肯定する意見が減ったということは、結果としてほぼすべての項目において、日本への肯定的意識が高まったことを示しているといえる。

図7より、「日本や日本人に対する評価」〔肯定派〕〔否定派〕の変化率を比べてみると、「(1) 国民にバイタリティがあり将来性のある国」、「(4) 韓国の発展のために協力が必要な国」、「(9) 韓国は将来日本と対等になる」、「(10) 日本人に対して親密感を感じる」、「(12) 日本や日本人に強い関心を持っている」、「(13) 西洋人よりも日本人が好き」、「(15) 日本に旅行に行きたい」、「(18) 日本でしばらく生活してみたい」、「(19) 日本人と友達になりたい」、「(20) 日本人を家に招待したい」、「(22) 日本語を勉強し

図7 日本や日本人に対する評価の〔肯定派〕〔否定派〕の変化率







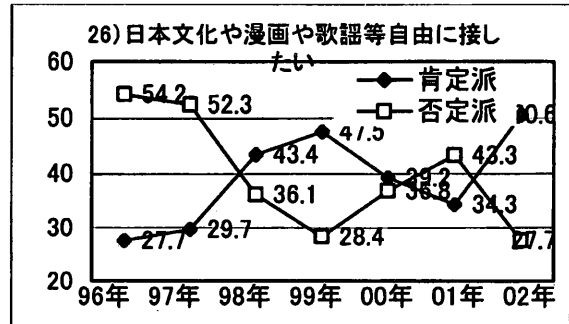
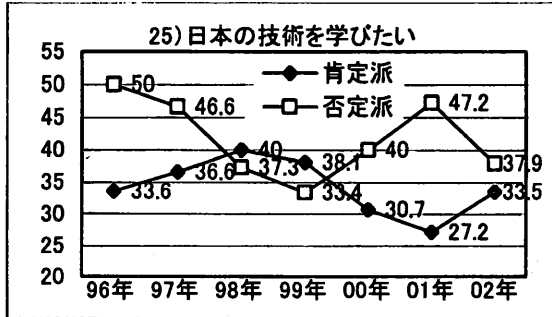


表5 日本と日本人に対する評価の変化

		肯定派		変化率	否定派		変化率
		1999年	2001年		1999年	2001年	
A	1) 国民にバイタリティがあり将来性のある国	51.9	30.3	-21.6	21.9	38.3	16.4
	6) 理解できない不可解な国	31.9	40.9	9.0	36.4	31.9	4.5
	10) 日本人に対して親密感を感じる	19.8	12.3	-7.5	50.5	62.9	12.4
	12) 日本や日本人に強い関心を持っている	34.3	24.3	-10.0	40.0	51.3	11.3
B	4) 韓国の発展のために協力が必要なく日本	49.7	34.1	-15.6	24.7	38.2	13.5
	7) 勤勉で優れた資質を持つ国	43.7	32.6	-11.1	27.6	39.0	11.4
	11) 日本人に対して敵対感を感じる	33.6	39.8	6.2	33.6	32.9	0.7
C	8) 日本国民の才能が韓国国民より優れてい	19.2	15.4	-3.8	50.4	61.8	11.4
	19) 日本人と友達になりたい	46.3	36.9	-9.4	42.8	42.0	-0.8
	23) 両国の関係を良くするために努力したい	46.9	32.7	-14.2	33.4	40.8	7.4
	24) 日本の文化を学びたい	40.8	31.4	-9.4	30.9	45.6	14.7
	25) 日本の技術を学びたい	38.1	27.2	-10.8	33.4	47.2	13.8
	26) 日本文化や漫画や歌謡等自由に接した	47.5	34.3	-13.2	28.4	43.3	14.9
D	2) 経済力が衰退し国力が弱くなる	23.2	31.6	8.4	41.6	37.6	-4
	3) 将来韓国の存在を脅かす国	35.5	38.8	3.3	33.7	34.4	0.7
	5) 一般に国民の考え方が韓国人と同じ	14.5	9.1	-5.4	58.8	65.9	7.1
	9) 韓国は将来日本と対等になる	46.8	44.9	1.9	21.9	28.5	6.6
	13) 西洋人よりも日本人が好き	16.9	13.3	-3.6	51.1	62.6	11.5
	14) 中国人よりも日本人が好き	13.6	17.2	3.6	43.6	57.7	14.1
	15) 日本に旅行に行きたい	58.9	48.9	-10	22.5	34.9	12.4
	16) 日本の大学や大学院に行きたい	24.4	14.8	-14.8	48.7	62.1	13.4
	17) 日本企業に就職して働きたい	18.8	13.6	-5.2	54.2	65.1	10.9
	18) 日本でしばらく生活してみたい	55.1	47.6	-7.5	24.7	36.5	11.8
	20) 日本人を家に招待したい	32.3	22.1	-10.2	39.9	53.4	13.5
	21) 日本人と一緒に仕事をしたい	28.2	18.6	-9.6	42.8	54.6	11.8
22) 日本語を勉強したい	54.5	41.8	-12.7	23.9	38.4	14.5	

- A: 方向が変わったもの
- B: 方向に変化があり肯定・否定が入れかわったもの
- C: 方向に変化がなく肯定・否定が入れかわったもの
- D: 方向は変わらずマイナスイメージが増えたもの

表6 日本と日本人に対する評価の変化

	肯定派		変化率	否定派		変化率	
	2001年	2002年		2001年	2002年		
	5) 一般に国民の考え方が韓国人と同じ	9.1	14.8	5.7	65.9	58.6	-7.3
A	6) 理解できない不可解な国	40.9	35.4	-5.5	31.9	32.1	0.2
	10) 日本人に対して親密感を感じる	12.3	26.2	13.9	62.9	58.1	-4.8
	11) 日本人に対して敵対感を感じる	39.8	34.2	-5.6	32.9	32.5	-0.4
	13) 西洋人よりも日本人が好き	13.3	28.4	15.1	62.6	40.2	-22.4
	15) 日本に旅行に行きたい	48.9	65.4	16.5	34.9	18.9	-16.0
	16) 日本の大学や大学院に行きたい	14.8	19.4	5.4	62.1	52.8	-9.3
	17) 日本企業に就職して働きたい	13.6	18.6	5	65.1	54.6	-10.5
	18) 日本でしばらく生活してみたい	47.6	63.2	15.6	36.5	22.3	-14.2
	19) 日本人と友達になりたい	36.9	54.6	17.7	42	25.1	-16.9
	20) 日本人を家に招待したい	22.1	34.7	12.6	53.4	37.3	-16.1
	21) 日本人と一緒に仕事をしたい	18.6	28.0	9.4	54.6	40.6	-14.0
	22) 日本語を勉強したい	41.8	56.0	14.2	38.4	56	-17.6
	24) 日本の文化を学びたい	31.4	41.8	10.4	45.6	33.9	-11.7
B	1) 国民にバイタリティがあり将来性のある国	30.3	42.4	12.1	38.3	29.7	-8.6
	12) 日本や日本人に強い関心を持っている	24.3	42.3	18	51.3	33.5	-17.8
	14) 中国人よりも日本人が好き	17.2	42.3	25.1	57.7	33.4	-24.3
	23) 両国の関係を良くするために努力したい	32.7	44.7	12.0	40.8	25.8	-15
	25) 日本の技術を学びたい	27.2	33.5	6.3	47.2	37.9	-9.3
	4) 韓国の発展のために協力が必要なく日本	34.1	46.8	12.7	38.2	26.8	-11.4
	7) 勤勉で優れた資質を持つ国	32.6	41.1	8.5	39.0	29.0	-10
	26) 日本文化や漫画や歌謡等自由に接した	34.3	50.6	16.3	43.3	27.7	-15.6
C	2) 経済力が衰退し国力が弱くなる	31.6	35.5	3.9	37.6	30.8	-6.8
D	3) 将来韓国の存在を脅かす国	38.8	35.9	2.9	34.4	35.9	-1.5
	8) 日本国民の才能が韓国国民より優れてい	15.4	13.5	-1.9	61.8	58	-3.8
	9) 韓国は将来日本と対等になる	44.9	57.6	12.7	28.5	17.3	-11.2

- A: 方向が変わったもの
- B: 方向に変化があり肯定・否定が入れかわったもの
- C: 方向に変化がなく肯定・否定が入れかわったもの
- D: 方向は変わらずマイナスイメージが増えたもの

たい」、「23) 両国の関係を良くするために努力したい」、「26) 日本文化や漫画や歌謡等自由に接したい」の13項目は10ポイント以上の好転、「14) 中国人よりも日本人が好き」は20ポイント以上の好転となっている。これらは99-01において、10ポイント前後の悪化となった項目である。すなわちこれは、99年から01年までの3年間に悪化した状況を、実質的に02年度1年間で打破したということである。

また、96年からの肯定派の割合を比べてみると、03年調査では次の15項目において、これまでで最も高い数値となった。「(2) 経済力が衰退し、国力が弱くなる」(35.3%)、「(5) 一般的に言って韓国国民と考えが同じ」(14.8%)、「(9) 韓国は将来日本と対等になる」(57.6%)、「(10) 日本人に対して親密感を感じる」(26.2%)、「(12) 日本や日本人に強い関心を持っている」(42.3%)、「(13) 西洋人より日本人が好き」(38.4%)、「(14) 中国人より日本人が好き」(42.3%)、「(15) 日本に旅行に行きたい」(65.4%)、「(18) 日本でしばらく生活してみたい」(63.2%) 「(19) 日本人と友達になりたい」(54.6%)、「(20) 日本人を家に招待したい」(34.9%)、「(22) 日本語を勉強したい」(56.0%)、「(24) 日本の文化を勉強したい」(41.8%)、「(26) 日本のマンガや歌謡に自由に接したい」(50.6%)。

以上のことから、韓国の青少年の間で、急速に日本への評価が高まっていることが理解できるだろう。しかし、日本人への関心が高まっている一方で、「(2) 経済が衰退し、国力が弱くなる」、(9) 韓国は将来日本と対等になる」(57.6%)、など自国への評価も高まっていることに注目したい。

教科書問題が生じた99年以降、日本への評価は急激に悪化した。だが、それ以前は、日本への評価が高まる傾向にあった。この時期、日本文化は韓国の青少年にとって憧れの対象であった。他方、03年調査では、教科書問題で低下する前の時期の評価に匹敵する高い数値となった。しかし、この二つの評価の高まりの背景は異なるものと考えられる。03年調査で確認できた日本人や日本文化への関心や親近感のかつてない高さの背景には、韓国青少年の間に、自国の先を行く憧れの近くて遠い国から、対等ゆえに親密感を持てるようになった最も近い国へと、日本の位置づけが変化しつつあるのではないだろうか。

しかし先に見たように、この日本人気は一時的なものでしか過ぎない。「(15) 日本に旅行に行きたい」(65.4%)、「(18) 日本でしばらく生活してみたい」(63.2%) 「(19) 日本人と友達になりたい」(54.6%)、「(22) 日本語を勉強したい」(56.0%)、「(26) 日本のマンガや歌謡に自由に接したい」(50.6%) など、過半数以上が肯定派となった項目が、どのような変化を遂げるのかが、今後注目されるだろう。

2) 新たな調査項目から

ここでは03年質問紙調査の調査項目の中から、韓国青少年の意識や行動あるいはその基盤となる生活様式の変化を把握するために新たに設けた項目の調査結果から基本的な傾向についてまとめておきたい。今後さらに、02年度調査全体の調査結果を考慮しつつ、類似した質問による日本での調査結果と比較しながら、今まさに進行しつつある韓国青少年の自己形成の変容過程の解明を試みたい。その意味で、ここでの記述は、その作業のための基本データの整理と位置づけたい。そのため、韓国の特徴を際立たせるために、まず日本での調査結果を先に提示し、それとの比較で韓国での調査結果を紹介する。また、調査結果のデータについては、本報告の趣旨に鑑みて、韓国調査のみ図示する。日本のデータの詳細については、『青少年・保護者の規範意識に関する調査 結果報告書』（静岡県青少年問題協議会 静岡県教育委員会 平成13年3月）を参照いただきたい。

(1) 親友の数

図8は、親友とよべる親しい友だちについて質問したものである。図8-1は、親友の人数をたずねたところ、日本の場合は、「5人」(18.1%) が最も多く、以下「3人」(16.9%)、「10人以上」(12.8%)、「2人」(12.7%)、「4人」(11.2%) などとなっており、平均では6.1人となる。

韓国の場合は、「10人以上」(49.4%) が圧倒的に多く、以下「5人」(12.2%)、「3人」(8.1%)、「6人」(5.9%) の順である。

また、図8-2は、親友の年齢についてたずねたものである。日本の場合、「同じ年の人」(97.8%)、「年上の人」(16.5%)、「年下の人」(9.4%) となっており、大多数が同じ年の親友がいると回答している。韓国の場合も同様に、「同じ年の人」(97.4%)、「年上の人」(16.7%)、「年下の人」(10.1%) となっている。

次に図8-3は、親友の種類についてたずねたものである。日本の場合は「同じクラスの人」(69.2%) が最も多く、これに次いで「同じ部活動の人」(55.7%) 「以前同じクラスだった人」が51.7%、「以前同じ学校だった人」が50.7%と半数を超えている。韓国の場合は、「同じクラスだった友人」(70.6%) が最も高く、「以前同じクラスだった友人」(70.1%)、「以前同じ学校だった友人」(58.7%) が過半数

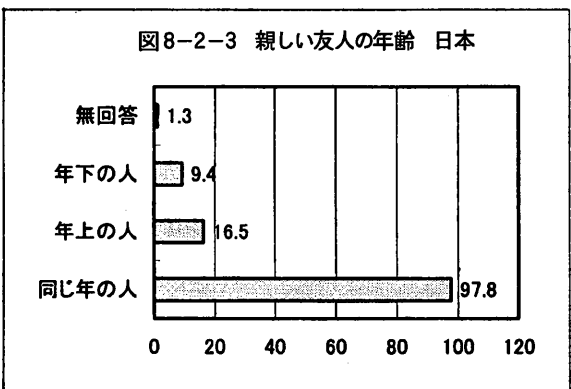
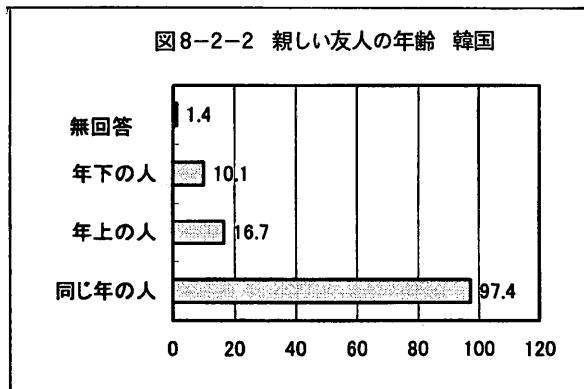
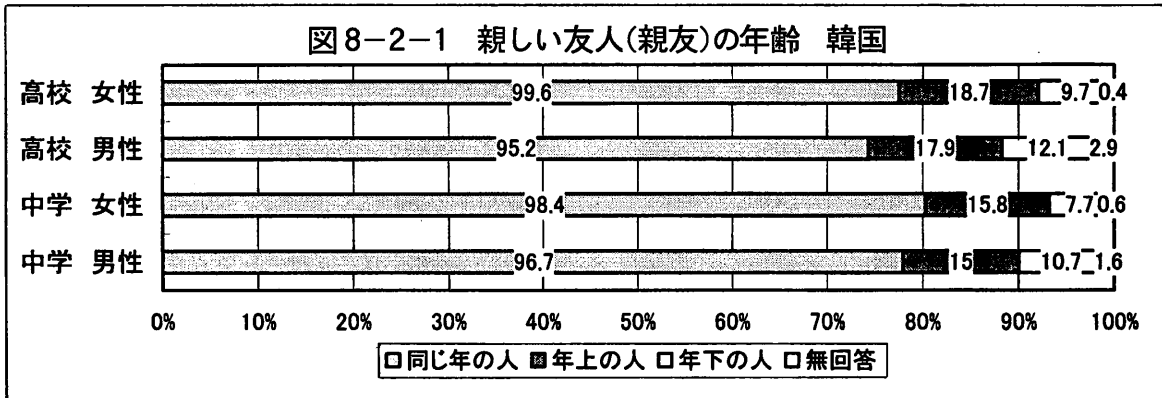
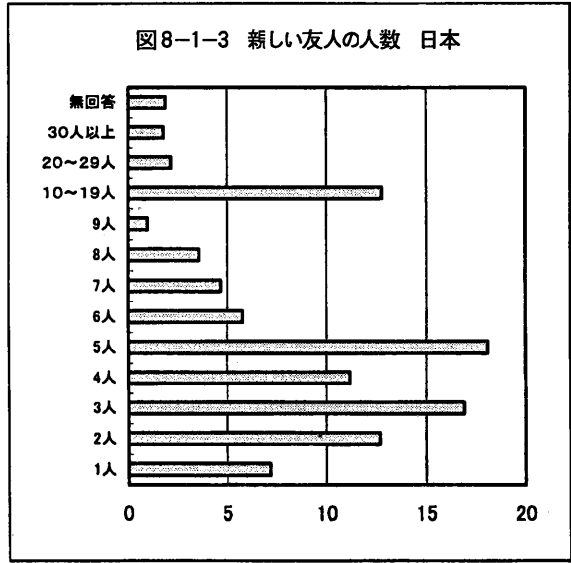
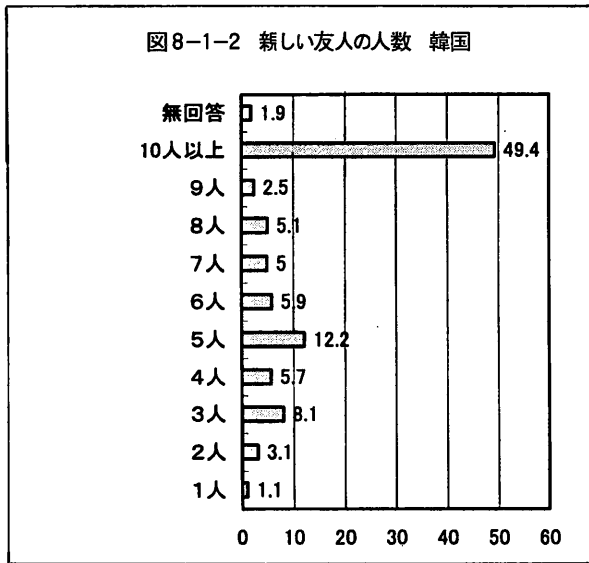
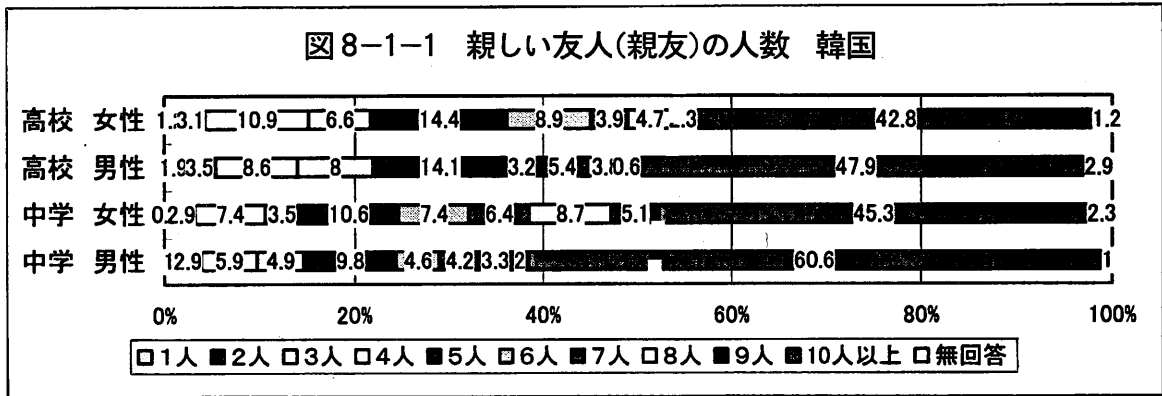


図8-3-1 親しい友だち(親友)の種類 韓国

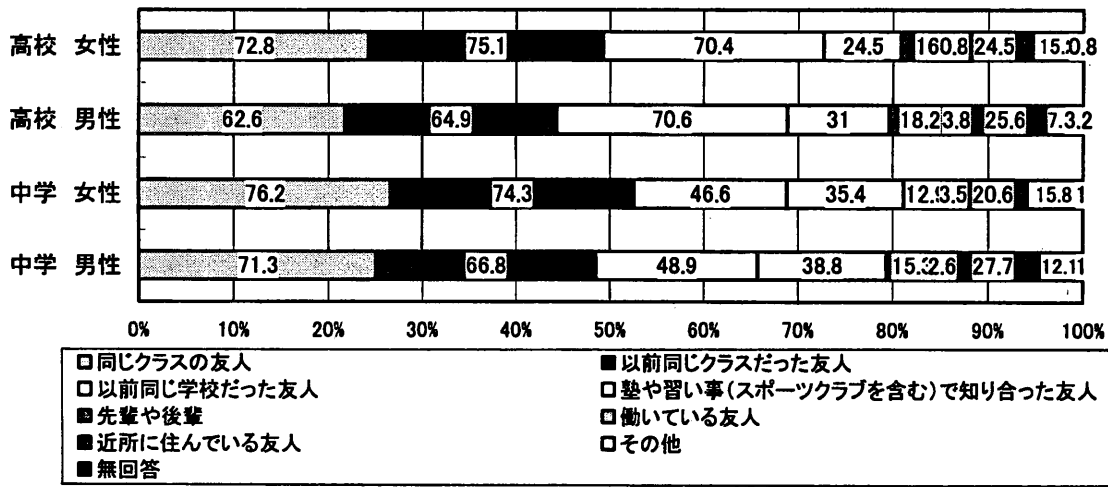


図8-3-2 親しい友人の種類 韓国

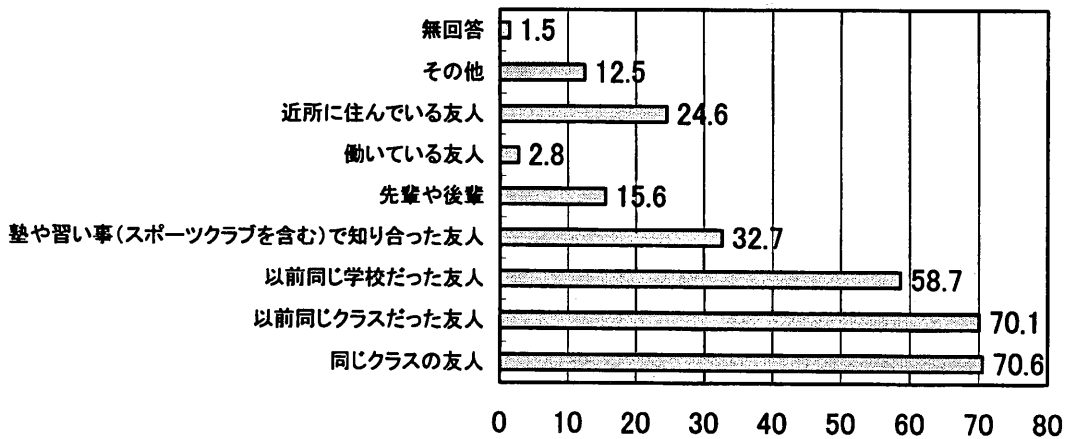
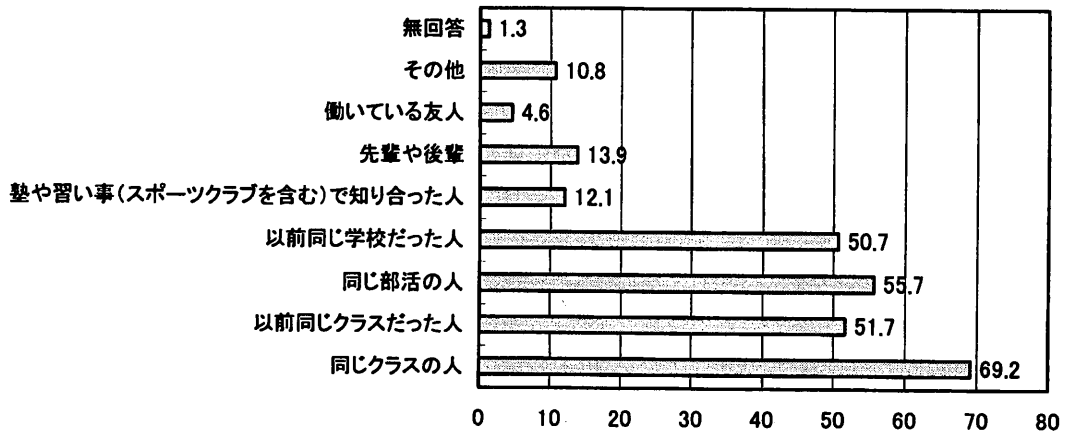


図8-3-3 親しい友人の種類 日本



を超えている。

(2) 親友との関係

図9は、日韓の中高生に対して、親友との関係を18項目にわたって尋ねたものである。また表7は質問の結果を、特に肯定派（「よくある」＋「時々とある」）に注目して二国間を比較したものである。まず、『よくある』との回答が多いのは、日本の場合は「親友とは学校で一緒に行動する」（54.8%）、「親友との関係を満足に思う」（54.3%）、「親友と異性のことについて話をする」（44.6%）、「親友と休日に一緒に遊びに行く」（42.4%）、「親友とはマンガやCDを貸し借りする」（42.3%）、「親友と部活動のことについて話をする」（38.2%）など。

韓国の場合は、「親友と家族のことについて話をする」（37.9%）、「親友と学校の先生のことについて話をする」（52.6%）、「親友と将来の職業のことについて話をする」（37.9%）、「親友と異性のことについて話をする」（45.3%）、「親友とは学校で一緒に行動する」（56.3%）、「親友に勉強を教えたり教えてもらったりする」（35.9%）、「親友とはマンガやCDを貸し借りする」（34.1%）、「親友と休日に一緒に遊びに行く」（35.1%）、「親友との関係を満足に思う」（46.3%）などとなった。

次に『時々ある』との回答が多いのは、日本の場合、「親友と家族のことについて話をする」（42.9%）、「親友と学校の先生のことについて話をする」（42.4%）、「親友と休日に一緒に遊びに行く」（38.3%）、「親友に勉強を教えたり、教えてもらったりする」（37.9%）、「親友と将来の職業のことについて話をする」（36.3%）など。

韓国の場合、「親友と社会の出来事について話をする」（29.3%）、「親友の家に泊まったり、親友が泊まりに来る」（25.0%）、「親友に気をを使う」（25.8%）などとなっている。

『あまりない』との回答が多いのは、日本の場合、「親友と本気でけんかをする」（37.5%）、「親友の短所をはっきり指摘する」（36.4%）、「親友のファッションを真似する」（35.9%）、「親友に気をを使う」（35.0%）、「親友と社会の出来事について話をする」（34.1%）など。

韓国の場合は、「親友と生や死について話をする」（27.9%）、「親友のファッションを真似する」（32.7%）、「親友とけんかをする」（37.5%）、「親友の短所をはっきり指摘する」（30.3%）などとなっている。

『全然ない』との回答が多いのは、日本の場合は、「親友と生や死について話をする」（56.2%）、「親友と地域のスポーツ活動のことについて話をする」（54.8%）、「親友とずっと一緒にいると疲れると感じる」（52.0%）、「親友のファッションを真似する」（50.0%）、「親友の家に泊まったり、親友が泊まりに来る」（37.9%）など。

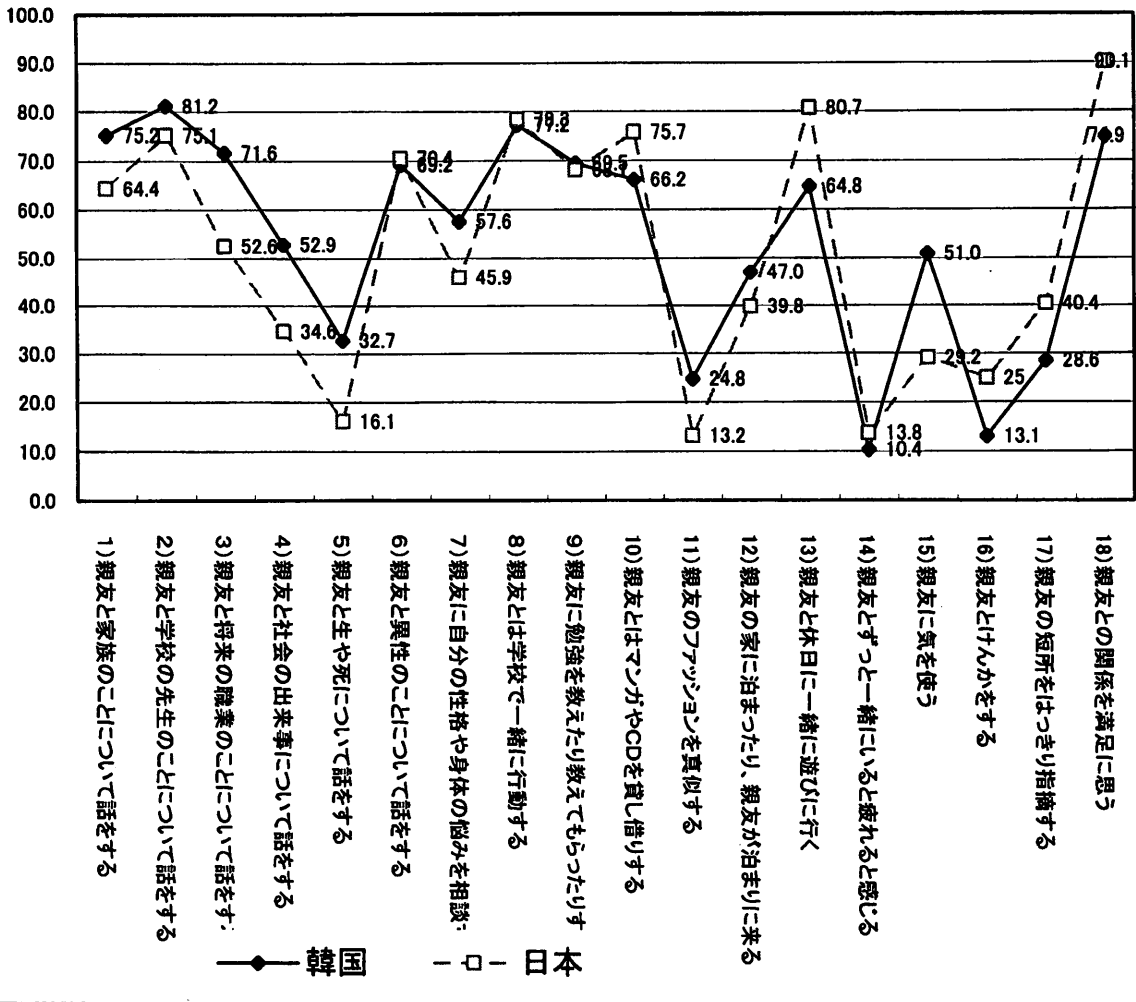
韓国の場合は、「親友とずっと一緒にいると疲れると感じる」（38.1%）などであった。

『よくある』と『時々ある』との回答を合わせた“ある”との回答は、日本の場合、「親友との関係を満足に思う」（90.1%）が最も多くなっている。また、「親友と休日に一緒に遊びに行く」（80.7%）、「親友とは学校で一緒に行動する」（78.3%）、「異性のことについて話をする」（70.4%）などが多かった。

韓国の場合は、「親友と家族のことについて話をする」（70.4%）、「親友と学校の先生のことについて話をする」（81.2%）、「親友と将来の職業のことについて話をする」（71.6%）、「親友との関係を満足に思う」（70.4%）となっている。

「親友との関係」を特に注目すると、日本の中高生は、9割以上がおおむね満足していると回答した。しかし韓国の場合、日本以上に「親友と話し合う」という回答が多かったにもかかわらず、「親友との関係」に満足しているという回答は、7割にとどまった。

図9-1 親友との関係 日韓比較[とてもそう・わりとそう]



	韓国	日本
1) 親友と家族のことについて話をする	75.2	64.4
2) 親友と学校の先生のことについて話をする	81.2	75.1
3) 親友と将来の職業のことについて話をする	71.6	52.6
4) 親友と社会の出来事について話をする	52.9	34.6
5) 親友と生や死について話をする	32.7	16.1
6) 親友と異性のことについて話をする	69.2	70.4
7) 親友に自分の性格や身体の悩みを相談する	57.6	45.9
8) 親友とは学校で一緒に行動する	77.2	78.3
9) 親友に勉強を教えたり教えてもらったりする	69.5	68.1
10) 親友とはマンガやCDを貸し借りする	66.2	75.7
11) 親友のファッションを真似する	24.8	13.2
12) 親友の家に泊まったり、親友が泊まりに来る	47.0	39.8
13) 親友と休日に一緒に遊びに行く	64.8	80.7
14) 親友とずっと一緒にいると疲れると感じる	10.4	13.8
15) 親友に気を使う	51.0	29.2
16) 親友とけんかをする	13.1	25
17) 親友の短所をはっきり指摘する	28.6	40.4
18) 親友との関係を満足に思う	74.9	90.1

(3) 父親との関係

図10は、父親との関係を19項目にわたって尋ねたものである。また表8は質問の結果を、特に肯定派(「よくある」+「わりとある」)に注目して二間比較したものである。

日本の中高生の特徴としては、「お父さんと将来の職業のことに話をする」、「お父さんと一緒にテレビを見る」、「お父さんに褒められる」、「お父さんに叱られる」以外の項目すべてにおいて『全然ない』が最も多く、各項目で3割以上を占めている。『全然ない』との回答が多いのは、「お父さんと異性のことに話をする」77.2%、「お父さんと生や死について話をする」72.0%、「お父さんが勉強を教えてくれる」58.6%、「お父さんと休日一緒に遊ぶ」58.5%、「お父さんに気をつかう」52.2%などとなっている。また、『あまりない』との回答が多いのは、「お父さんに褒められる」31.8%、「お父さんと担任の先生のことに話をする」31.2%、「お父さんの話に感心する」29.9%などとなっている。

これに対して、韓国の中高生が『全然ない』と最も多く答えた項目は、「お父さんと生や死について話をする」(40.3%)、「お父さんと異性のことに話をする」(42.3%)、「お父さんとお父さんの仕事について話をする」(24.2%)、「お父さんに自分の性格や身体の悩みを相談する」(35.7%)、「お父さんが勉強を教えてくれる」(33.5%)、「お父さんの手伝いをする」(24.5%)、「お父さんとけんかをする」(35.7%)の7項目となった。また、『あまりない』が一番多くなった項目は、「お父さんと担任の先生のことに話をする」(25.1%)、「お父さんの話に感心する」(25.2%)の3項目となった。韓国の中高生が、「全然ない」「あまりない」と多く回答したものは10項目に上ったが、日本と比較して決して数字は高くない。そこからは日本の青少年ほどの、父親との関係の希薄さは感じられない。

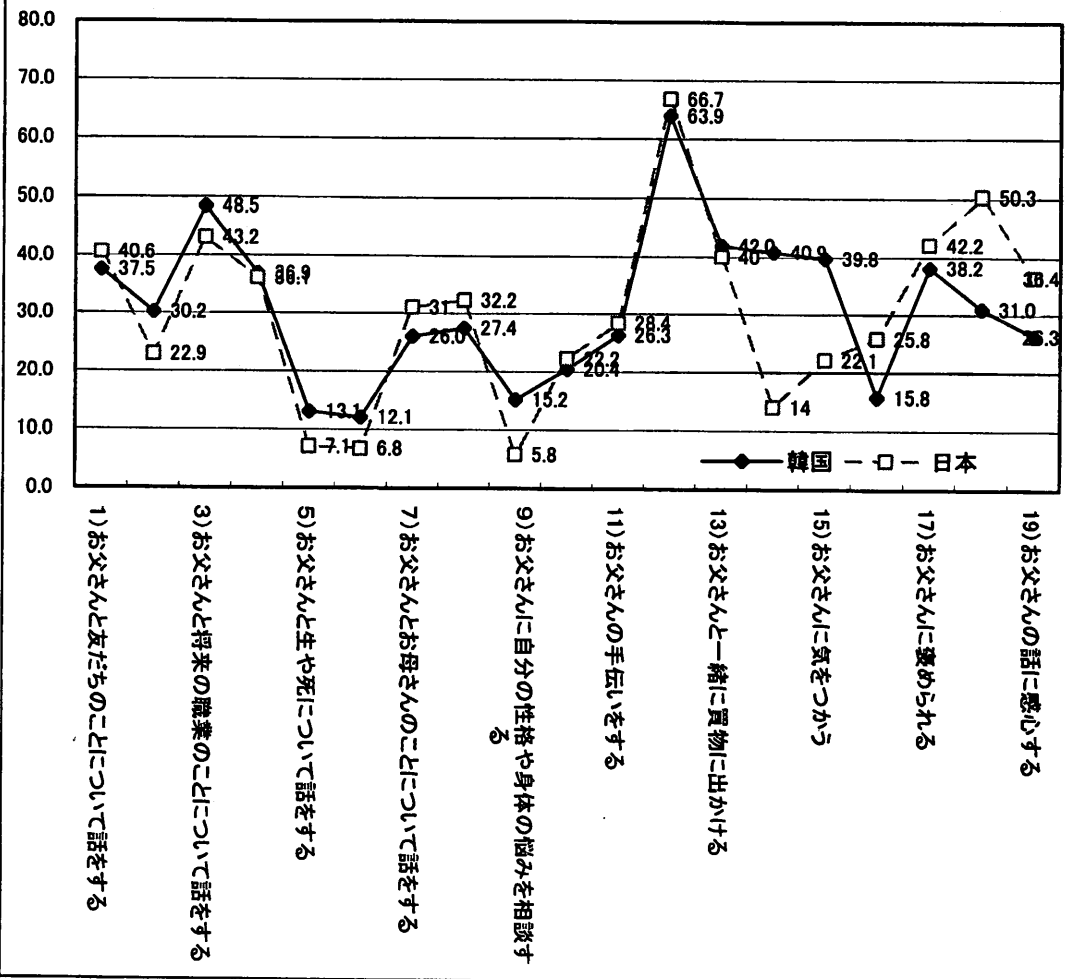
また、日本の中高生が『よくある』と多く回答したものは、「一緒にテレビを見る」34.0%、「叱られる」17.4%で、『時々ある』との回答が多いのは、「褒められる」35.0%、「叱られる」32.9%、「一緒にテレビを見る」32.7%、「将来の職業のことに話をする」30.6%、「一緒に買い物に出かける」29.2%、「友だちのことに話をする」29.1%となっている。

韓国の中高生が『よくある』と回答したものは、「一緒にテレビを見る」(38.9%)、「休日に一緒に遊ぶ」(21.3%)である。『時々ある』と多く答えたものは、「友だちのことに話をする」(24.6%)、「将来の職業のことに話をする」(25.7%)、「社会の出来事について話をする」(22.5%)、「一緒に買い物に出かける」(24.5%)、「気をつかう」(22.3%)、「褒められる」(26.5%)などとなっている。

次に、自分の気持ちに対する父親の理解度をたずねたところ、日本の中高生は、「とてもよくわかっている」が6.3%、「よくわかっている」が24.7%、「あまりわかっている」が22.8%、「全然わかっている」が15.0%、「どちらともいえない」が28.8%となっている。「とてもよくわかっている」と「よくわかっている」を合わせた“わかっている”との回答は31.0%、「あまりわかっている」と「全然わかっている」を合わせた“わかっている”との回答は37.8%で、“わかっている”が若干上回った。

これに対して、韓国の中高生は、「とてもよくわかっている」が8.8%、「よくわかっている」が31.1%、「あまりわかっている」が34.0%、「全然わかっている」が13.3%、「どちらともいえない」が10.3%となっている。「とてもよくわかっている」と「よくわかっている」を合わせた“わかっている”との回答は39.9%、「あまりわかっている」と「全然わかっている」を合わせた“わかっている”との回答は47.3%で、“わかっている”が上まった。

図10-1 父親との関係 日韓比較[とてもそう・わりとそう]



	韓国	日本
1) お父さんと友だちのことについて話をする	37.5	40.6
2) お父さんと担任の先生のことについて話をする	30.2	22.9
3) お父さんと将来の職業のことについて話をする	48.5	43.2
4) お父さんと社会の出来事について話をする	36.9	36.1
5) お父さんと生や死について話をする	13.1	7.1
6) お父さんと異性のことについて話をする	12.1	6.8
7) お父さんとお母さんのことについて話をする	26.0	31
8) お父さんとお父さんの仕事について話をする	27.4	32.2
9) お父さんに自分の性格や身体の悩みを相談する	15.2	5.8
10) お父さんが勉強を教えてくれる	20.4	22.2
11) お父さんの手伝いをする	26.3	28.4
12) お父さんと一緒にテレビを見る	63.9	66.7
13) お父さんと一緒に買物に出かける	42.0	40
14) お父さんと休日に一緒に遊ぶ	40.9	14
15) お父さんに気をつかう	39.8	22.1
16) お父さんとけんかをする	15.8	25.8
17) お父さんに褒められる	38.2	42.2
18) お父さんに叱られる	31.0	50.3
19) お父さんの話に感心する	26.3	36.4

(4) 母親との関係

図11は、日韓の中高生に対して、母親との関係を19項目にわたって尋ねたものである。また表9は質問の結果を、特に肯定派（「よくある」＋「わりとある」）に注目して二間比較したものである。日本の中高生の『全然ない』との回答は父親ほど多くはないが、「お母さんと生や死について話をする」65.1%、「お母さんが勉強を教えてくれる」63.6%、「お母さんと休日一緒に遊ぶ」60.0%、「お母さんと異性のことについて話をする」57.5%、「お母さんに自分の性格や身体の悩みを相談する」55.1%など約半数の項目で最も多くなっている。これに対し、韓国の中高生は「お母さんと生や死について話をする」(33.9%)、「お母さんと異性のことについて話をする」(27.3%)、「お母さんに自分の性格や身体の悩みを相談する」(21.3%)、「お母さんが勉強を教えてくれる」(33.8%)の4項目のみであった。

『あまりない』との回答が多いのは、日本の中高生は「お母さんの話に感心する」37.7%、「お母さんに褒められる」(30.2%)、「お母さんと社会の出来事について話をする」(29.5%)、「お母さんに気をつかう」(26.8%)、「お母さんと本気でけんかをする」(26.5%)、「お母さんと担任の先生のことについて話をする」(26.0%)など。

韓国の中高生は「お母さんと社会の出来事について話をする」(21.6%)、「お母さんとけんかをする」(22.1%)などであった。

『よくある』と多く回答したのは、日本の中高生は「お母さんと友だちのことについて話をする」(39.9%)、「お母さんと一緒にテレビを見る」(38.8%)、「お母さんと一緒に買い物に出かける」(30.5%)、「お母さんに叱られる」(26.7%)、「お母さんと部活動のことについて話をする」(26.4%)など。

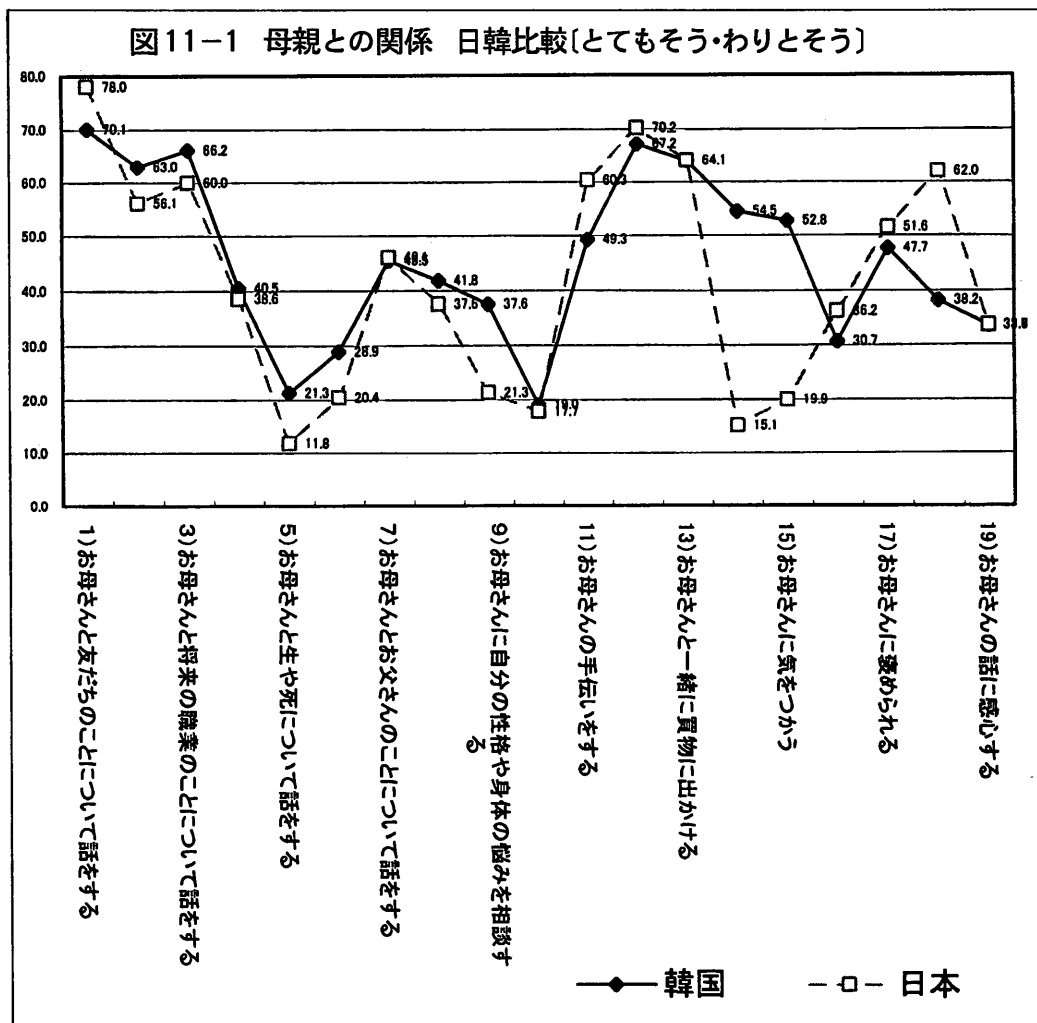
韓国の中高生は、「お母さんと友だちのことについて話をする」(37.0%)、「お母さんと担任の先生のことについて話をする」(32.1%)、「お母さんと将来の職業のことについて話をする」(37.1%)、「お母さんと一緒にテレビを見る」(42.5%)、「お母さんと一緒に買い物に出かける」(37.8%)、「お母さんと休日に一緒に遊ぶ」(32.3%)などとなっている。

『時々ある』との回答が多いのは、日本の中高生は「お母さんに褒められる」(39.7%)、「お母さんの手伝いをする」(39.0%)、「お母さんと友だちのことについて話をする」(38.1%)、「お母さんと将来の職業のことについて話をする」(36.3%)など。

韓国の中高生は、「お母さんと社会の出来事について話をする」(20.4%)、「お母さんとお父さんのことについて話をする」(22.9%)、「お母さんとお母さんの仕事について話をする」(21.4%)、「お母さんの手伝いをする」(28.3%)、「お母さんに気をつかう」(26.2%)、「お母さんに褒められる」(30.5%)、「お母さんに叱られる」(22.6%)などとなっている。

次に自分の気持ちに対する母親の理解度をたずねたところ、日本の中高生は、「とてもよくわかっている」が11.4%、「よくわかっている」が35.6%、「あまりわかっている」が18.2%、「全然わかっている」が7.5%、「どちらともいえない」が23.1%となっている。「とてもよくわかっている」と「よくわかっている」を合わせた“わかっている”との回答は47.0%と半数弱を占め、「あまりわかっている」と「全然わかっている」を合わせた“わかっている”との回答は25.7%となっている。

それに対して、韓国の中高生は「とてもよくわかっている」が19.9%、「よくわかっている」が43.3%、「あまりわかっている」が22.2%、「全然わかっている」が4.8%、「どちらともいえない」が7.5%となっている。「とてもよくわかっている」と「よくわかっている」を合わせた“わかっている”との回答は63.1%と過半数をこえ、「あまりわかっている」と「全然わかっている」を合わせた“わかっている”との回答は12.3%と少数となっている。



	韓国	日本
1) お母さんと友だちのことについて話をする	70.1	78.0
2) お母さんと担任の先生のことについて話をする	63.0	56.1
3) お母さんと将来の職業のことについて話をする	66.2	60.0
4) お母さんと社会の出来事について話をする	40.5	38.6
5) お母さんと生や死について話をする	21.3	11.8
6) お母さんと異性のことについて話をする	28.9	20.4
7) お母さんとお父さんのことについて話をする	45.5	46.1
8) お母さんとお母さんの仕事について話をする	41.8	37.6
9) お母さんに自分の性格や身体の悩みを相談する	37.6	21.3
10) お母さんが勉強を教えてくれる	19.0	17.7
11) お母さんの手伝いをする	49.3	60.3
12) お母さんと一緒にテレビを見る	67.2	70.2
13) お母さんと一緒に買物に出かける	64.1	64.1
14) お母さんと休日に一緒に遊ぶ	54.5	15.1
15) お母さんに気をつかう	52.8	19.9
16) お母さんとけんかをする	30.7	36.2
17) お母さんに褒められる	47.7	51.6
18) お母さんに叱られる	38.2	62.0
19) お母さんの話に感心する	33.6	33.7

(5) 生活行動

図12は、日韓の中高生に対して、自分の行動についてたずねたものである。また表10は質問の結果を、特に肯定派（「よくある」＋「わりとある」）に注目して日韓を比較したものである。

『とてもそう』との回答が多いのは、日本の中高生の場合、「コンビニによく行く」(32.0%)、「暇な時は部屋でぼんやり過ごす」(28.9%)、「好きなアーティストのCDは必ず買う」(25.1%)、「好きなテレビ番組はビデオに録る」(22.6%)など。

韓国の中高生には、『とてもそう』という回答が目立って多い項目は存在しなかった。

『わりとそう』との回答が多いのは、日本の中高生の場合、「前から売っているお菓子や飲み物よりも、新発売のお菓子や飲み物を買う」(40.0%)、「学校に行くのが楽しい」(39.0%)、「暇な時は部屋でぼんやり過ごす」(33.9%)、「休日は必ず出かける」(31.1%)、「最新のヒット曲が歌えるようにしておく」(26.2%)など。

韓国の中高生の場合、「好きなアーティストのCDは必ず買う」(24.5%)、「最新のヒット曲が歌えるようにしておく」(25.0%)、「ファーストフード店によくいく」(25.2%)、「カラオケによく行く」(27.3%)、「ゲームセンターによく行く」(22.3%)、「学校に行くのが楽しい」(26.3%)などであった。

『あまりそうでない』との回答が多いのは、日本の高校生の場合、「遊びに行く時は流行の服を着る」42.9%、「ファーストフード店によく行く」40.5%、「休日は必ず出かける」39.9%などとなっている。

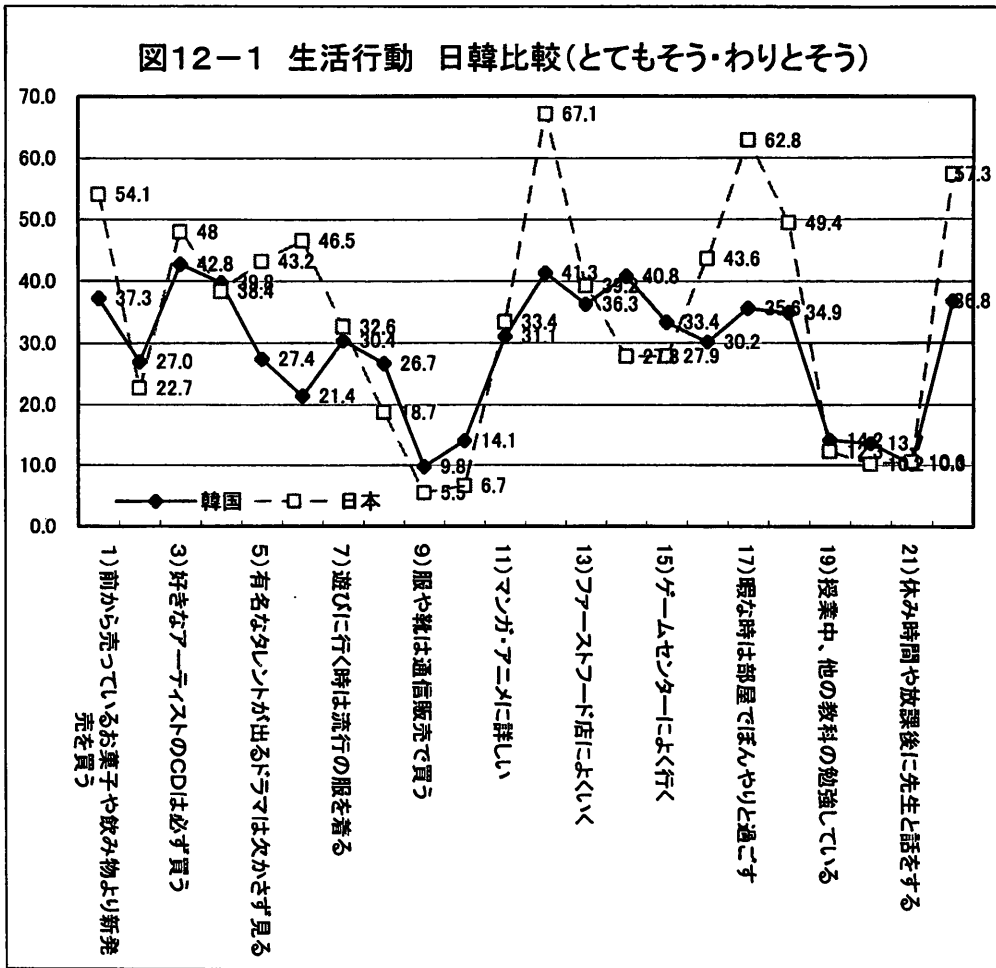
韓国の高校生の場合、「前から売っているお菓子や飲み物より新発売を買う」(27.3%)、「マンガ・アニメに詳しい」(24.6%)、「新しいお店などができると必ずいく」(24.6%)、「暇な時は部屋でぼんやりと過ごす」(23.5%)、「休日は必ず出かける」(24.6%)、「授業中、他の教科の勉強している」(30.3%)などであった。

『全然そうでない』との回答が多いのは、日本の中高生の場合、「ダンスが得意」(75.3%)、「服や靴は通信販売で買う」(73.1%)、「授業中、マンガや小説を読んでいる」(68.3%)、「休み時間や放課後に先生と話をする」(56.6%)、「授業中、他の教科の勉強をしている」(49.0%)、「ブランドに詳しい」(45.7%)、「キャラクターグッズを集めている」(41.8%)、「カラオケによく行く」(40.2%)など。

韓国の場合、「キャラクターグッズを集めている」(27.8%)、「有名なタレントが出るドラマは欠かさず見る」(29.4%)、「好きなテレビ番組はビデオに録る」(33.6%)、「ブランドに詳しい」(24.6%)、「服や靴は通信販売で買う」(42.7%)、「ダンスが得意」(37.1%)、「授業中、マンガや小説を読んでいる」(35.4%)、「休み時間や放課後に先生と話をする」(41.1%)などであった。

この質問に対する回答は、日韓で異なるものとなった。日本の中高生には、過半数を超える回答が存在したが、韓国の中高生には過半数を超える回答は存在しなかった。また、全体的には、日本の中高生に方が「とてもそう」「わりとそう」と答える項目が多かったが、「キャラクターグッズを集めている」(日本22.7%、韓国27.0%)、「最新のヒット曲が歌えるようにしておく」(日本38.4%、韓国39.8%)、「ブランドに詳しい」(日本18.7%、韓国26.8%)、「服や靴は通信販売で買う」(日本5.5%、韓国9.8%)、「ダンスが得意」(日本6.7%、韓国14.1%)、「カラオケによく行く」(日本27.8%、韓国40.8%)、「ゲームセンターによく行く」(日本27.9%、韓国33.4%)、「授業中、他の教科の勉強している」(日本12.3%、韓国14.2%)、「授業中、マンガや小説を読んでいる」(日本10.2%、韓国13.7%)などは、韓国のほうの肯定率が高い。

図12-1 生活行動 日韓比較(とてもそう・わりとそう)



	韓国	日本
1) 前から売っているお菓子や飲み物より新発売を	37.3	54.1
2) キャラクターグッズを集めている	27.0	22.7
3) 好きなアーティストのCDは必ず買う	42.8	48
4) 最新のヒット曲が歌えるようにしておく	39.8	38.4
5) 有名なタレントが出るドラマは欠かさず見る	27.4	43.2
6) 好きなテレビ番組はビデオに録る	21.4	46.5
7) 遊びに行く時は流行の服を着る	30.4	32.6
8) ブランドに詳しい	26.7	18.7
9) 服や靴は通信販売で買う	9.8	5.5
10) ダンスが得意	14.1	6.7
11) マンガ・アニメに詳しい	31.1	33.4
12) コンビニによく行く	41.3	67.1
13) ファーストフード店によくいく	36.3	39.2
14) カラオケによく行く	40.8	27.8
15) ゲームセンターによく行く	33.4	27.9
16) 新しいお店などができると必ずいく	30.2	43.6
17) 暇な時は部屋でぼんやりと過ごす	35.6	62.8
18) 休日は必ず出かける	34.9	49.4
19) 授業中、他の教科の勉強している	14.2	12.3
20) 授業中、マンガや小説を読んでいる	13.7	10.2
21) 休み時間や放課後に先生と話を	10.3	10.6
22) 学校に行くのが楽しい	36.8	57.3

(6) 規範意識

図13は、友人への行動・規範意識について12項目にわたりたずねたものである。また表11は質問の結果を、特に“注意する”（「その場で注意する」+「跡で注意する」）に注目して日韓を比較したものである。

『何も言わない』との回答が多いのは、日本の中高生の場合、いずれの項目においても『何も言わない』が4割以上を占め、「校則違反の髪型や服装をする」(79.4%)、「授業をさぼる」(72.0%)、「酒を飲む」(68.8%)、「授業中騒ぐ」(67.1%)、「タバコを吸う」(67.0%)などが、特に回答が多い項目となっている。

韓国の中高生の場合、「授業をさぼる」(37.2%)、「校則違反の髪型や服装をする」(45.4%)、「タバコを吸う」(34.6%)、「酒を飲む」(35.7%)などが多かった。

『その場で注意する』との回答が多いのは、日本の中高生の場合、「シンナーなど禁止されている薬を使う」(40.9%)、「人をおどしてお金や物をうばう」(35.7%)、「人に暴力をふるう」(32.9%)、「万引きをする」(31.4%)、「無断で人の自転車に乗る」(29.1%)などとなっている。

韓国の場合は、「無断で人の自転車に乗る」(31.4%)、「万引きをする」(36.7%)、「人をおどしてお金や物をうばう」(36.8%)、「人に暴力をふるう」(34.9%)、「シンナーなど禁止されている薬を使う」(43.4%)、「いわゆる援助交際をしている」(41.2%)、等が多かった。

また、『その場で注意する』と『後で注意する』を合わせた“注意する”が『何も言わない』を上回るものは、日本の場合は、「人をおどしてお金や物を奪う」(50.1%)、「シンナーなど禁止されている薬を使う」(50.6%)の二項だけである。

韓国の場合は、「授業をさぼる」(19.7%)、「授業中騒ぐ」(19.3%)を除くすべてすべての項目で上回っている。

『自分も一緒にやる』との回答は、両国とも、いずれの項目においても約1割と少ないが、日本の場合は、「授業中騒ぐ」(16.2%)、「そうじ当番をさぼる」(13.2%)、「酒を飲む」(11.0%)などが、韓国の場合は「授業中騒ぐ」(12.3%)、「酒を飲む」(10.7%)が他に比べ若干多い。

(7) 今後してみたい活動

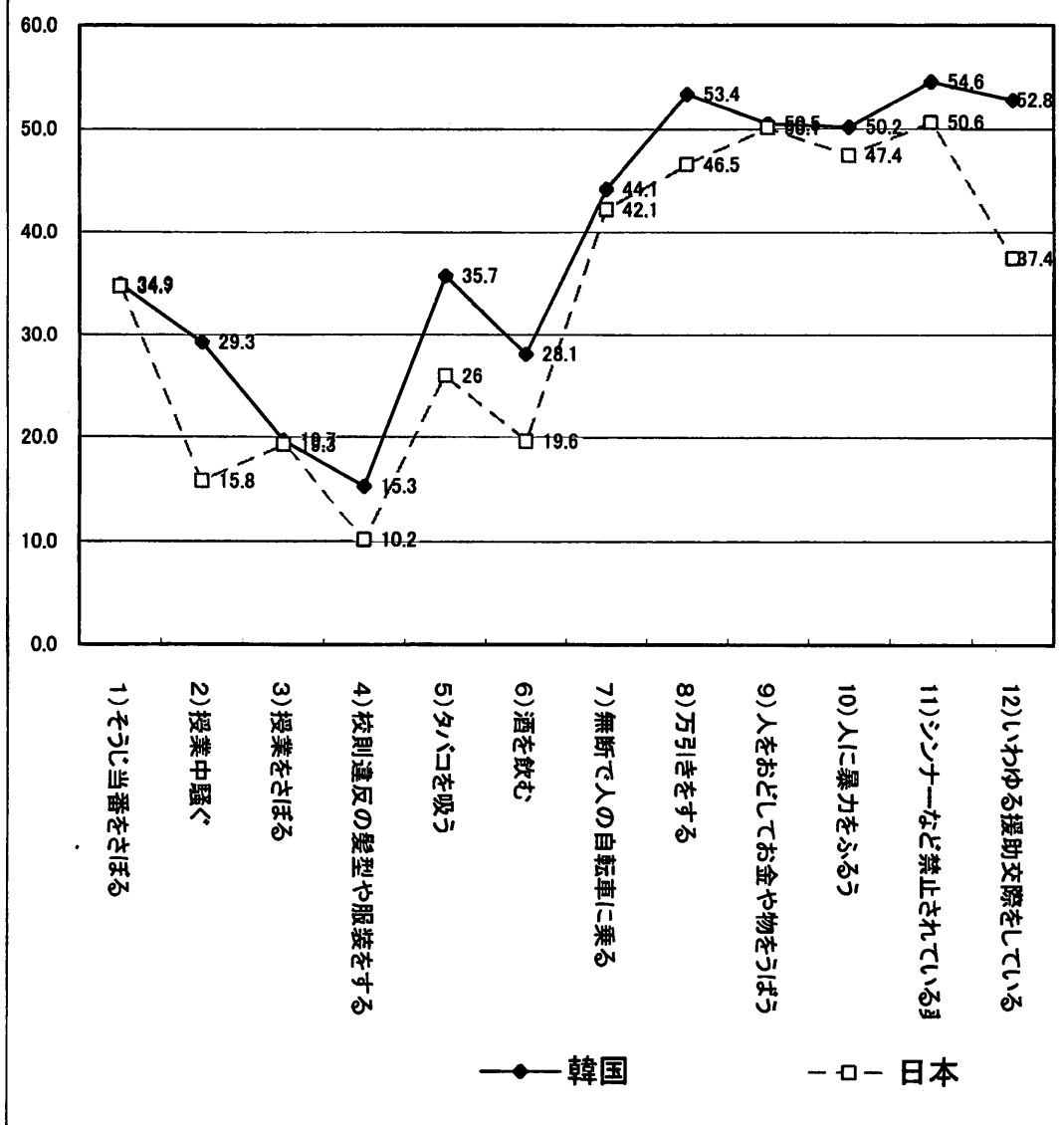
図14は、今後してみたい活動について10項目にわたりたずねたものである。また表12は質問の結果を、特に“意向あり”（「とてもしたい」+「ややしたい」）に注目して日韓を比較したものである。

『とてもしたい』との回答が多いのは、日本の場合は、「パソコンを自由に使えるようになる」(64.2%)、「海外の人とメールの交換をする」(32.4%)など。韓国の場合は、「海外に留学する」(43.9%)、「いろいろな国の言葉を学ぶ」(40.5%)、「いろいろな国の文化を学ぶ」(36.2%)、「パソコンを自由に使えるようになる」(51.6%)、「海外の人とメールの交換をする」(36.2%)などとなっている。

『ややしたい』との回答が多いのは、日本の場合、「いろいろな国の言葉を学ぶ」(29.5%)、「いろいろな国の文化を学ぶ」(28.7%)など。韓国の場合は、「海外で働く」(30.6%)、「日本の伝統文化を学ぶ」(21.2%)などとなっている。

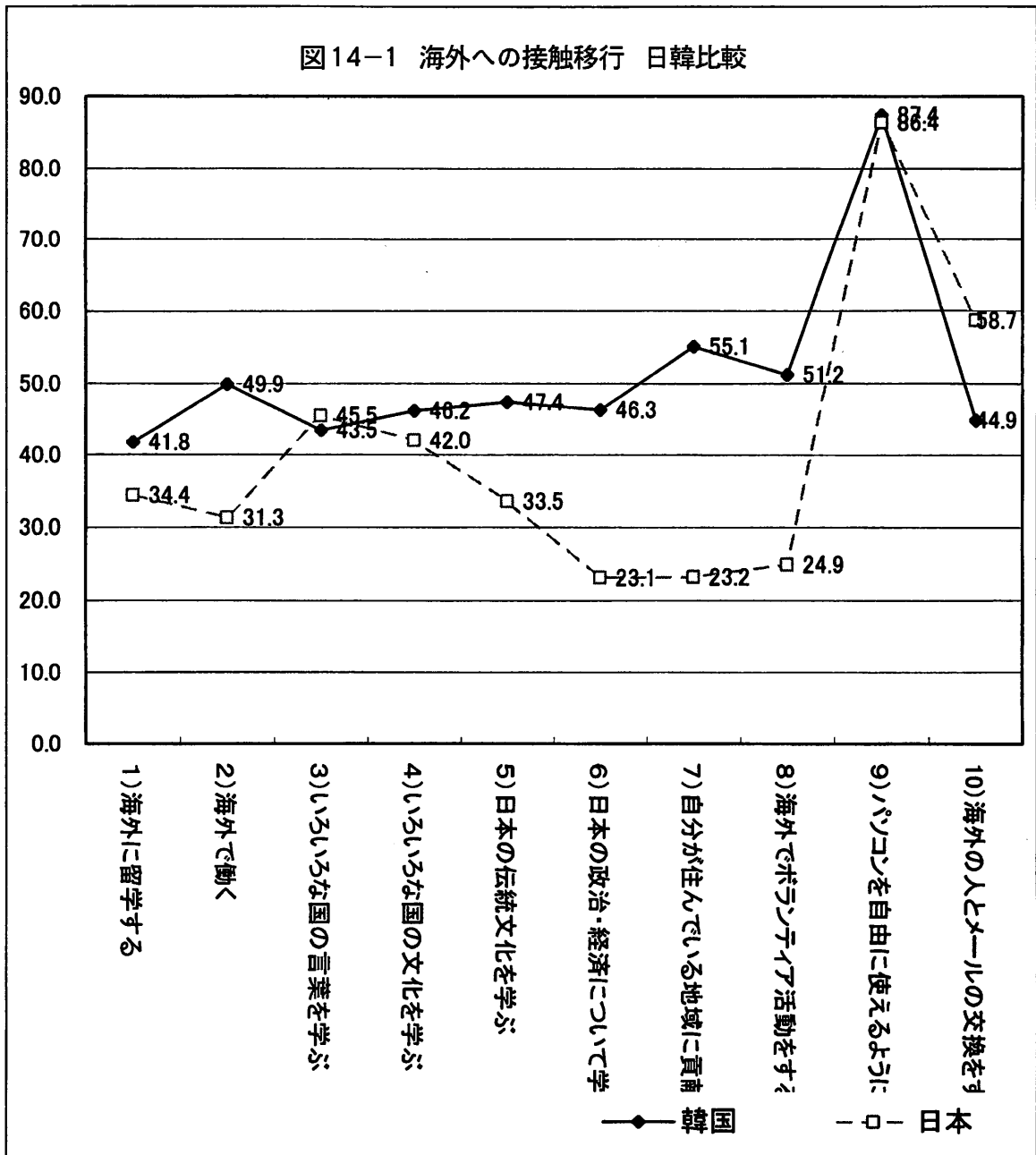
また、『とてもしたい』と『ややしたい』を合わせた回答を“意向あり”、『あまりしたくない』と『まったくしたくない』を合わせた回答を“意向なし”とすると、日本の場合は、「パソコンを自由に使えるようになる」(86.4%)、「海外の人とメールの交換をする」(58.7%)などは、過半数以上の意向があるが、その他の項目では“意向あり”が“意向なし”を下回った。“意向なし”の回答が多いのは、「自分が住んでいる地域に貢献する」(74.7%)、「日本の伝統文化を学ぶ」(64.5%)、「海外でボランテ

図13-1 規範意識 日韓比較〔その場で注意する・後で注意する〕



	韓国	日本
1) そうじ当番をさぼる	34.9	34.7
2) 授業中騒ぐ	29.3	15.8
3) 授業をさぼる	19.7	19.3
4) 校則違反の髪型や服装をする	15.3	10.2
5) タバコを吸う	35.7	26
6) 酒を飲む	28.1	19.6
7) 無断で人の自転車に乗る	44.1	42.1
8) 万引きをする	53.4	46.5
9) 人をおどしてお金や物をうばう	50.5	50.1
10) 人に暴力をふるう	50.2	47.4
11) シンナーなど禁止されている薬を使う	54.6	50.6
12) いわゆる援助交際をしている	52.8	37.4

図14-1 海外への接触移行 日韓比較



Q15 日本や海外への接触移行

	韓国	日本
1) 海外に留学する	41.8	34.4
2) 海外で働く	49.9	31.3
3) いろいろな国の言葉を学ぶ	43.5	45.5
4) いろいろな国の文化を学ぶ	46.2	42.0
5) 日本の伝統文化を学ぶ	47.4	33.5
6) 日本の政治・経済について学ぶ	46.3	23.1
7) 自分が住んでいる地域に貢献する	55.1	23.2
8) 海外でボランティア活動をする	51.2	24.9
9) パソコンを自由に使えるようになる	87.4	86.4
10) 海外の人とメールの交換をする	44.9	58.7

「インターネット活動をする」(72.8%)、「日本の政治・経済について学ぶ」(74.8%)などとなっている。

しかし、韓国の場合は、「日本の政治・経済について学ぶ」(28.9%)以外は、“意向あり”が“意向なし”を上回り、ほぼすべて項目で“意向あり”の回答が、四割以上になった。

以上、03年度に新たに設けた質問紙による調査結果の概要を述べてきた。今後、これらの傾向をより詳細に検討することにより、04年度は再度調査内容を吟味し、新たな観点を加味した質問紙調査を実施する予定である。

☆本報告をまとめるにあたり、調査の記録と整理、あるいは調査結果の図表作成において、馬居の研究室に所属する木戸美矢子氏(4年)の助力を得たことを記して感謝の意とする。

資料編

1 調査時期

2003年5月～6月に実施した初等学校6年、中学校3年、高等学校2年に対する継続調査の結果の紹介。

	初等学校	中学校	高等学校	計
ソウル	197	196	191	593
大田	185	212	188	594
釜山	199	210	192	616
計	581	616	571	1803

2 調査内容

調査票参照

3 付加資料内容

- | | | | |
|----------------|-----------|----|------|
| ① 図9-2
表7 | 親友との関係 | 韓国 | 性学年別 |
| | 親友との関係 | 韓国 | 全体 |
| ② 図10-2
表8 | 父親との関係 | 韓国 | 性学年別 |
| | 父親との関係 | 韓国 | 全体 |
| ③ 図11-2
表9 | 母親との関係 | 韓国 | 性学年別 |
| | 母親との関係 | 韓国 | 全体 |
| ④ 図12-2
表10 | 生活行動 | 韓国 | 性学年別 |
| | 生活行動 | 韓国 | 全体 |
| ⑤ 図13-2
表11 | 正義感 | 韓国 | 性学年別 |
| | 正義感 | 韓国 | 全体 |
| ⑥ 図14-2
表12 | 今後してみたい活動 | 韓国 | 性学年別 |
| | 今後してみたい活動 | 韓国 | 全体 |

韓国初等学校、中学校、高等学校の学生の文化と生活に関する調査

始めにあなた自身のことについて答えてください

- F1 あなたは、男、女、どちらですか。.....1. 男 2. 女
- F2 あなたはどの学校の何年生ですか。.....(1初等, 2 中学, 3 高校) の () 年生
- F3 あなたの家族は、あなたを含めて全部で何人ですか。.....() 人
- F4 あなたの兄弟・姉妹は、あなたを含めて全部で何人ですか。.....() 人
- F5 一緒に住んでいる人に○をつけてください。
1 父方祖父 2 母方祖母 3 父 4 母 5 父方おじ 6 父方おば 7 母方おじ
8 母方おば 9 母方祖父 10 母方祖母 11 兄弟 12 姉妹
13 ここにあげた以外の人 ()
- F6 あなたの続柄は何ですか。
1 長男 2 次男 3 三男 4 四男以上 5 長女 6 次女 7 三女 8 四女以上
9. 一人っ子
- F7 あなたは平均して一週間に小遣いとしてどれくらい使っていますか。
1 5000W 未満 2 5000W~10000W 未満 3 10000W~30000W 未満
4 30000W~50000W 未満 5 50000W~70000W 未満 6 70000W~100000W 未満
7 それ以上 8 決まっていない
- F8 あなたのうちにはいくつ部屋がありますか。
1. 1 部屋 2. 2 部屋~3 部屋 3. 4 部屋~5 部屋 4. 6 部屋以上
- F9 あなたは自分の部屋を持っていますか。
1 自分ひとりの部屋を持っている。
2 兄弟姉妹と一緒にだが、子どもだけの部屋を持っている。
3 自分の部屋を持っていない
- F10 あなたの成績はクラスでどれくらいですか。
1 上位 2 中上 3 中間 4 中下 5 下位

F11 あなたのお父さんの学歴を教えてください。

- 1 初等学校(国民学校) 2 中学校 3 高等学校 4 専門大学 (2~3 年制)
- 5 大学校 (4 年制) 6 大学院

F12 あなたのお母さんの学歴を教えてください。

- 1 初等学校(国民学校) 2 中学校 3 高等学校
- 4 専門大学 (2~3 年制) 5 大学校 (4 年制) 6 大学院

F13 あなたは現在、現在、通っているすべてのところの番に○をつけて下さい。

- 1. 補修塾 2. 専門塾 (英・数・論述) 3. 外国語会話 4. 算盤 5. 習字
- 6. 雄弁 7. コンピューター学院 8. 舞踊 9. 韓国舞踊 10. 水泳
- 11. テコンドー 12. スポーツクラブ (蹴球、籠球、野球など) 13. 美術
- 14. 楽器 (ピアノ・バイオリンなど) 15. その他 ()

F14 あなたの持っている物についてお聞きします。それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

自分専用の	専用は無いが	家には
ものがある	家にはある	ない

- ①テレビ.....1-----2-----3
- ②ビデオ・DVD デッキ.....1-----2-----3
- ③CD・MDラジカセ.....1-----2-----3
- ④ゲーム機.....1-----2-----3
- ⑤パソコン.....1-----2-----3
- ⑥電話 (子機含む).....1-----2-----3
- ⑦携帯電話・PCS.....1-----2-----3
- ⑧PDA.....1-----2-----3

F15 あなたは、土曜日や休みでない普通の日に、家で1日にどのくらいの時間、テレビやビデオを見ますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

- 1. 全く見ない 2. 30 分程度 3. 1 時間程度 4. 2 時間程度 5. 3 時間程度
- 6. 4 時間程度 7. 5 時間以上

F16. あなたは、土曜日や休みでない普通の日に、1日にどのくらいの時間、どのような目的でインターネットを利用していますか。それぞれあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

しない 30分 1時間 2時間 3時間 4時間 5時間
 程度 程度 程度 程度 程度 程度
 程度 以上

- ①メールの送受信のため利用する・・・1-----2-----3-----4-----5-----6-----7
- ②授業で利用する・・・1-----2-----3-----4-----5-----6-----7
- ③宿題のため利用する・・・1-----2-----3-----4-----5-----6-----7
- ④趣味や関心のあることで利用する・・・1-----2-----3-----4-----5-----6-----7
- ⑤チャット(音声含む)のため利用する・・・1-----2-----3-----4-----5-----6-----7
- ⑥ゲームをするために利用する・・・1-----2-----3-----4-----5-----6-----7
- ⑦オンラインコミュニティの活動・・・1-----2-----3-----4-----5-----6-----7
 のために利用する

F17. あなたは主にどんなところで、何を使ってインターネットを利用しますか。あてはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 学校のパソコン 2. 自分専用のパソコン 3. 自分専用ではないが、自宅にあるパソコン 4. PC房 5. 公共施設(郵便局、図書館、駅など) 6. 携帯電話 7. その他()

F18. あなたは、どのような雑誌を読んでいますか。それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。(カットの可能性)

毎号必ず読む 時々読む 読まない

- ① マンガ・・・1-----2-----3
- ② ファッション・芸能・音楽・・・1-----2-----3
- ③ スポーツ・・・1-----2-----3
- ④ 映画雑誌・・・1-----2-----3
- ⑤ アニメ雑誌・・・1-----2-----3
- ⑥ ゲーム・パソコン・・・1-----2-----3
- ⑦ 車・バイク・・・1-----2-----3
- ⑧ 料理・・・1-----2-----3

- ⑨ 旅行・・・1-----2-----3
- ⑩ 学習・教養・・・1-----2-----3

I 韓国における大衆文化についておききます。

1. あなたは次の韓国の大衆文化に、どれほどよく接していますか。

(次の事項について)

ほぼ 一週間に 半月に 一ヶ月 数ヶ月
 毎日に数回 に数回 数回 に数回 ない

- 1 漫画・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 2 映画(漫画映画、ビデオ含む)・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 3 韓国大衆歌謡(テープ、CD含む)・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 4 ゲーム(家庭用、娯楽室)・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 5 雑誌、写真集・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 6 衛星放送・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 7 インターネットによる韓国大衆文化の接触・・・1-----2-----3-----4-----5-----6

2. あなたは次の日本の大衆文化に、どれほどよく接していますか。

(日本と関連する次の事項について)

ほぼ 一週間に 半月に 一ヶ月 数ヶ月
 毎日に数回 に数回 数回 に数回 ない

- 1 日本漫画・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 2 日本映画(漫画映画、ビデオ含む)・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 3 日本大衆歌謡(テープ、CD含む)・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 4 日本製ゲーム(家庭用、娯楽室)・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 5 日本雑誌、写真集・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 6 日本衛星放送・・・1-----2-----3-----4-----5-----6
- 7 インターネットによる日本大衆文化の接触・・・1-----2-----3-----4-----5-----6

3. あなたは次に示す韓国で接触できる日本大衆文化について教えてください。

①翻訳された日本の漫画について、それぞれどれほど接触していますか。

よくする たまにする しない

- 1. 自分で買った漫画雑誌で読む・・・1-----2-----3
- 2. 自分で買った単行本で読む・・・1-----2-----3
- 3. 友達や先輩・後輩に借りた漫画雑誌で読む・・・1-----2-----3
- 4. 友達や先輩後輩に借りた単行本で読む・・・1-----2-----3
- 5. 漫画雑誌を貸し本屋で読む・・・1-----2-----3
- 6. 漫画雑誌を貸し本屋で借りて読む・・・1-----2-----3
- 7. 単行本を貸し本屋で読む・・・1-----2-----3
- 8. 単行本を貸し本屋で借りて読む・・・1-----2-----3
- 9. 漫画雑誌や単行本を何人かで一緒に読む・・・1-----2-----3
- 10. 日本漫画についてほかの人と話す・・・1-----2-----3

②日本映画やTVドラマについて、それぞれどれほど接触していますか。

よくする たまにする しない

- 1. 自分の家のTVで見る・・・1-----2-----3
- 2. 有線放送でみる・・・1-----2-----3
- 3. 映画館でみる・・・1-----2-----3
- 4. 日本の衛星放送で見る・・・1-----2-----3
- 5. ビデオパンで見ると・・・1-----2-----3
- 6. 自分の家のインターネットで見る・・・1-----2-----3
- 7. PC房で見る・・・1-----2-----3
- 8. 友達や先輩・後輩にビデオを借りてみる・・・1-----2-----3
- 9. 日本映画やTVドラマについてほかの人と話す・・・1-----2-----3

③日本アニメについて、それぞれどれほど接触していますか。

よくする たまにする しない

- 1. 自分の家のTVで見る・・・1-----2-----3
- 2. 有線放送でみる・・・1-----2-----3
- 3. 映画館でみる・・・1-----2-----3
- 4. 日本の衛星放送で見る・・・1-----2-----3
- 5. ビデオ店でビデオを借りて見る・・・1-----2-----3
- 6. 自分の家のインターネットで見る・・・1-----2-----3
- 7. PC房で見る・・・1-----2-----3
- 8. 友達や先輩・後輩にビデオを借りてみる・・・1-----2-----3
- 9. 日本映画やTVドラマについてほかの人と話す・・・1-----2-----3

④日本の歌謡について、それぞれどれほど接触していますか。

よくする たまにする しない

- 1.日本の衛星放送で視聴する・・・1-----2-----3
- 2.路上店でテープやCDを買って聞く・・・1-----2-----3
- 3.ラジオで聞く・・・1-----2-----3
- 4.日本の本やCDを売っている店で聞く・・・1-----2-----3
- 5.友達や先輩、後輩の家で聞く・・・1-----2-----3
- 6.友だちや先輩、後輩に借りて聞く・・・1-----2-----3
- 7.自分の家のインターネットで聞く・・・1-----2-----3
- 8.PC房で聞く・・・1-----2-----3
- 9.日本の歌謡についてほかの人と話す・・・1-----2-----3

⑤ゲームをどのくらい利用していますか

よくする たまにする しない

- 1.韓国製ゲームを自宅でする・・・1-----2-----3
- 2.韓国製ゲームをPC房でする・・・1-----2-----3
- 3.韓国製ゲームをゲームセンターでする・・・1-----2-----3
- 4.日本製ゲームを自宅でする・・・1-----2-----3
- 5.日本製ゲームをPC房でする・・・1-----2-----3
- 6.日本製ゲームについて何人かで話をする・・・1-----2-----3

⑥日本の雑誌や写真集をどのくらい読んでいますか

よくする たまにする しない

- 1.自分で買って読む・・・1-----2-----3
- 2.友人や先輩、後輩から借りて読む・・・1-----2-----3
- 3.レンタル店で借りて読む・・・1-----2-----3
- 4.何人かで一緒に読む・・・1-----2-----3
- 5.雑誌や写真集に対して何人かで話をする・・・1-----2-----3

4. あなたは次のものをどのくらい持っていますか

1 6 11 16 21 26 31
~5 ~10 ~15 ~20 ~25 ~30 以上 0

- 1.韓国語漫画の単行本・・・A--B--C--D--E--F--G--H
- 2.翻訳された日本漫画単行本・・・A--B--C--D--E--F--G--H
- 3.翻訳されていない日本漫画単行本・・・A--B--C--D--E--F--G--H
- 4.韓国歌謡テープ・・・A--B--C--D--E--F--G--H
- 5.韓国歌謡CD・・・A--B--C--D--E--F--G--H
- 6.日本歌謡テープ・・・A--B--C--D--E--F--G--H
- 7.日本歌謡CD・・・A--B--C--D--E--F--G--H
- 8.翻訳された日本アニメビデオ・・・A--B--C--D--E--F--G--H

9. 翻訳されてない日本アニメビデオ・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 10. 日本の映画やTVドラマビデオ・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 11. 韓国のゲームソフトプログラム・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 12. 日本のゲームソフトプログラム・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 13. 日本のファッション雑誌・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 14. 日本の写真集・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 15. 日本の学用品（ボールペン、消しゴム、ナイフ、鞆など
 ・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 16. 日本のブランドの服・・・A--B--C--D--E--F--G--H
 17. 日本のキャラクター商品・・・A--B--C--D--E--F--G--H

5. あなたは次に示す韓国で接触できる日本大衆文化についてどのように思いますか。

①おもしろいと思う

	そう 思う	少しそう 思う	わから ない	あまり 思わない	思わ ない
1. 日本の翻訳漫画・・・	1	2	3	4	5
2. 日本映画(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
3. 日本アニメ(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
4. 日本の大衆歌謡(テープ,CD含む)・・・	1	2	3	4	5
5. 日本のゲーム・・・	1	2	3	4	5
6. 日本の雑誌、写真集・・・	1	2	3	4	5
7. 日本の衛星放送を通した日本文化・・・	1	2	3	4	5
8. インターネット上の日本文化・・・	1	2	3	4	5

②あこがれると思う

	そう 思う	少しそう 思う	わから ない	あまり 思わない	思わ ない
1. 日本の翻訳漫画・・・	1	2	3	4	5
2. 日本映画(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
3. 日本アニメ(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
4. 日本の大衆歌謡(テープ,CD含む)・・・	1	2	3	4	5
5. 日本のゲーム・・・	1	2	3	4	5
6. 日本の雑誌、写真集・・・	1	2	3	4	5
7. 日本の衛星放送を通した日本文化・・・	1	2	3	4	5
8. インターネットを通した日本文化・・・	1	2	3	4	5

③生活に役に立つと思う

	そう 思う	少しそう 思う	わから ない	あまり 思わない	思わ ない
1. 日本の漫画・・・	1	2	3	4	5
2. 日本映画(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
3. 日本アニメ(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
4. 日本の大衆歌謡(テープ,CD含む)・・・	1	2	3	4	5
5. 日本のゲーム・・・	1	2	3	4	5
6. 日本の雑誌、写真集・・・	1	2	3	4	5
7. 日本の衛星放送を通した日本文化・・・	1	2	3	4	5
8. インターネットを通した日本文化・・・	1	2	3	4	5

④いやらしいと思う

	そう 思う	少しそう 思う	わから ない	あまり 思わない	思わ ない
1. 日本の漫画・・・	1	2	3	4	5
2. 日本映画(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
3. 日本アニメ(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
4. 日本の大衆歌謡(テープ,CD含む)・・・	1	2	3	4	5
5. 日本のゲーム・・・	1	2	3	4	5
6. 日本の雑誌、写真集・・・	1	2	3	4	5
7. 日本の衛星放送を通した日本文化・・・	1	2	3	4	5
8. インターネットを通した日本文化・・・	1	2	3	4	5

⑤暴力的と思う

	そう 思う	少しそう 思う	わから ない	あまり 思わない	思わ ない
1. 日本の漫画・・・	1	2	3	4	5
2. 日本映画(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
3. 日本アニメ(ビデオ含む)・・・	1	2	3	4	5
4. 日本の大衆歌謡(テープ,CD含む)・・・	1	2	3	4	5
5. 日本のゲーム・・・	1	2	3	4	5
6. 日本の雑誌、写真集・・・	1	2	3	4	5
7. 日本の衛星放送を通した日本文化・・・	1	2	3	4	5
8. インターネットを通した日本文化・・・	1	2	3	4	5

⑥異郷感を感じる

	そう 思う	少しそう 思う	わから ない	あまり 思わない	思わ ない
1.日本の翻訳漫画	1	2	3	4	5
2.日本映画(ビデオ含む)	1	2	3	4	5
3.日本アニメ(ビデオ含む)	1	2	3	4	5
4.日本の大衆歌謡(テープ,CD含む)	1	2	3	4	5
5.日本のゲーム	1	2	3	4	5
6.日本の雑誌、写真集	1	2	3	4	5
7.日本の衛星放送を通じた日本文化	1	2	3	4	5
8.インターネットを通じた日本文化	1	2	3	4	5

6.あなたは次のことを、どのくらいすることがありますか。

	よく する	少し する	しない
1.日本語を使用する	1	2	3
2.日本のファッションをまねる	1	2	3
3.日本の歌謡を歌う	1	2	3
4.日本の漫画(アニメ)主人公をまねる	1	2	3

初等学校の学生はこれで終わりです。

ご協力、ありがとうございました。

中学校と高等学校の学生は、次に進んでください。

II あなたの考えやあなたの友人と両親とのことについてお聞きます。

1. あなたは次の日本や日本人についてのことをどのように思いますか。

	どちらか といえば	どちら とも	どちらか といえば	思わない
	そう思う	そう思う	言えない	思わない
1.国民にバイタリティーがあり、 将来発展する可能性のある国である	1	2	3	4
2.次第に経済が衰退し国力が弱くなる だろう	1	2	3	4
3.将来韓国の存在を脅かす国である	1	2	3	4
4.韓国が発展するために協力し合わ なければならない国である	1	2	3	4
5.一般的に国民の考えや価値観が韓国 人と似ている	1	2	3	4
6.何をしているのか理解できない不可 解な国である	1	2	3	4
7.勤勉で多方面にわたり優れた資質を 持った国民である	1	2	3	4
8.日本国民の才能は韓国国民よりも優 れている	1	2	3	4
9.韓国は将来日本と対等になる	1	2	3	4
10.日本国民に対して親密感を感じる	1	2	3	4
11.日本国民に対して敵対感を感じる	1	2	3	4
12.日本や日本人に対して強い関心を 持っている	1	2	3	4
13.西欧人より日本人が好きだ	1	2	3	4
14.中国人より日本人が好きだ	1	2	3	4
15.日本に旅行に行きたい	1	2	3	4
16.日本の大学や大学院に行きたい	1	2	3	4
17.日本企業に就職して働きたい	1	2	3	4
18.日本でしばらく生活してみたい	1	2	3	4
19.日本人と友達になりたい	1	2	3	4
20.日本人を家に招待したい	1	2	3	4
21.日本人と一緒に仕事がしたい	1	2	3	4
22.日本語を勉強したい	1	2	3	4
23.韓国と日本の関係をよくするため 努力したい	1	2	3	4
24.日本の文化を学びたい	1	2	3	4
25.日本の技術を学びたい	1	2	3	4
26.日本文化や漫画・歌謡などに自由 に接したい	1	2	3	4

2. あなたは、次のような韓国と韓国人についてのことを、あなたと同年齢の日本人が、どのように考えていると、思いますか。

どちらか どちら どちらか
 といえば とも といえば
 そう思う そう思う 言えない 思わない 思わない

1. 韓国は国民にバイタリティーがあり、将来発展する可能性のある国である、と日本人は思っている
2. 韓国は次第に経済が衰退し国力が弱くなるだろう、と日本人は思っている
3. 韓国は将来日本の存在を脅かす国であると日本人は思っている
4. 日本が発展するために協力し合わなければならない国であると日本人は思っている
5. 韓国は一般的に国民の考えや価値観が日本人と似ていると日本人は思っている
6. 韓国は何をしているのか理解できない不可解な国であると日本人は思っている
7. 勤勉で多方面にわたり優れた資質を持った国民であると日本人は思っている
8. 韓国国民の才能は日本国民よりも優れている
10. 韓国は将来日本と対等になる
11. 韓国国民に対して敵対感を感じる
12. 韓国や韓国人に対して強い関心を持っている
13. 西欧人より韓国人が好きだと日本人は思っている
14. 中国人より韓国人が好きだと日本人は思っている
15. 韓国に旅行に行きたいと日本人は思っている
16. 韓国の大学や大学院に行きたいと日本人は思っている
17. 韓国企業に就職して働きたいと日本人は思っている
18. 韓国でしばらく生活してみたいと日本人は思っている
19. 韓国人と友達になりたいと日本人は思っている
20. 韓国人を家に招待したいと日本人は思っている

21. 韓国人と一緒に仕事がしたいと日本人は思っている
22. 韓国語を勉強したいと日本人は思っている
23. 韓国と日本の関係をよくするために努力したいと日本人は思っている
24. 韓国の文化を学びたいと日本人は思っている
25. 韓国の技術を学びたいと日本人は思っている
26. 日本文化や漫画・歌謡などに自由に接したいと日本人は思っている

3. あなたの親しい友人（親友）のことについてお聞きします。

(1) あなたには、親しい友だち（親友）が何人くらいいますか。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人
6. 6人 7. 7人 8. 8人 9. 9人 10. 10人以上

(2) 親しい友だちの年齢はどうか。あてはまる番号すべてに選んで○をつけて下さい。

1. 同じ年の人 2. 年上の人 3. 年下の人

(3) 親しい友だちはどのような人ですか。あてはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 同じクラスの友人 2. 以前同じクラスだった友人 3. 以前同じ学校だった友人
4. 塾や習い事（スポーツクラブを含む）で知り合った友人 5. 先輩や後輩
6. 働いている友人 7. 近所にすんでいる友人 8. その他（ ）

3. あなたとあなたの親しい友だち（親友）との関係についてお聞きします。それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

- | | | | | | |
|--|----|----|-----|-----|----|
| | よく | 時々 | わから | あまり | 全然 |
| | ある | ある | ない | ない | ない |
1. 親友と家族のことについて話をする
 2. 親友と学校の先生のことについて話をする
 3. 親友と将来の職業のことについて話をする
 - ④. 親友と部活動のことについて話をする
 - ⑤. 親友と地域のスポーツ活動について話をする
 4. 親友と社会の出来事について話をする
 5. 親友と生や死について話をする
 6. 親友と異性のことについて話をする
 7. 親友に自分の性格や身体の悩みを相談する
 8. 親友とは学校で一緒に行動する
 9. 親友に勉強を教えたり教えてもらったりする
 10. 親友とはマンガやCDを貸し借りする
 11. 親友のファッションを真似する

- 12 親友の家に泊まったり、親友が泊まりに来る・1---2---3---4---5
- 13 親友と休日に一緒に遊びに行く・1---2---3---4---5
- 14 親友とずっと一緒にいると疲れると感じる・1---2---3---4---5
- 15 親友に気をつかう・1---2---3---4---5
- 16 親友とけんかをする・1---2---3---4---5
- 17 親友の短所をはっきり指摘する・1---2---3---4---5
- 18 親友との関係を満足に思う・1---2---3---4---5

4. あなたとあなたのお父さんとの関係についてお聞きします。

(1) それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

- | | よく | 時々 | わから | あまり | 全然 |
|--------------------------|----|----|-----|-----|----|
| | ある | ある | ない | ない | ない |
| 1 お父さんと友だちのことに話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2 お父さんと担任の先生の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3 お父さんと将来の職業の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ お父さんと部活動の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ お父さんと地域のスポーツ活動の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4 お父さんと社会の出来事の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 お父さんと生や死の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 お父さんと異性の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7 お父さんとお母さんの話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8 お父さんとお父さんの仕事の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9 お父さんに自分の性格や身体の悩みを相談する・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10 お父さんが勉強を教えてくれる・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 11 お父さんの手伝いをする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 12 お父さんと一緒にテレビを見る・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 13 お父さんと一緒に買い物に出かける・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 14 お父さんと休日に一緒に遊ぶ・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 15 お父さんに気をつかう・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 16 お父さんとけんかをする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 17 お父さんに褒められる・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 18 お父さんに叱られる・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 19 お父さんの話に感心する・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

(2) あなたのお父さんは、普段、あなたの気持ちをわかっていると思いますか。

あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

- 1. とてもよくわかっている
- 2. よくわかっている
- 3. あまりわかっていない
- 4. 全然わかっていない
- 5. どちらともいえない

5. あなたとあなたのお母さんとの関係についてお聞きします。

(1) それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

- | | よく | 時々 | わから | あまり | 全然 |
|--------------------------|----|----|-----|-----|----|
| | ある | ある | ない | ない | ない |
| 1 お母さんと友だちのことに話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2 お母さんと担任の先生の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3 お母さんと将来の職業の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ お母さんと部活動の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ お母さんと地域のスポーツ活動の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4 お母さんと社会の出来事の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 お母さんと生や死の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 お母さんと異性の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7 お母さんとお父さんの話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8 お母さんとお母さんの仕事の話をする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9 お母さんに自分の性格や身体の悩みを相談する・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10 お母さんが勉強を教えてくれる・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 11 お母さんの手伝いをする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 12 お母さんと一緒にテレビを見る・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 13 お母さんと一緒に買い物に出かける・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 14 お母さんと休日に一緒に遊ぶ・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 15 お母さんに気をつかう・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 16 お母さんとけんかをする・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 17 お母さんに褒められる・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 18 お母さんに叱られる・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 19 お母さんの話に感心する・ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

(2) あなたのお母さんは、普段、あなたの気持ちをわかっていると思いますか。

あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

1. とてもよくわかっている 2. よくわかっている 3. あまりわかっていない
 4. 全然わかっていない 5. どちらともいえない

6. 次のようなことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

とても わりと わから あまり 全然
 そう そう ない そうでない そうでない

- ①前から売っているお菓子や飲み物より
新発売のお菓子や飲み物を買う
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ②캐릭터 상품을 모으고 있다.
キャラクターグッズを集めている
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ③好きなアーティストのCDは必ず買う
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ④最新のヒット曲が歌えるようにしておく
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑤ 유명 연예인이 나오는 드라마는
빠지지 않고 본다.
有名なタレントが出るドラマは欠かさず見る
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑥好きなテレビ番組はビデオに録る
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑦遊びに行く時は流行の服を着る
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑧ブランドに詳しい
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑨服や靴は通信販売で買う
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑩ダンスが得意
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑪マンガ・アニメに詳しい
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑫コンビニによく行く
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑬ファーストフード店によく行く
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑭カラオケによく行く
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑮ゲームセンターによく行く
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑯新しいお店などができると必ず行く
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑰暇な時は部屋でぼんやり過ごす
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑱休日は必ず出かける
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑲授業中、他の教科の勉強をしている
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑳授業中、マンガや小説を読んでいる
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ㉑休み時間や放課後に先生と話をする
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ㉒学校に行くのが楽しい
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ※캐릭터 상품...키�티ちゃんやポケットモンスターなどがついているノートや人形など

7. あなたは、もしクラスの人が次のようなことをしたらどうしますか。それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

その場で 後で わから 何も 自分も
 注意する 注意する ない 言わない 一緒にやる

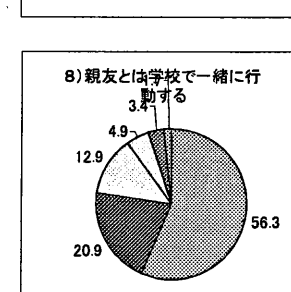
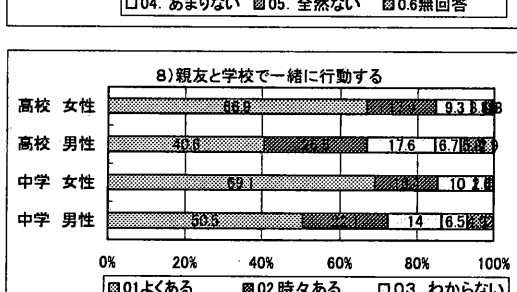
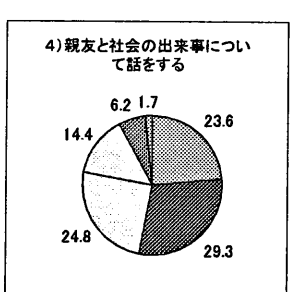
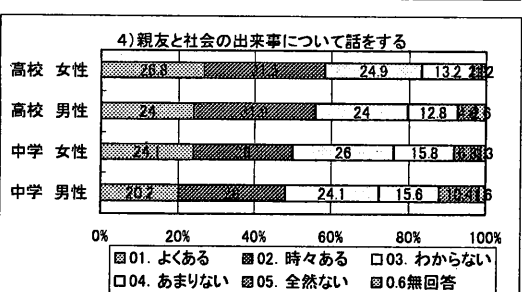
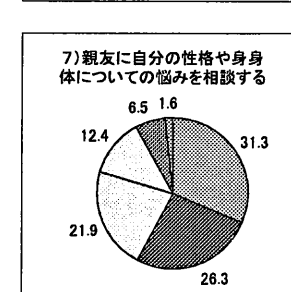
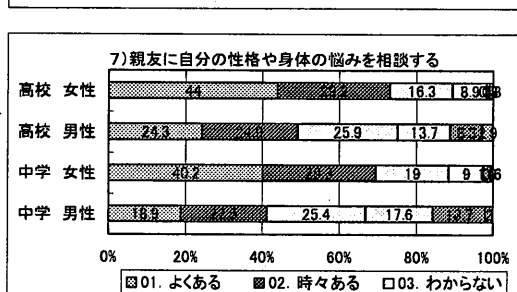
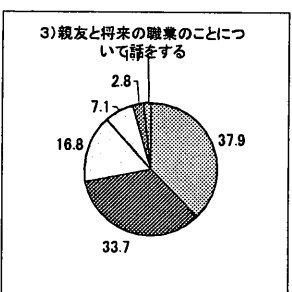
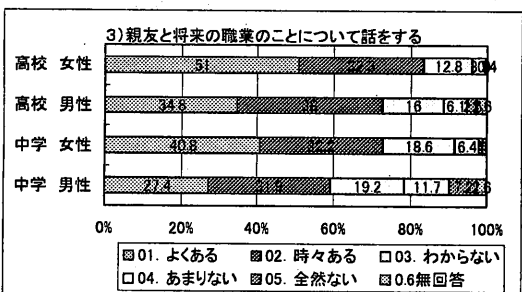
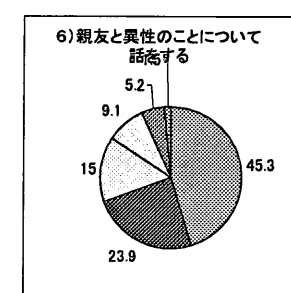
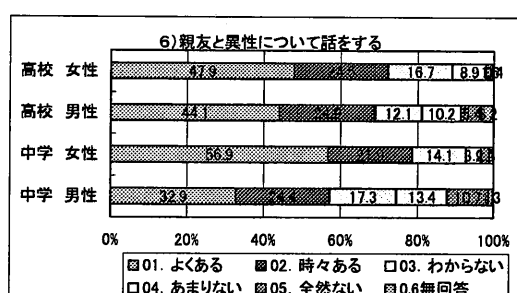
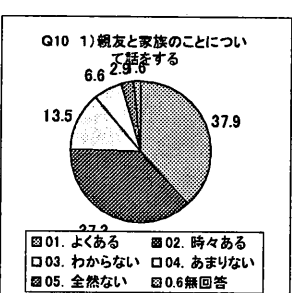
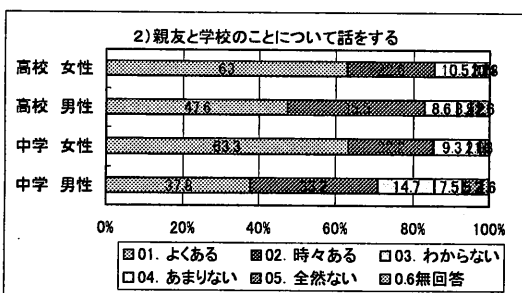
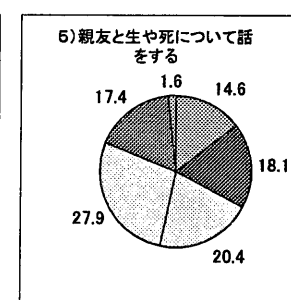
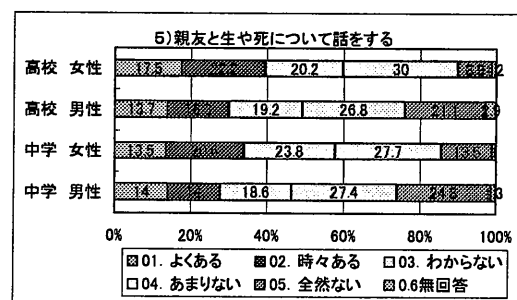
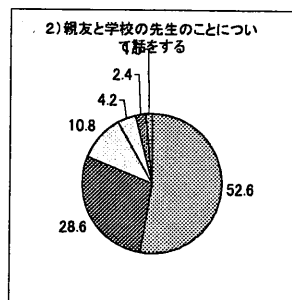
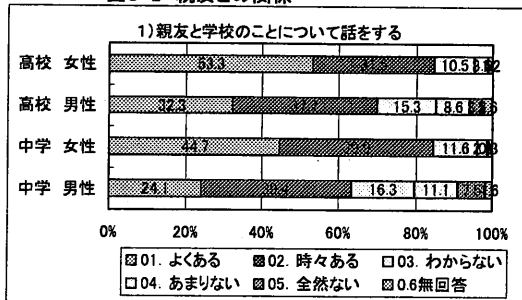
- ①そうじ当番をさぼる
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ②授業中騒ぐ
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ③授業をさぼる
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ④校則違反の髪型や服装をする
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑤タバコを吸う
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑥酒を飲む
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑦無断で人の自転車に乗る
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑧万引きをする
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑨人をおどしてお金や物をうばう
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑩人に暴力をふるう
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑪シンナーなど禁止されている薬を使う
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑫いわゆる援助交際をしている
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5

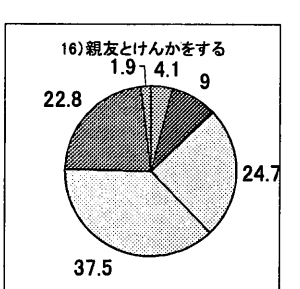
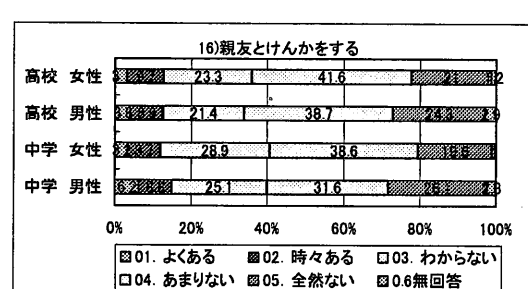
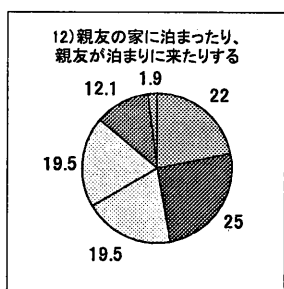
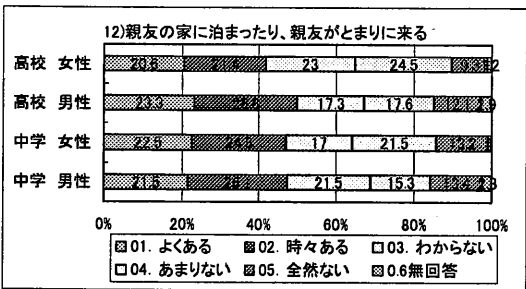
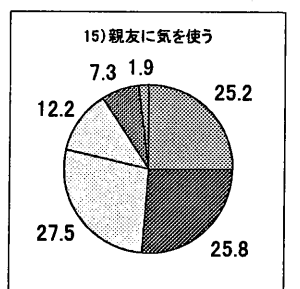
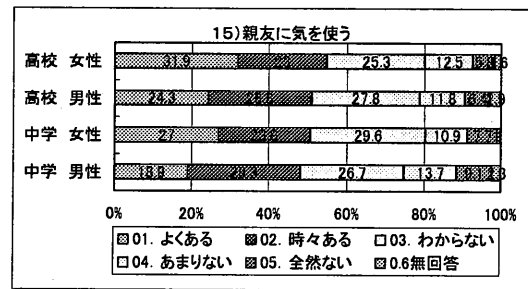
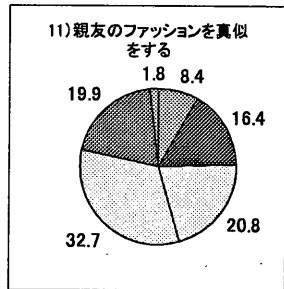
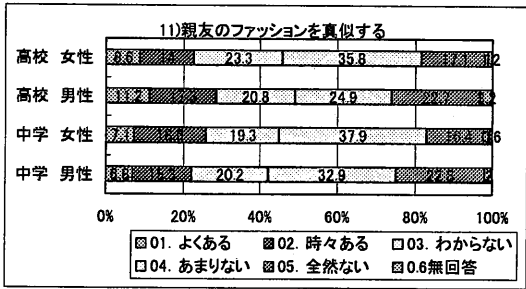
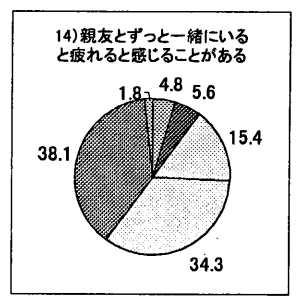
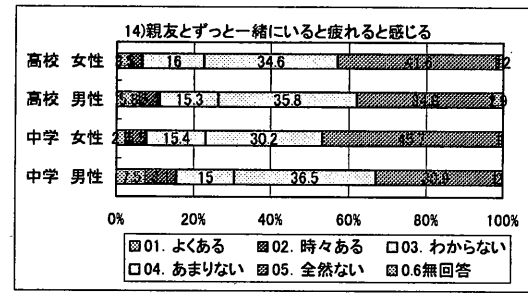
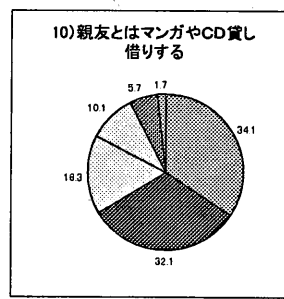
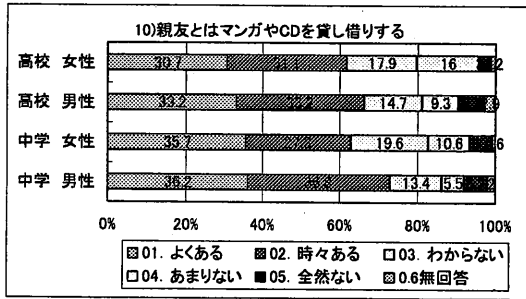
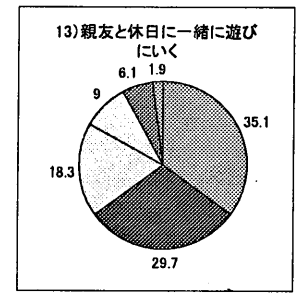
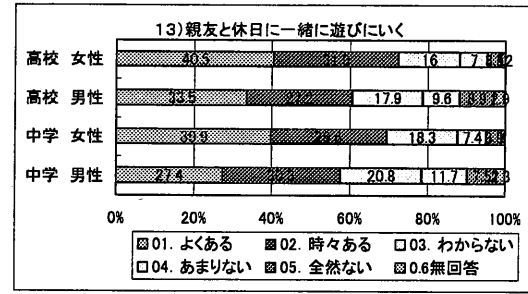
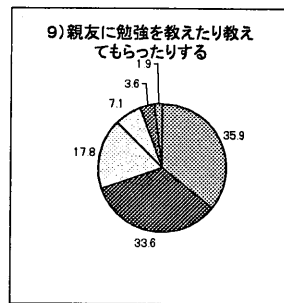
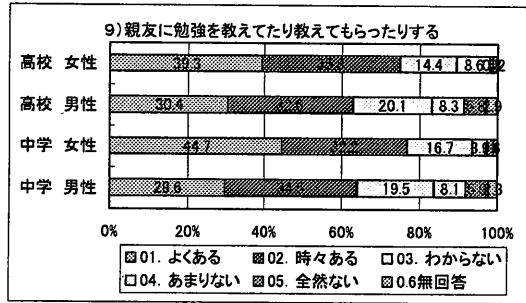
8. あなたは次のようなことをしてみたいと思いますか。それぞれについてあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけて下さい。

とても やや わから あまり 全く
 したい したい ない したくない したくない

- ①海外に留学する
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ②海外で働く
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ③いろいろな国の言葉を学ぶ
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ④いろいろな国の文化を学ぶ
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑤日本の伝統文化を学ぶ
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑥日本の政治・経済について学ぶ
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑦自分が住んでいる地域に貢献する
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑧海外でボランティア活動をする
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑨パソコンを自由に使えるようになる
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5
- ⑩海外の人とメールの交換をする
1 --- 2 --- 3 --- 4 --- 5

図9-2 親友との関係





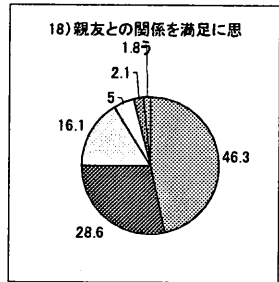
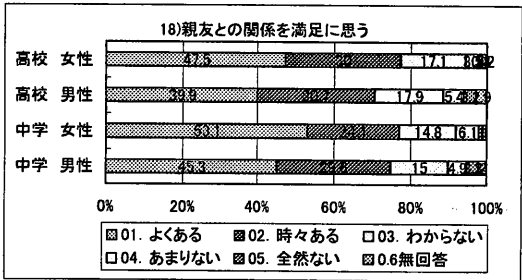
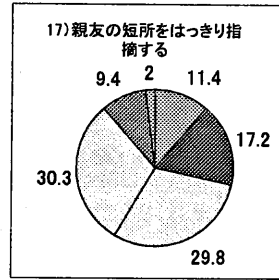
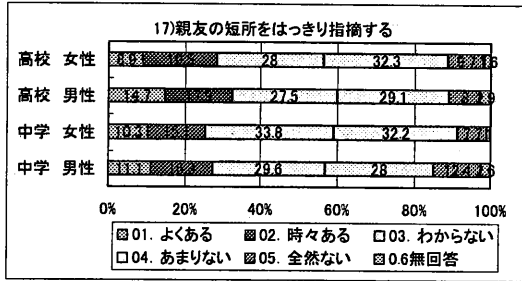
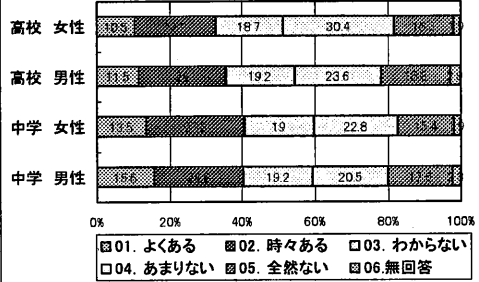


表8 親しい友人(親友)との関係

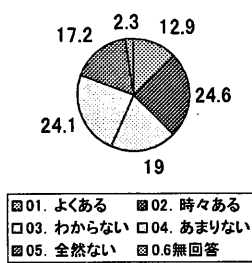
	よくある	時々ある	わからない	あまりない	全然ない	無回答
1) 親友と家族のことについて話をする	37.9	37.3	13.5	6.6	2.9	1.6
2) 親友と学校の先生のことについて話をする	52.6	28.6	10.8	4.2	2.4	1.5
3) 親友と将来の職業のことについて話をする	37.9	33.7	16.8	7.1	2.8	1.7
4) 親友と社会の出来事について話をする	23.6	29.3	24.8	14.4	6.2	1.7
5) 親友と生や死について話をする	14.6	18.1	20.4	27.9	17.4	1.6
6) 親友と異性のことについて話をする	45.3	23.9	15.0	9.1	5.2	1.5
7) 親友に自分の性格や身体の悩みを相談する	31.3	26.3	21.9	12.4	6.5	1.6
8) 親友とは学校で一緒に行動する	56.3	20.9	12.9	4.9	3.4	1.7
9) 親友に勉強を教えたり教えてもらったりする	35.9	33.6	17.8	7.1	3.6	1.9
10) 親友とはマンガやCDを貸し借りする	34.1	32.1	16.3	10.1	5.7	1.7
11) 親友のファッションを真似する	8.4	16.4	20.8	32.7	19.9	1.8
12) 親友の家に泊まったり、親友が泊まりに来る	22.0	25.0	19.5	19.5	12.1	1.9
13) 親友と休日に一緒に遊びに行く	35.1	29.7	18.3	9.0	6.1	1.9
14) 親友とずっと一緒にいると疲れると感じる	4.8	5.6	15.4	34.3	38.1	1.8
15) 親友に気を使う	25.2	25.8	27.5	12.2	7.3	1.9
16) 親友とけんかをする	4.1	9.0	24.7	37.5	22.8	1.9
17) 親友の短所をはっきり指摘する	11.4	17.2	29.8	30.3	9.4	2.0
18) 親友との関係を満足に思う	46.3	28.6	16.1	5.0	2.1	1.8

図10-2 父親との関係

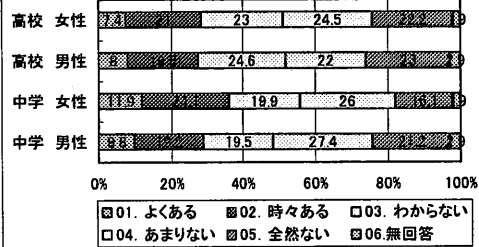
①1) お父さんと友達のことについて話をする



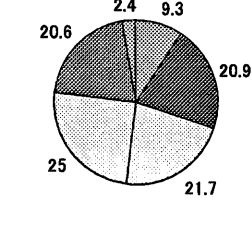
①1) お父さんと友だちのことについて話をする



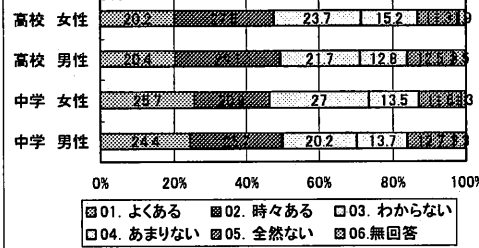
①2) お父さんと友達のことについて話をする



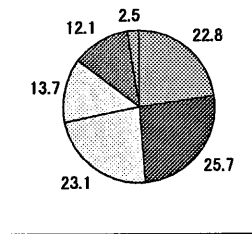
2) お父さんと担任の先生のことについて話をする



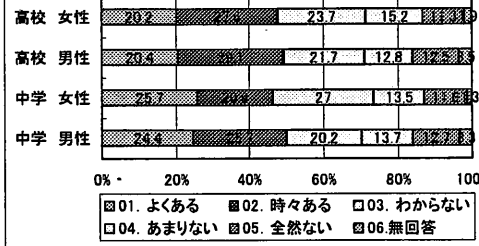
①3) お父さんと将来の職業について話をする



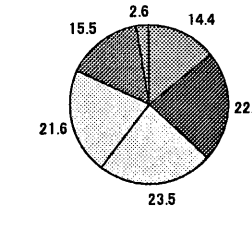
3) お父さんと将来の職業のことについて話をする



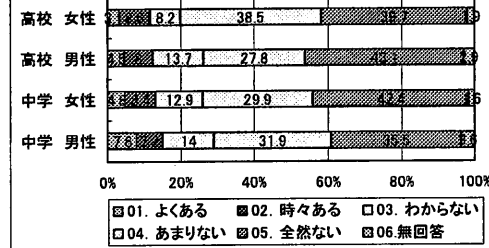
①4) お父さんと社会の出来事について話す



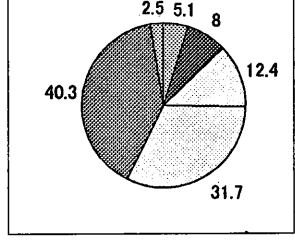
4) お父さんと社会の出来事について話をする



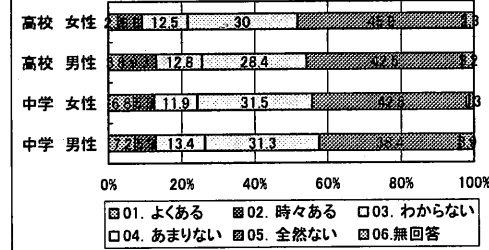
①5) お父さんと生や死について話をする



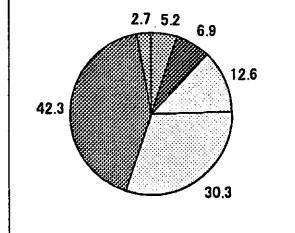
5) お父さんと生や死について話をする



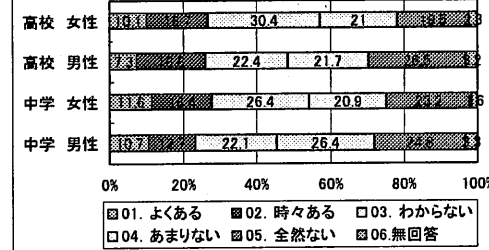
①6) お父さんと異性のことについて話をする



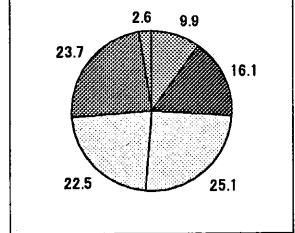
6) お父さんと異性のことについて話をする



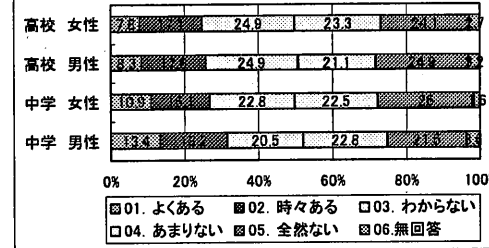
①7) お父さんとお母さんのことについて話をする



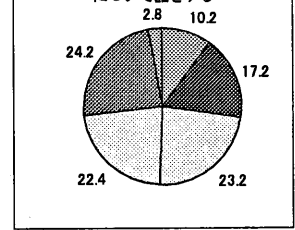
7) お父さんとお母さんのことについて話をする



①8) お父さんとお父さんの仕事について話をする



8) お父さんとお父さんの仕事について話をする



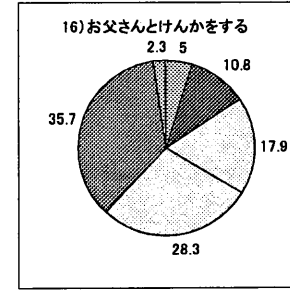
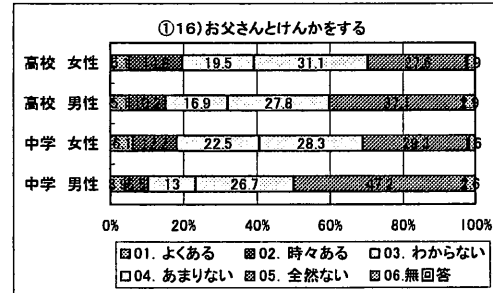
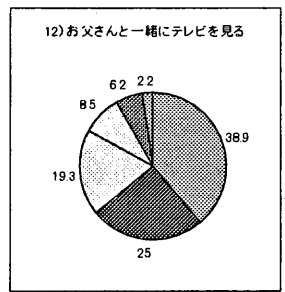
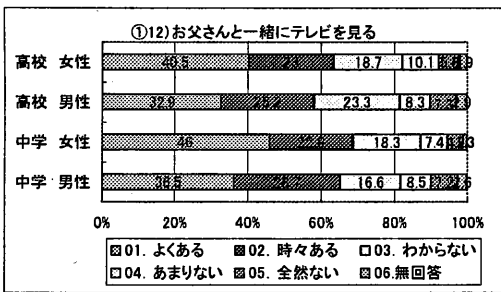
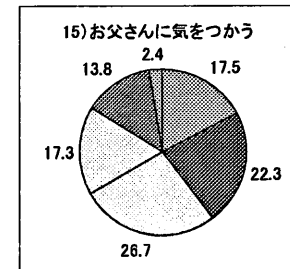
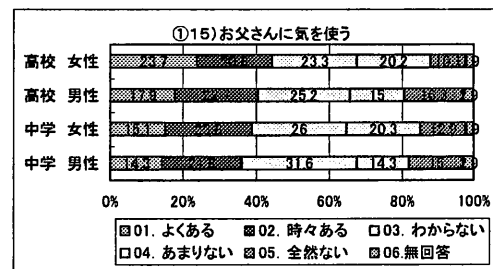
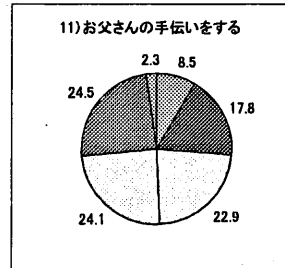
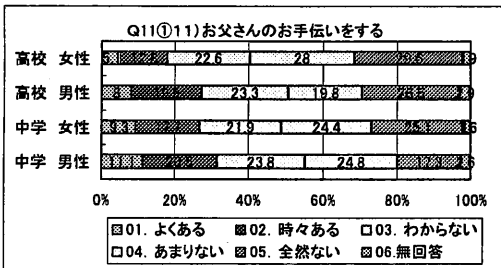
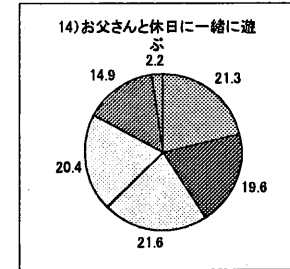
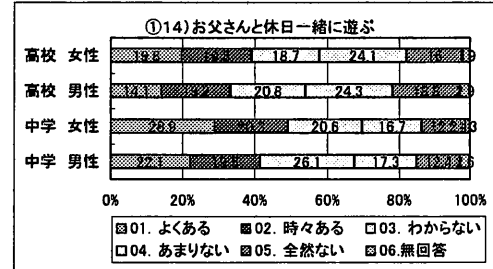
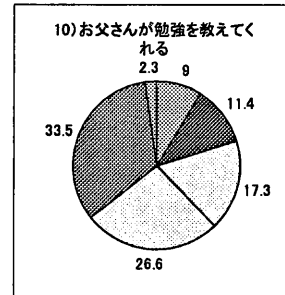
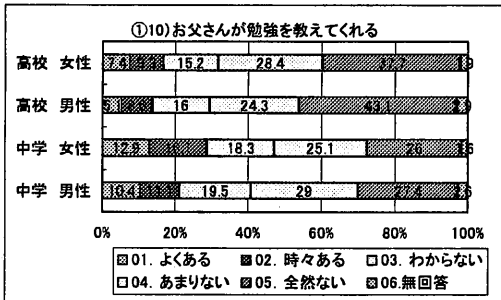
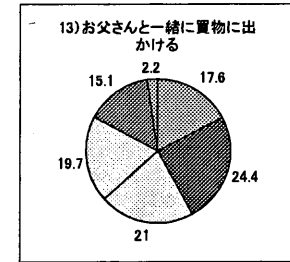
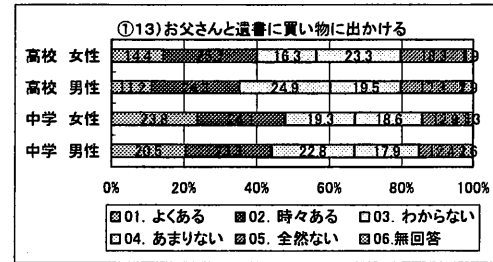
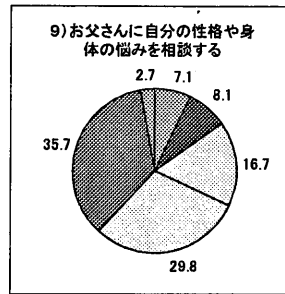
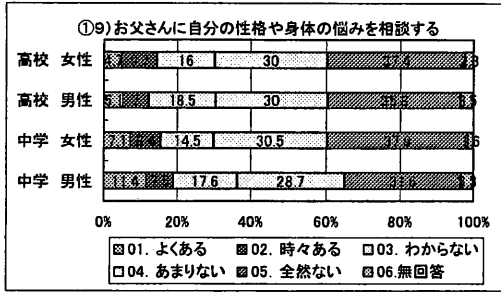


表8

	よくある	時々ある	わからない	あまりない	全然ない	無回答
①1) お父さんと友だちのことについて話をする	12.9	24.6	19.0	24.1	17.2	2.3
①2) お父さんと担任の先生のことについて話をする	9.3	20.9	21.7	25.0	20.6	2.4
①3) お父さんと将来の職業のことについて話をする	22.8	25.7	23.1	13.7	12.1	2.5
①4) お父さんと社会の出来事について話をする	14.4	22.5	23.5	21.6	15.5	2.6
①5) お父さんと生や死について話をする	5.1	8.0	12.4	31.7	40.3	2.5
①6) お父さんと異性のことについて話をする	5.2	6.9	12.6	30.3	42.3	2.7
①7) お父さんとお母さんのことについて話をする	9.9	16.1	25.1	22.5	23.7	2.6
①8) お父さんとお父さんの仕事について話をする	10.2	17.2	23.2	22.4	24.2	2.8
①9) お父さんに自分の性格や身体の特徴を相談する	7.1	8.1	16.7	29.8	35.7	2.7
①10) お父さんが勉強を教えてくれる	9.0	11.4	17.3	26.6	33.5	2.3
①11) お父さんの手伝いをする	8.5	17.8	22.9	24.1	24.5	2.3
①12) お父さんと一緒にテレビを見る	38.9	25.0	19.3	8.5	6.2	2.2
①13) お父さんと一緒に買い物に出かける	17.6	24.4	21.0	19.7	15.1	2.2
①14) お父さんと休日に一緒に遊ぶ	21.3	19.6	21.6	20.4	14.9	2.2
①15) お父さんに気をつかう	17.5	22.3	26.7	17.3	13.8	2.4
①16) お父さんとけんかをする	5.0	10.8	17.9	28.3	35.7	2.3
①17) お父さんに褒められる	11.7	26.5	28.0	20.0	11.6	2.2
①18) お父さんに叱られる	9.8	21.2	28.5	24.4	13.9	2.2
①19) お父さんの話に感心する	10.3	16.0	24.4	25.2	21.8	2.3

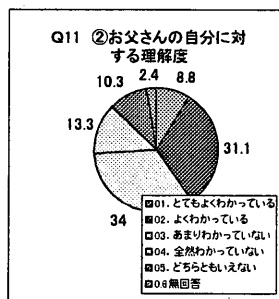
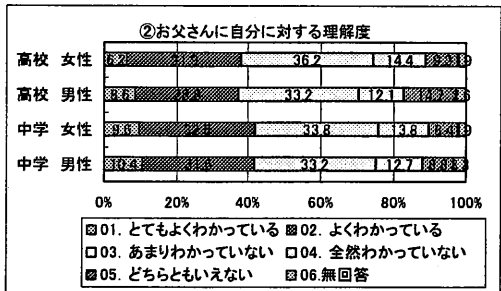
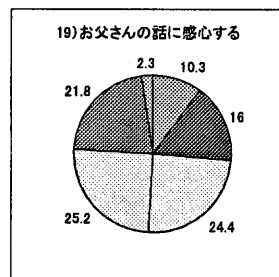
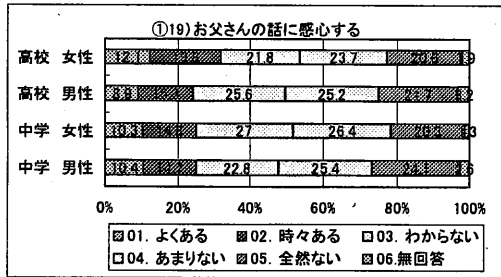
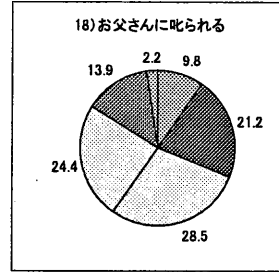
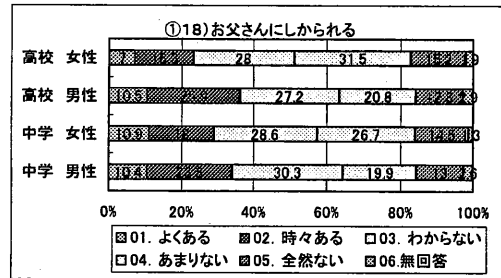
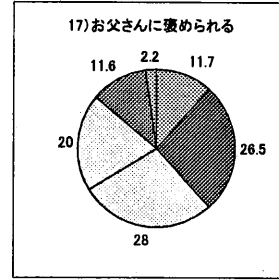
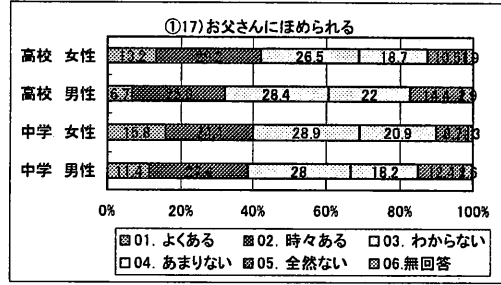
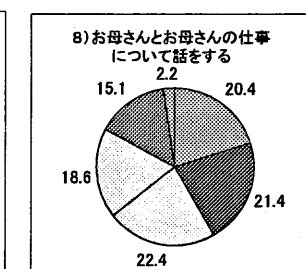
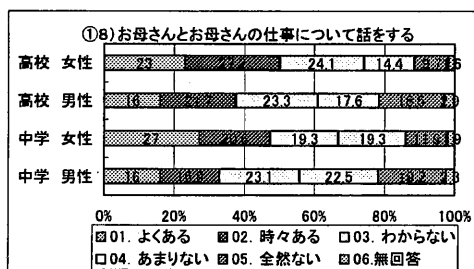
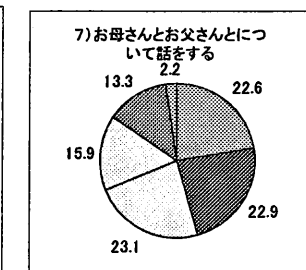
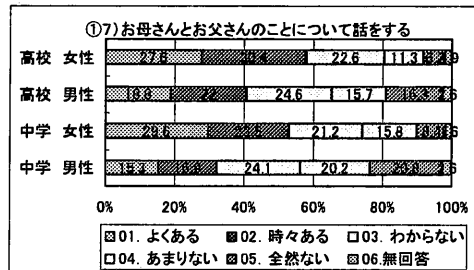
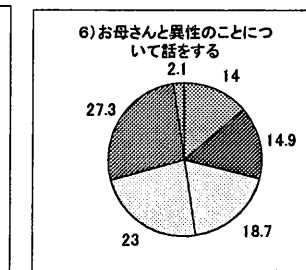
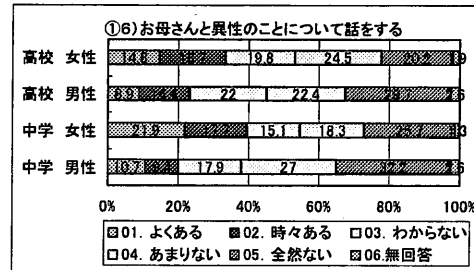
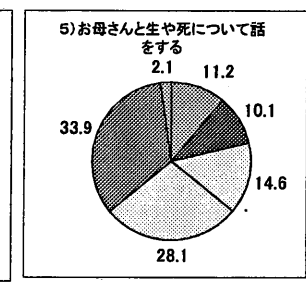
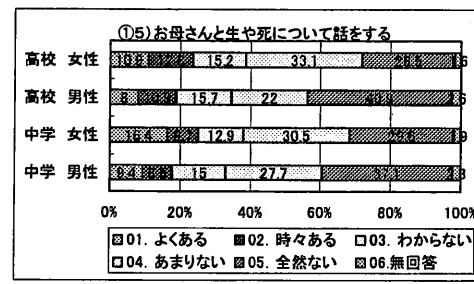
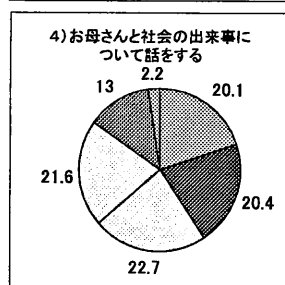
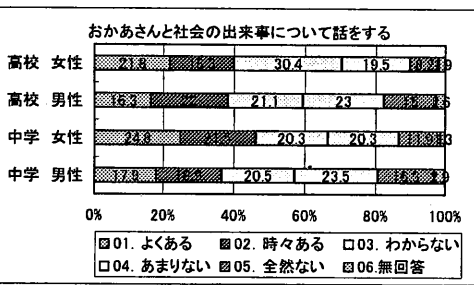
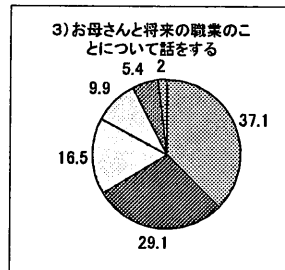
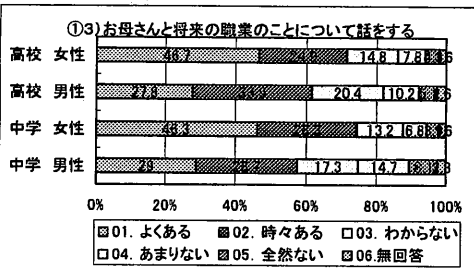
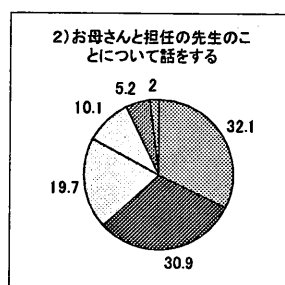
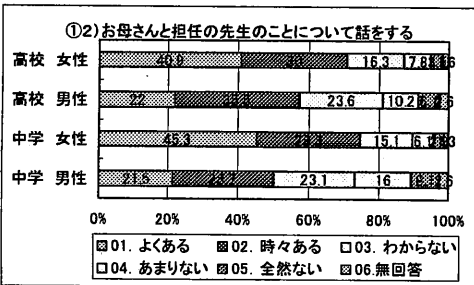
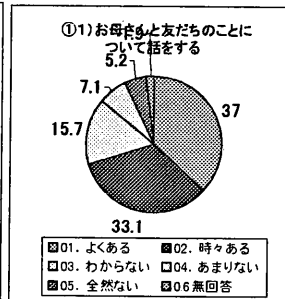
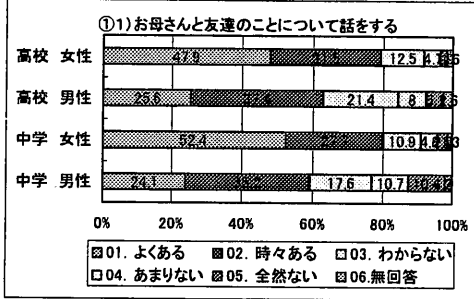
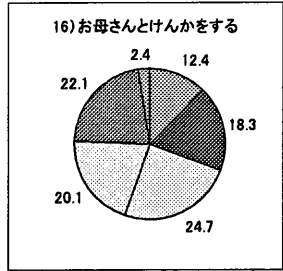
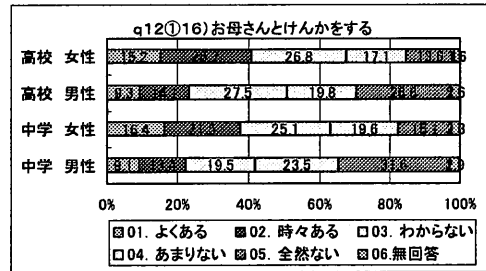
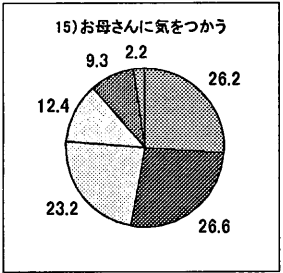
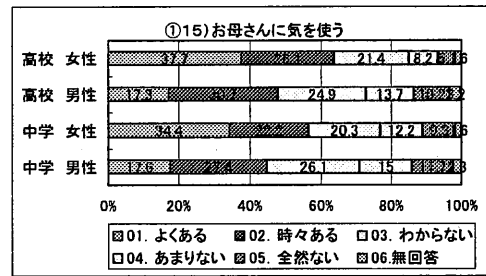
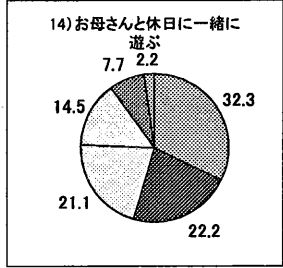
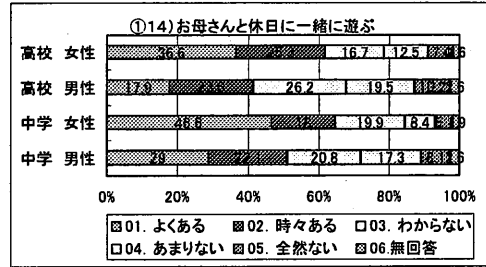
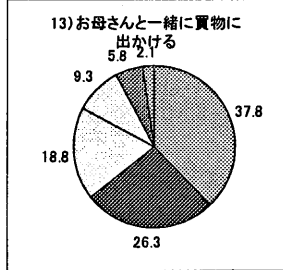
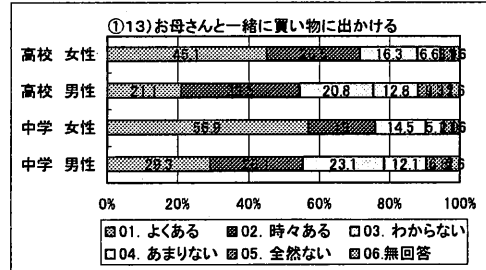
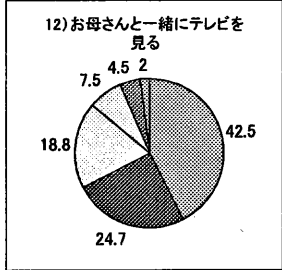
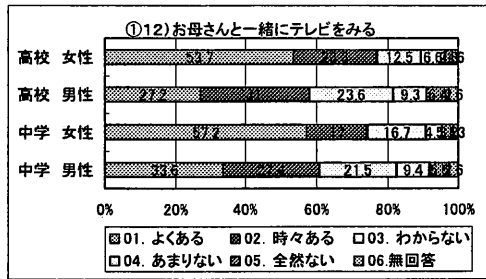
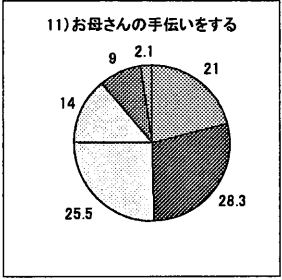
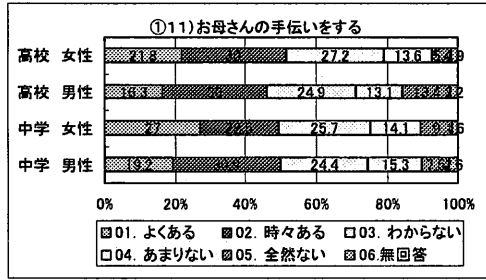
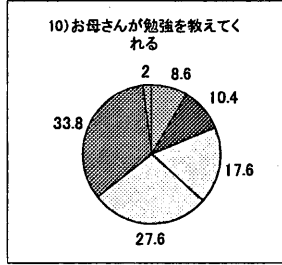
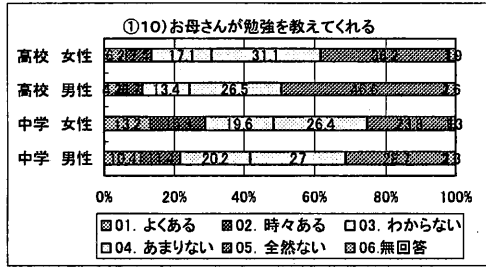
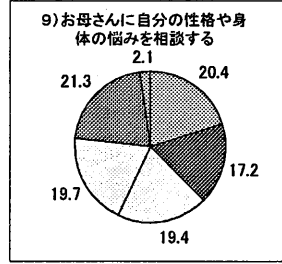
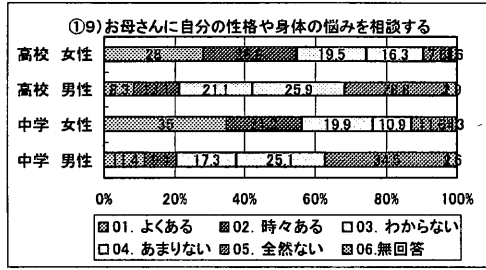


図11-2 母親との関係





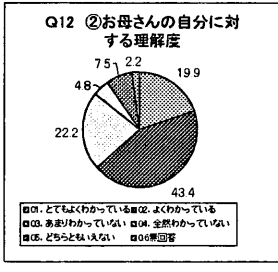
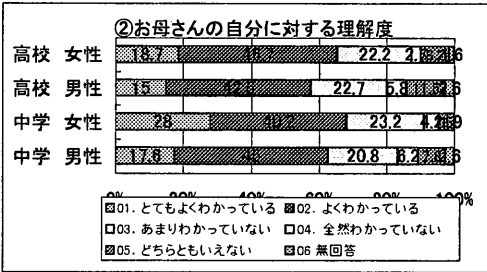
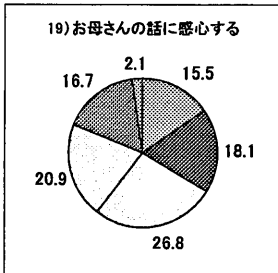
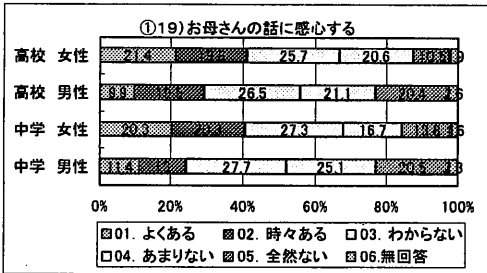
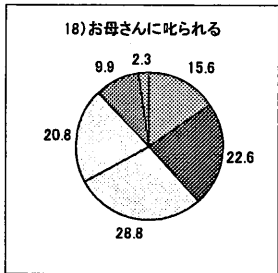
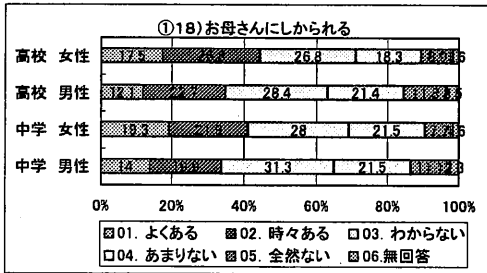
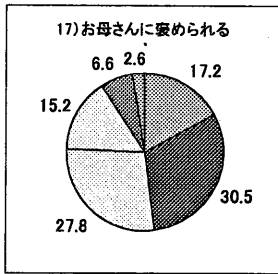
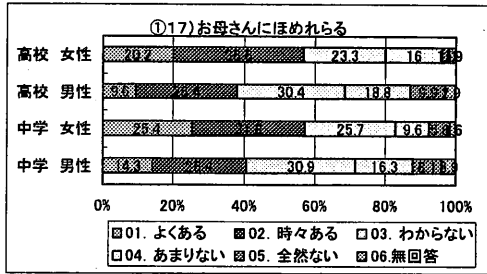
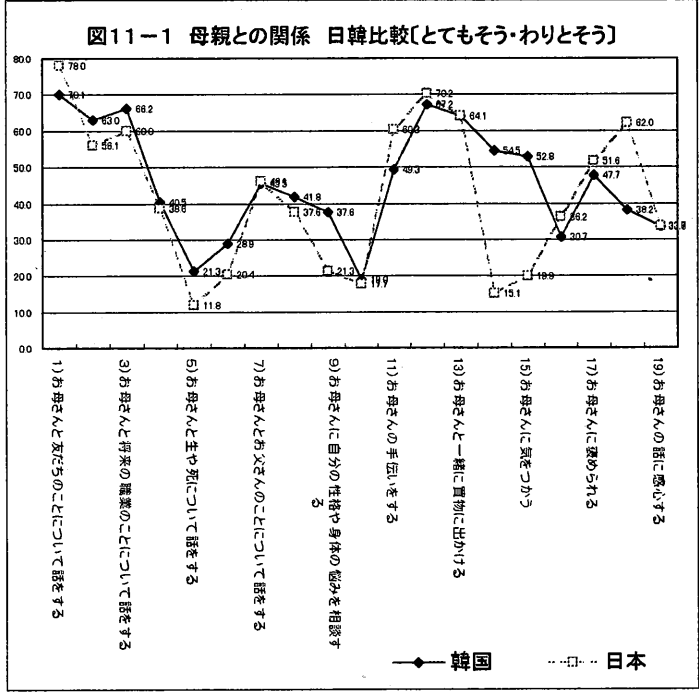


表9 母親との関係

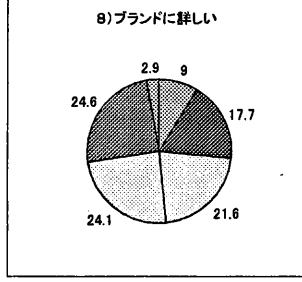
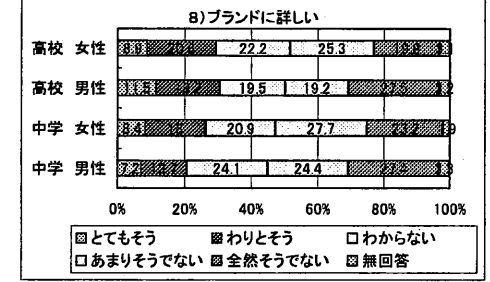
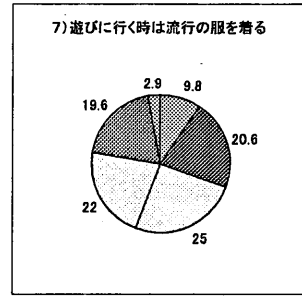
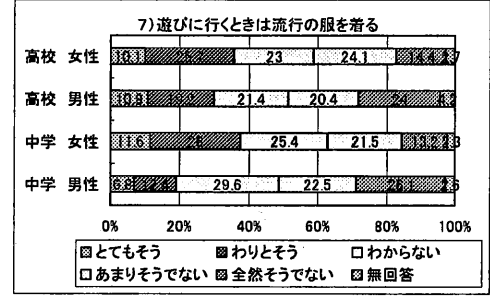
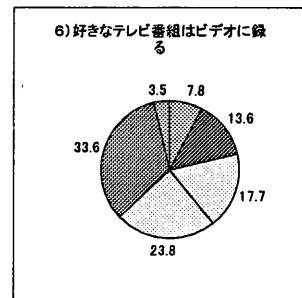
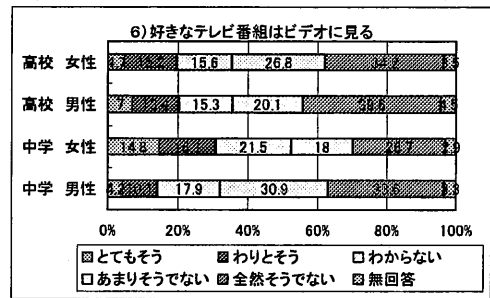
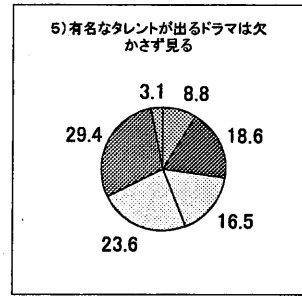
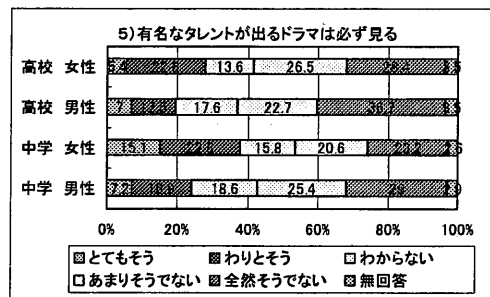
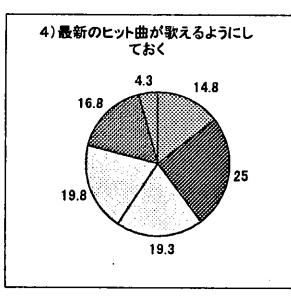
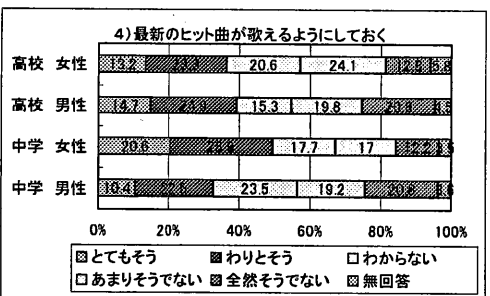
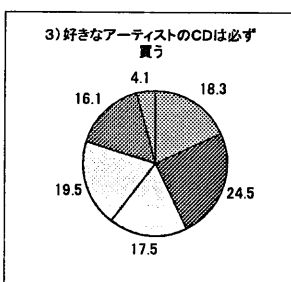
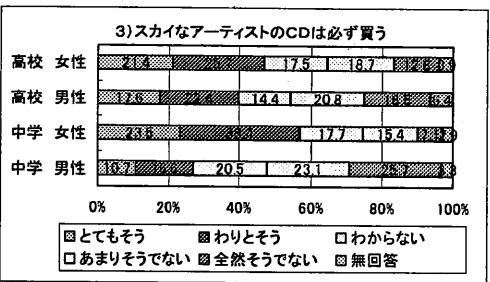
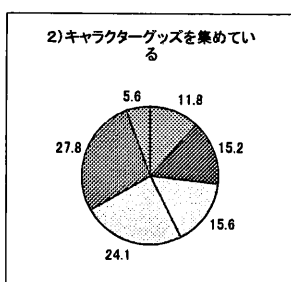
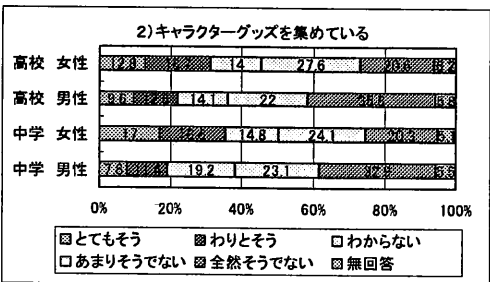
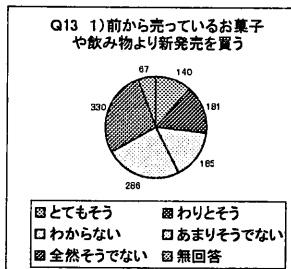
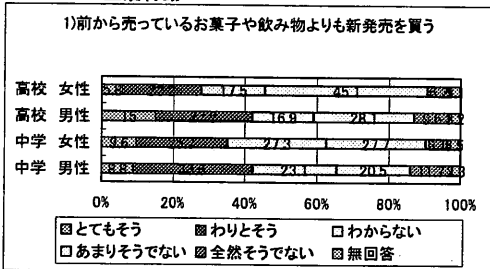
	よくある	時々ある	わからない	あまりない	全然ない	無回答
①1) お母さんと友だちのことについて話をす	37.0	33.1	15.7	7.1	5.2	1.9
①2) お母さんと担任の先生のことについて話	32.1	30.9	19.7	10.1	5.2	2.0
①3) お母さんと将来の職業のことについて話	37.1	29.1	16.5	9.9	5.4	2.0
①4) お母さんと社会の出来事について話をす	20.1	20.4	22.7	21.6	13.0	2.2
①5) お母さんと生や死について話をす	11.2	10.1	14.6	28.1	33.9	2.1
①6) お母さんと異性のことについて話をす	14.0	14.9	18.7	23.0	27.3	2.1
①7) お母さんとお父さんのことについて話を	22.6	22.9	23.1	15.9	13.3	2.2
①8) お母さんとお母さんの仕事について話を	20.4	21.4	22.4	18.6	15.1	2.2
①9) お母さんに自分の性格や身体の特徴を相	20.4	17.2	19.4	19.7	21.3	2.1
①10) お母さんが勉強を教えてくれる	8.6	10.4	17.6	27.6	33.8	2.0
①11) お母さんの手伝いをす	21.0	28.3	25.5	14.0	9.0	2.1
①12) お母さんと一緒にテレビを見る	42.5	24.7	18.8	7.5	4.5	2.0
①13) お母さんと一緒に買物に出かける	37.8	26.3	18.8	9.3	5.8	2.1
①14) お母さんと休日に一緒に遊ぶ	32.3	22.2	21.1	14.5	7.7	2.2
①15) お母さんに気をつかう	26.2	26.6	23.2	12.4	9.3	2.2
①16) お母さんとけんかをす	12.4	18.3	24.7	20.1	22.1	2.4
①17) お母さんに褒められる	17.2	30.5	27.8	15.2	6.6	2.6
①18) お母さんに叱られる	15.6	22.6	28.8	20.8	9.9	2.3
①19) お母さんの話に感心する	15.5	18.1	26.8	20.9	16.7	2.1

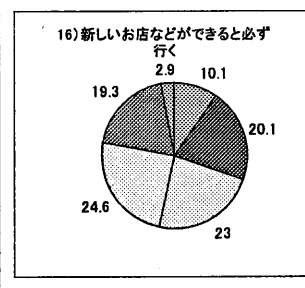
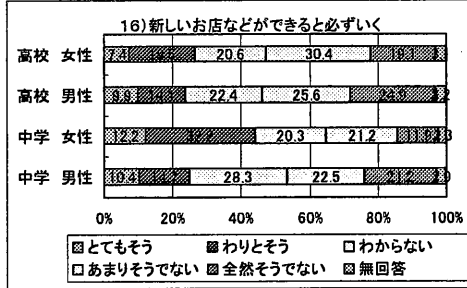
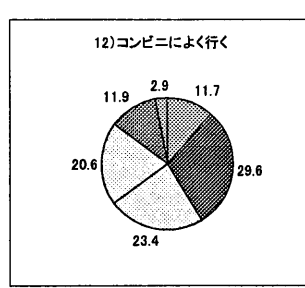
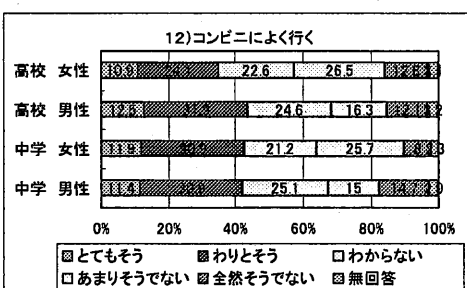
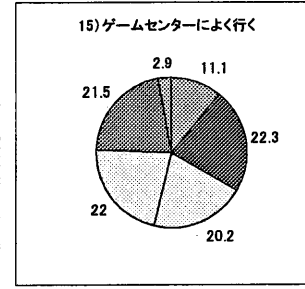
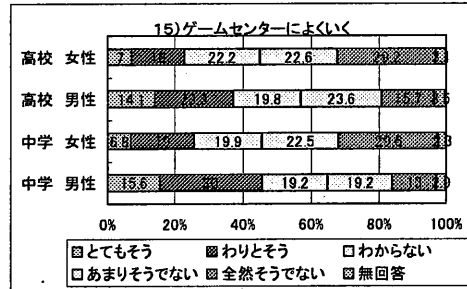
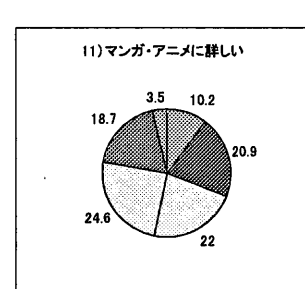
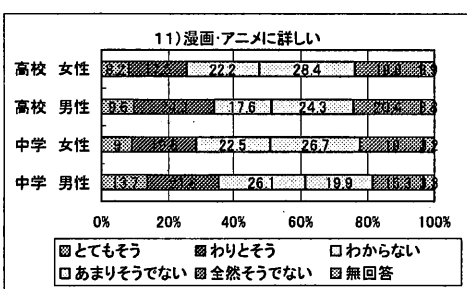
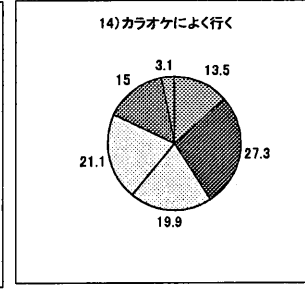
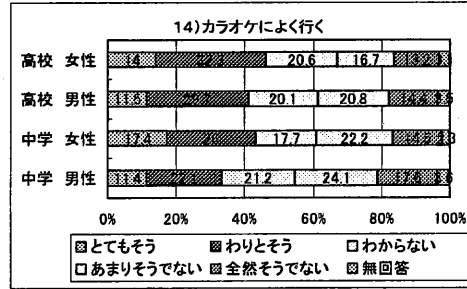
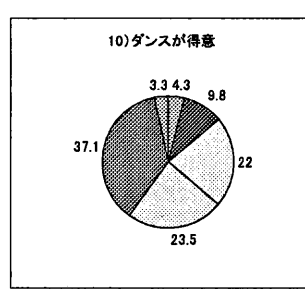
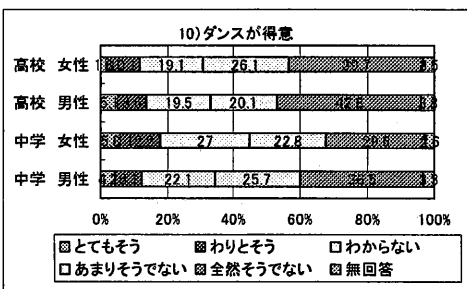
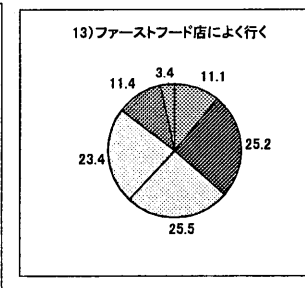
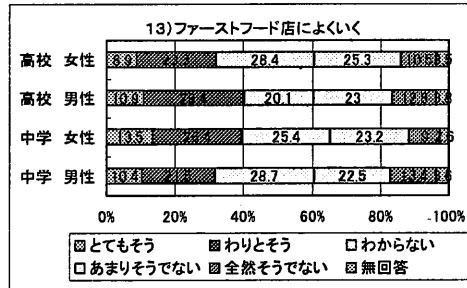
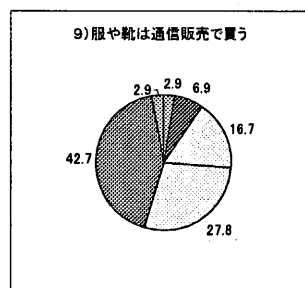
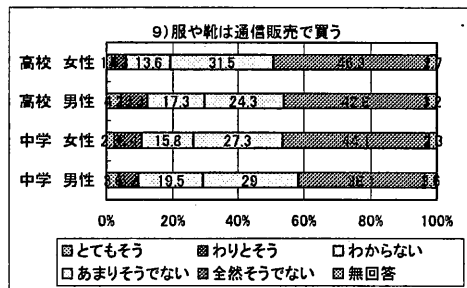


	韓国	日本
1) お母さんと友だちのことについて話をする	70.1	78.0
2) お母さんと担任の先生のことについて話をする	63.0	56.1
3) お母さんと将来の職業のことについて話をする	66.2	60.0
4) お母さんと社会の出来事について話をする	40.5	38.6
5) お母さんと生や死について話をする	21.3	11.8
6) お母さんと異性のことについて話をする	28.9	20.4
7) お母さんとお父さんのことについて話をする	45.5	46.1
8) お母さんとお母さんの仕事について話をする	41.8	37.6
9) お母さんに自分の性格や身体の悩みを相談する	37.6	21.3
10) お母さんが勉強を教えてくれる	19.9	17.7
11) お母さんの手伝いをする	49.3	60.3
12) お母さんと一緒にテレビを見る	67.2	70.2
13) お母さんと一緒に買い物に出かける	64.1	64.1
14) お母さんと休日に一緒に遊ぶ	54.5	15.1
15) お母さんに気をつかう	52.8	19.9
16) お母さんとけんかをする	30.7	36.2
17) お母さんに褒められる	47.7	51.6
18) お母さんに叱られる	38.2	62.0
19) お母さんの話に感心する	33.6	33.7

	39.9	38.1
	21.1	35
	23.7	36.3
	11.7	26.9
	3.1	8.7
	8	12.4
	12.2	28
	12.2	25.4
	8.3	13
	5	12.7
	21.3	39
	38.8	31.4
	30.5	33.6
	5	10.1
	4.7	15.2
	15.8	20.4
	11.9	39.7
	26.7	35.3
	8.7	25

図12-2 生活行動





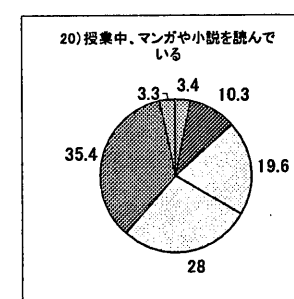
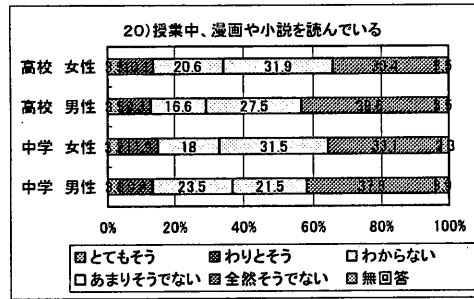
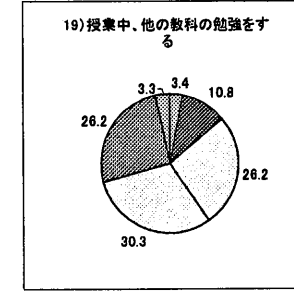
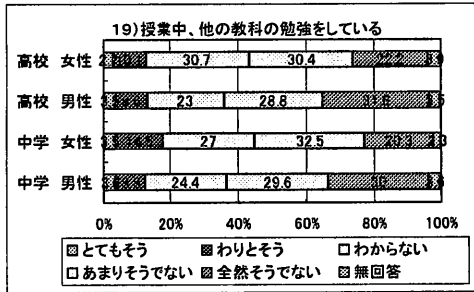
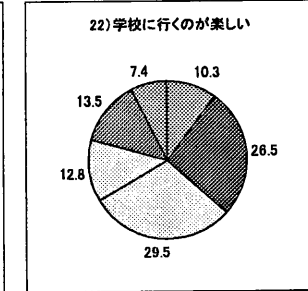
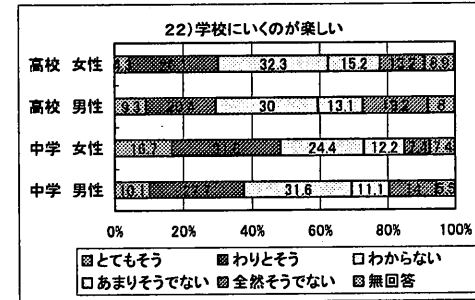
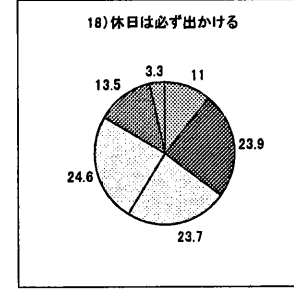
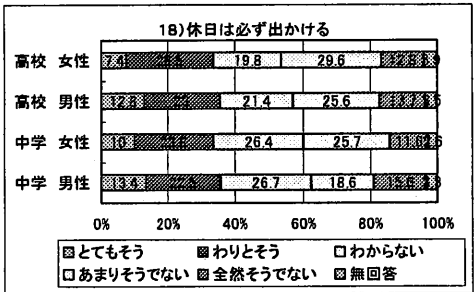
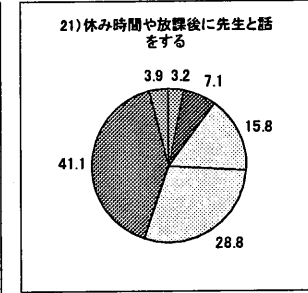
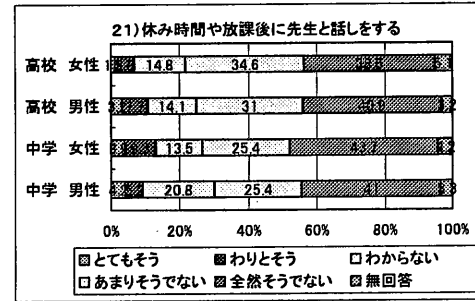
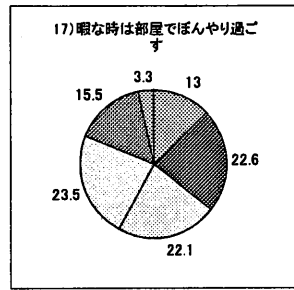
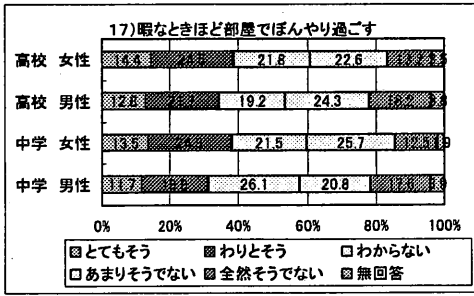
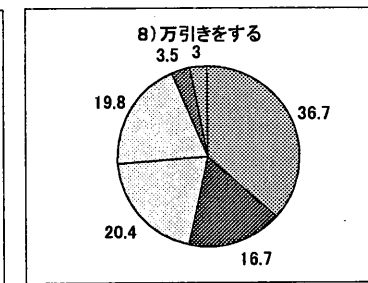
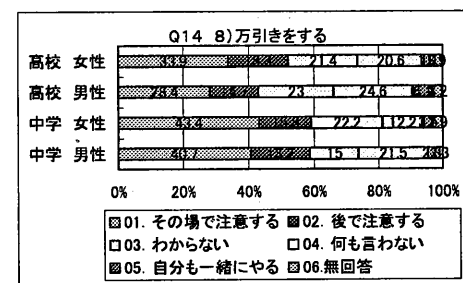
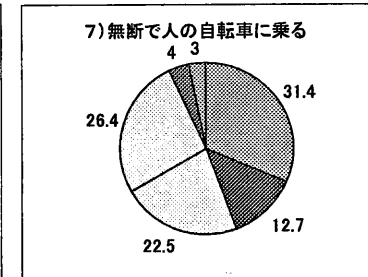
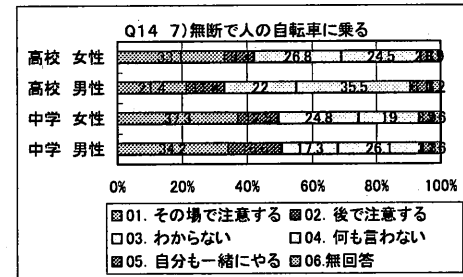
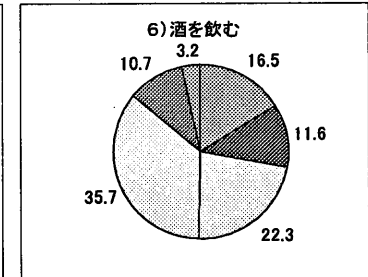
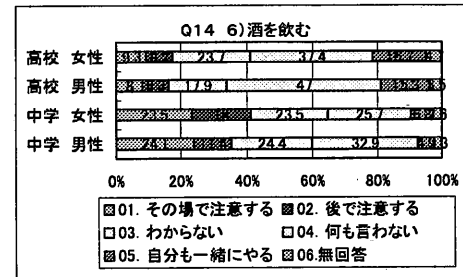
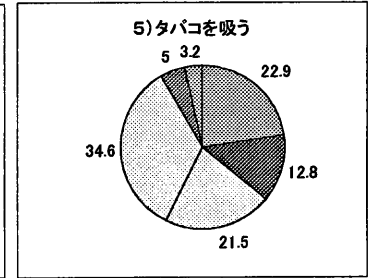
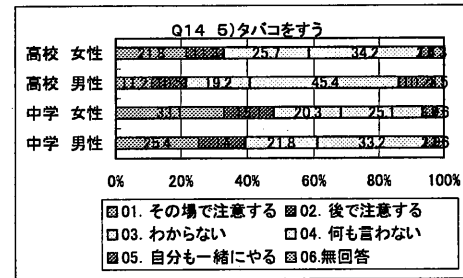
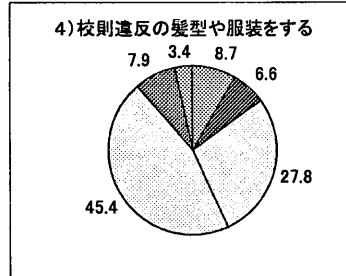
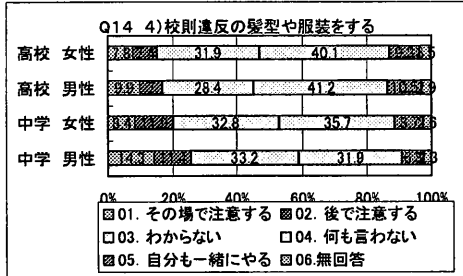
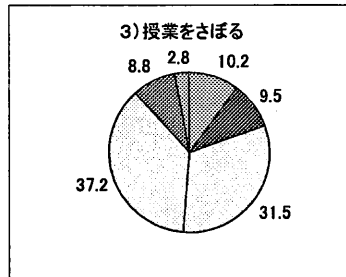
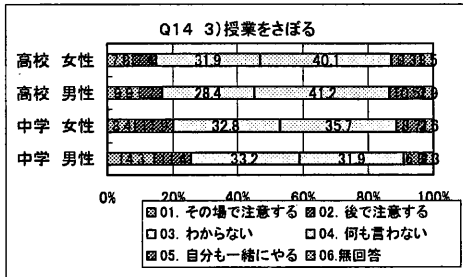
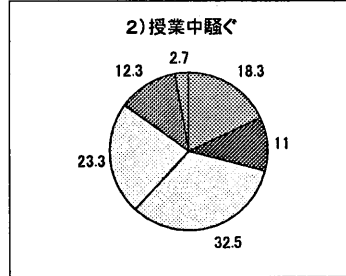
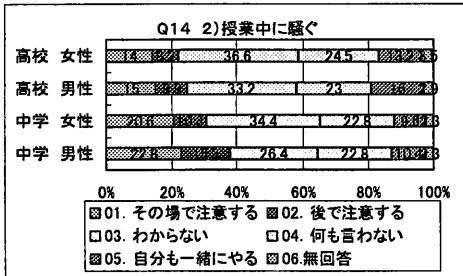
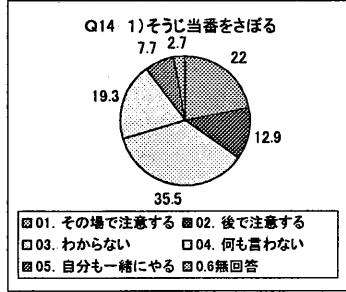
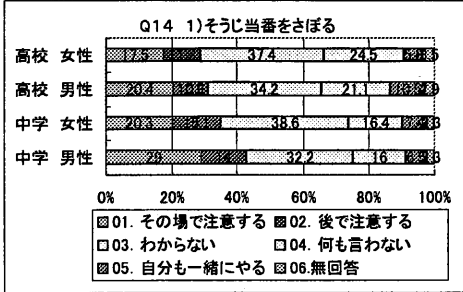


表10 生活行動

	とてもそう	わりとそう	わからない	あまりそうでない	全然そうでない	無回答
1) 前から売っているお菓子や飲み物より新発売を	10.0	27.3	21.4	29.7	8.5	3.0
2) キャラクターグッズを集めている	11.8	15.2	15.6	24.1	27.8	5.6
3) 好きなアーティストのCDは必ず買う	18.3	24.5	17.5	19.5	16.1	4.1
4) 最新のヒット曲が歌えるようにしておく	14.8	25.0	19.3	19.8	16.8	4.3
5) 有名なタレントが出るドラマは欠かさず見る	8.8	18.6	16.5	23.6	29.4	3.1
6) 好きなテレビ番組はビデオに録る	7.8	13.6	17.7	23.8	33.6	3.5
7) 遊びに行く時は流行の服を着る	9.8	20.6	25.0	22.0	19.6	2.9
8) ブランドに詳しい	9.0	17.7	21.6	24.1	24.6	2.9
9) 服や靴は通信販売で買う	2.9	6.9	16.7	27.8	42.7	2.9
10) ダンスが得意	4.3	9.8	22.0	23.5	37.1	3.3
11) マンガ・アニメに詳しい	10.2	20.9	22.0	24.6	18.7	3.5
12) コンビニによく行く	11.7	29.6	23.4	20.6	11.9	2.9
13) ファーストフード店によくいく	11.1	25.2	25.5	23.4	11.4	3.4
14) カラオケによく行く	13.5	27.3	19.9	21.1	15.0	3.1
15) ゲームセンターによく行く	11.1	22.3	20.2	22.0	21.5	2.9
16) 新しいお店などができると必ずいく	10.1	20.1	23.0	24.6	19.3	2.9
17) 暇な時は部屋でぼんやりと過ごす	13.0	22.6	22.1	23.5	15.5	3.3
18) 休日は必ず出かける	11.0	23.9	23.7	24.6	13.5	3.3
19) 授業中、他の教科の勉強している	3.4	10.8	26.2	30.3	26.2	3.3
20) 授業中、マンガや小説を読んでいる	3.4	10.3	19.6	28.0	35.4	3.3
21) 休み時間や放課後に先生と話をする	3.2	7.1	15.8	28.8	41.1	3.9
22) 学校に行くのが楽しい	10.3	26.5	29.5	12.8	13.5	7.4

図13-2 正義感



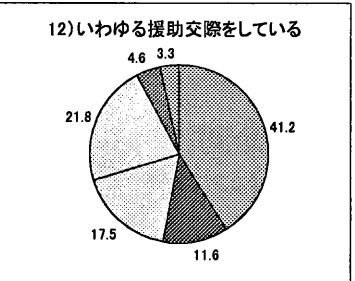
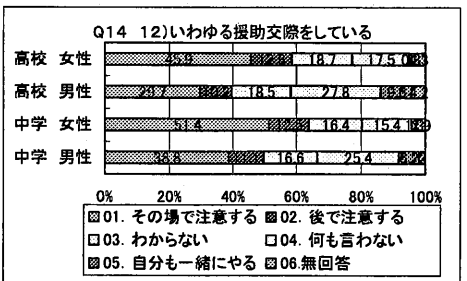
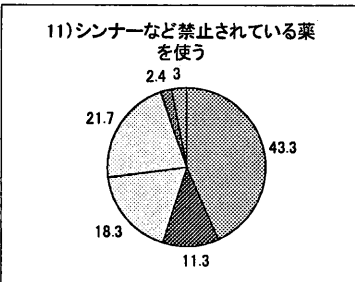
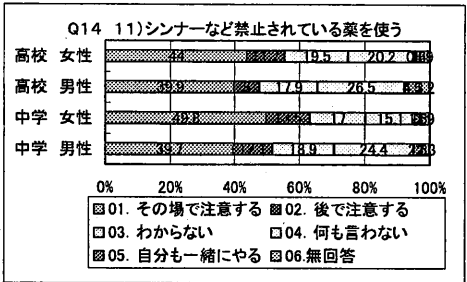
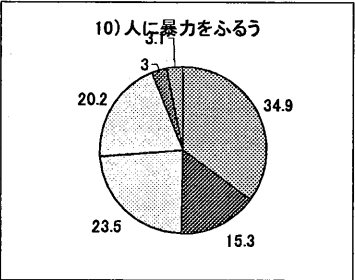
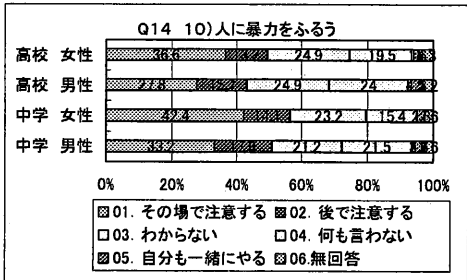
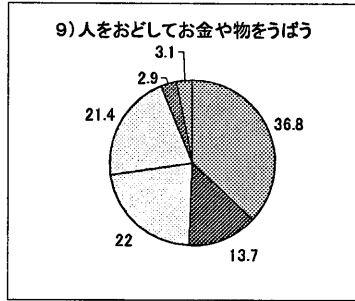
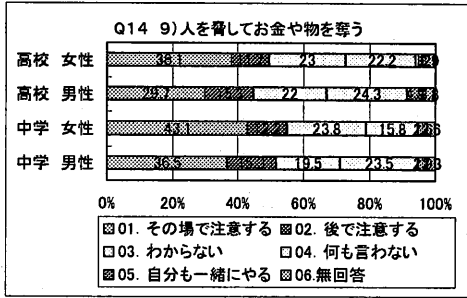
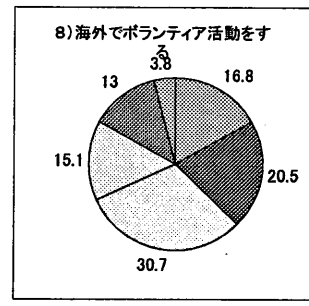
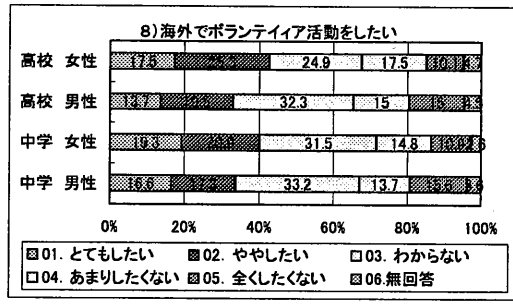
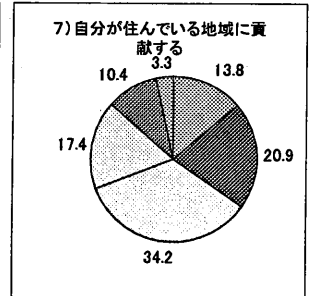
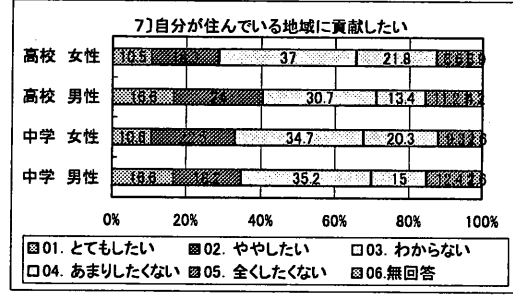
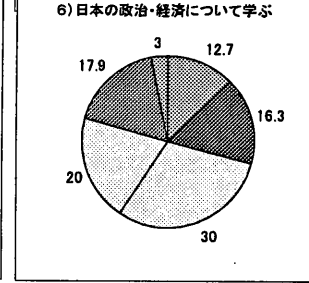
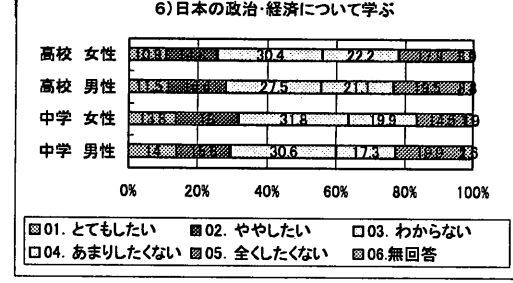
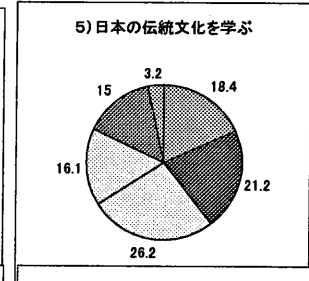
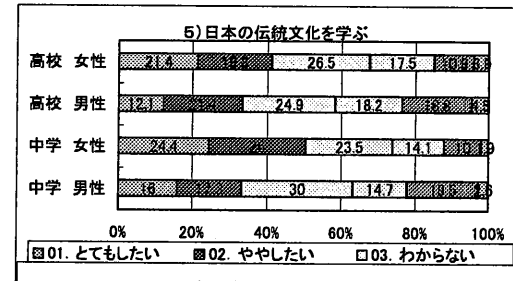
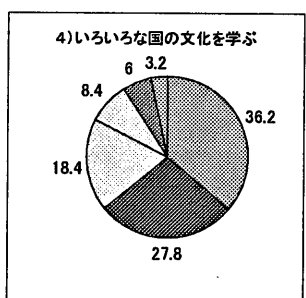
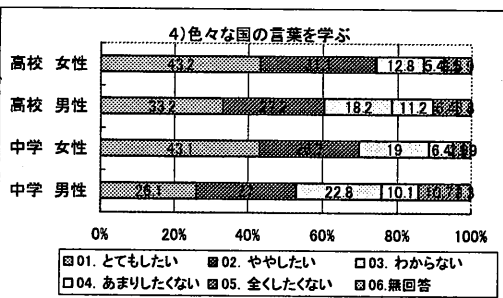
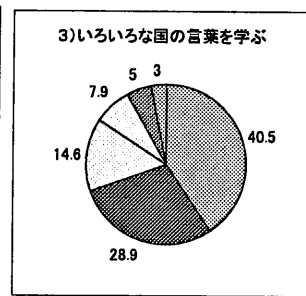
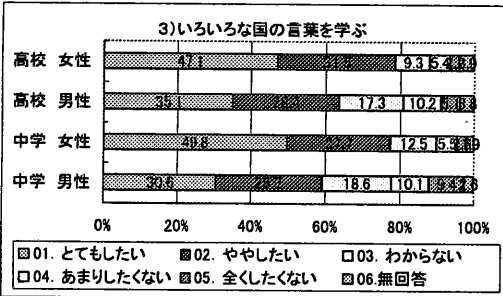
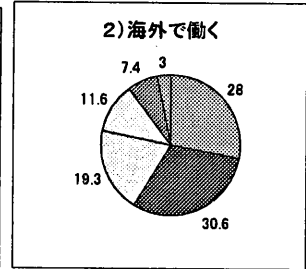
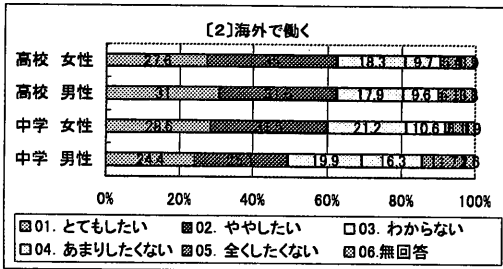
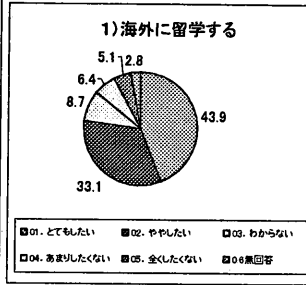
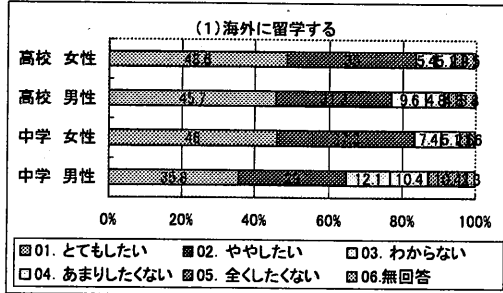


表 1.1 規範意識

	その場で注意する	後で注意する	わからない	何も言わない	自分も一緒にやる	無回答
1) そうじ当番をさぼる	22.0	12.9	35.5	19.3	7.7	2.7
2) 授業中騒ぐ	18.3	11.0	32.5	23.3	12.3	2.7
3) 授業をさぼる	10.2	9.5	31.5	37.2	8.8	2.8
4) 校則違反の髪型や服装をする	8.7	6.6	27.8	45.4	7.9	3.4
5) タバコを吸う	22.9	12.8	21.5	34.6	5.0	3.2
6) 酒を飲む	16.5	11.6	22.3	35.7	10.7	3.2
7) 無断で人の自転車に乗る	31.4	12.7	22.5	26.4	4.0	3.0
8) 万引きをする	36.7	16.7	20.4	19.8	3.5	3.0
9) 人をおどしてお金や物をうばう	36.8	13.7	22.0	21.4	2.9	3.1
10) 人に暴力をふるう	34.9	15.3	23.5	20.2	3.0	3.1
11) シンナーなど禁止されている薬を使う	43.3	11.3	18.3	21.7	2.4	3.0
12) いわゆる援助交際をしている	41.2	11.6	17.5	21.8	4.6	3.3

図14-2 海外への接触移行



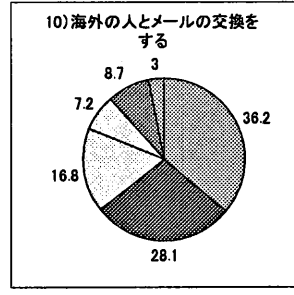
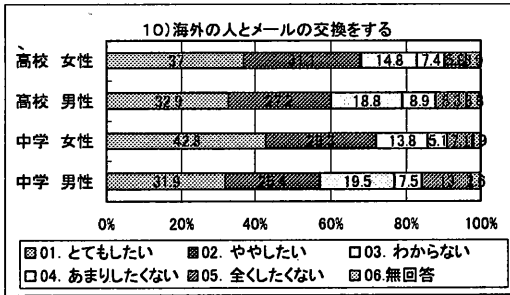
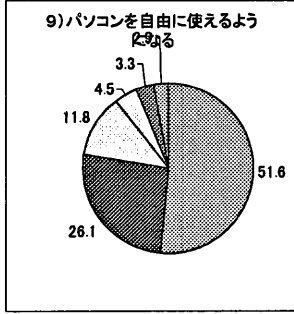
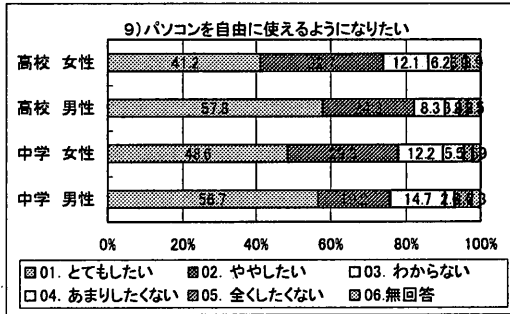


表12

	いとも もした	やや したい	わか らない	くあ まり した	な全 くし たく	無 回 答
1) 海外に留学する	43.9	33.1	8.7	6.4	5.1	2.8
2) 海外で働く	28.0	30.6	19.3	11.6	7.4	3.0
3) いろいろな国の言葉を学ぶ	40.5	28.9	14.6	7.9	5.0	3.0
4) いろいろな国の文化を学ぶ	36.2	27.8	18.4	8.4	6.0	3.2
5) 日本の伝統文化を学ぶ	18.4	21.2	26.2	16.1	15.0	3.2
6) 日本の政治・経済について学ぶ	12.7	16.3	30.0	20.0	17.9	3.0
7) 自分が住んでいる地域に貢献する	13.8	20.9	34.2	17.4	10.4	3.3
8) 海外でボランティア活動する	16.8	20.5	30.7	15.1	13.0	3.8
9) パソコンを自由に使えるようになる	51.6	26.1	11.8	4.5	3.3	2.9
10) 海外の人とメールの交換をする	36.2	28.1	16.8	7.2	8.7	3.0